



東部支部委員長

園部 薫
(越谷南高等学校)

南部支部委員長

野口 美和
(浦和商業高等学校)

「令和5年度のまとめと抱負」

専門委員長 和久長義

日頃よりハンドボール専門部の行事について関係の皆様のご協力を賜り、感謝申し上げます。今年度、委員長就任5年目を迎え、その職責の重さを痛感しつつ、日々精進しながら自分らしく努力して進んでいきたいと思っております。これからも埼玉県のハンドボールの選手たちが輝きを持ちながらも、目標に向かって充実した活動ができるように微力ではありますが、務めて参りたいと考えております。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が少なくなり、すべての大会で観客動員をすることができ、活気のある大会を運営することができた。インターハイ、国体においても結果は残らなかったが、選手は素晴らしいプレーを見せてくれた。

来年度は関東選抜大会が埼玉県で開催されるので、選手だけではなく、関係者皆さまからのご協力を賜り無事に成功させたいと思っております。

最後に今年度、関係の方々のご尽力に対し感謝いたすとともに、今後も埼玉のハンドボールの生徒のために、ご協力を賜りたいと思っております。生徒には、今年の最後を締めくくる全国選抜大会にて是非とも、全国上位進出を果たすべく、頑張ってもらいたいと期待しています。

◆関東大会予選

男子決勝は浦和学院対越谷南。圧倒的な力を見せつけながら勝ち上がってきた浦和学院と接戦を制して勝ち上がってきた越谷南との好試合が予想される。試合開始から浦和学院が攻め続け、大差をつけて折り返す。越谷南も負けまいと後半には追い上げも見せるが、前半のリー

ハンドボール

専門部長



久保 浩
(志木高等学校長)

専門委員長



和久長義
(伊奈学園総合高等学校)

西部支部委員長

天野 和義
(朝霞高等学校)

北部支部委員長

高橋 智
(大妻嵐山高等学校)

ドを埋めることは出来ず浦和学院が優勝を決めた。

関東大会出場をかけた試合は川口北に1点差で競り勝ってきた川口東と農大三高を危なげなく破ってきた浦和実業の対戦となった。序盤から浦和実業が突き放すと、後半に巻き返しを図る川口東の追い上げがあるも浦和実業が勝利を収めて関東大会出場を決めた。

女子は埼玉栄、浦和実業がまず順当に関東大会出場を決めた。決勝戦は埼玉栄が終始浦和実業を寄せつけず優勝を決めた。代表決定戦1戦目は越谷南対春日部女子、2戦目は川口北対川口東と同地区どうしの対戦となった。越谷南と川口北が相手を寄せつけず勝利を収め、代表の座を勝ち取った。

◆関東大会

男子越谷南、浦和実業、女子越谷南は初戦敗退。女子埼玉栄、浦和実業は2回戦敗退となった。男子浦和学院は埼玉1位の意地を見せ、ベスト8へ進出する結果となった。

◆インターハイ予選

どの試合も思いのこもった白熱した試合であった。男子決勝は順当に勝ち上がってきた浦和学院と準決勝で僅差の試合を競り勝ち勢に乗る浦和実業の試合となった。関東大会予選のリベンジを果たしたい浦和実業は、序盤シュートが枠に収まらなかったが、徐々に修正していきリードを奪う。しかし、浦和学院も焦ることなく確実に得点を重ねると、前半終了時には逆転し、後半には突き放す展開となった。浦和学院が前年度王者の風格を見せつける形で、勝利を収めた。試合終了後には両チームに惜しめない賞賛の拍手が送られた。

女子は埼玉栄と浦和実業が決勝戦へと駒を進めた。新入大会の雪辱を果たさんと試合に臨む浦和実業は、埼玉栄の強いディフェンスを素早いカットインで崩すと得点

を重ね序盤に流れを掴む。しかし、埼玉栄も引き離されまいと粘る。すると、相手のミスからの速攻で逆転すると一気に流れを引き戻す。浦和実業も要所で7人攻撃を仕掛けるなど逆転を図るも埼玉栄は前半の流れを維持し続け、浦和実業の追い上げを逃げ切り、優勝を収めた。

◆インターハイ

北海道で開催されたインターハイに男子浦和学院、女子埼玉栄が出場した。男子浦和学院は3回戦、女子埼玉栄は2回戦に進出した。今後のより一層の活躍に期待したい。

◆1年生技術研修会

今年度も2日間に渡ってくまがやドームで開催した。多くの生徒の大切なハンドボール競技経験の場となった。また、強豪校のみならずこれからの活躍を期待させるプレーが多数みられた。今後の成長に期待したい。

◆新人大会

各地区予選を勝ち抜いた男子32チーム、女子28チームが関東選抜大会出場枠を明け、しのぎを削り合った。

男子では、浦和学院、浦和実業、川口東、三郷北、女子では埼玉栄、浦和実業、川口北、春日部女子がベスト4に進出し決勝リーグで素晴らしい戦いを繰り広げた。

男子はやはり浦和学院が、圧倒的な力を見せつけて、他チームを寄せ付けることなく見事全勝優勝を飾った。女子も、やはり埼玉栄の実力は高かった。その中でも、浦和実業が埼玉栄に迫る勢いを見せたが、埼玉栄も底力の強さを見せ、浦和実業を押しよけ埼玉栄が全勝優勝を飾った。

試合結果

関東選抜大会（令和4年度）～千葉県～

男子1位トーナメント

浦和学院 28-23 藤代紫水
浦和学院 30-29 法政大学第二
浦和学院 29-25 駿台甲府

男子2位トーナメント

川口東 26-37 昭和学院

女子1位トーナメント

埼玉栄 15-21 昭和学院
埼玉栄 35-14 栃木商業

女子2位トーナメント

越谷南 25-22 幕張総合
越谷南 18-36 白梅学園

全国選抜大会（令和4年度）

～男子：三重県 女子：岐阜県～

男子 浦和学院 28-29 県立小松工業
女子 埼玉栄 12-25 県立華陵

関東高校ハンドボール大会 ～茨城県～

男子

1回戦 浦和学院 26-17 横浜創学館
越谷南 20-23 横浜創英
浦和実業 22-32 駿台甲府
2回戦 浦和学院 38-13 県立石橋
3回戦 浦和学院 27-36 県立藤代紫水

女子

1回戦 埼玉栄 22-15 市立高津
浦和実業 32-22 つくば秀英
越谷南 22-26 県立水海道第二
2回戦 埼玉栄 16-18 麻生
浦和実業 18-26 県立川和

インターハイ ～北海道～

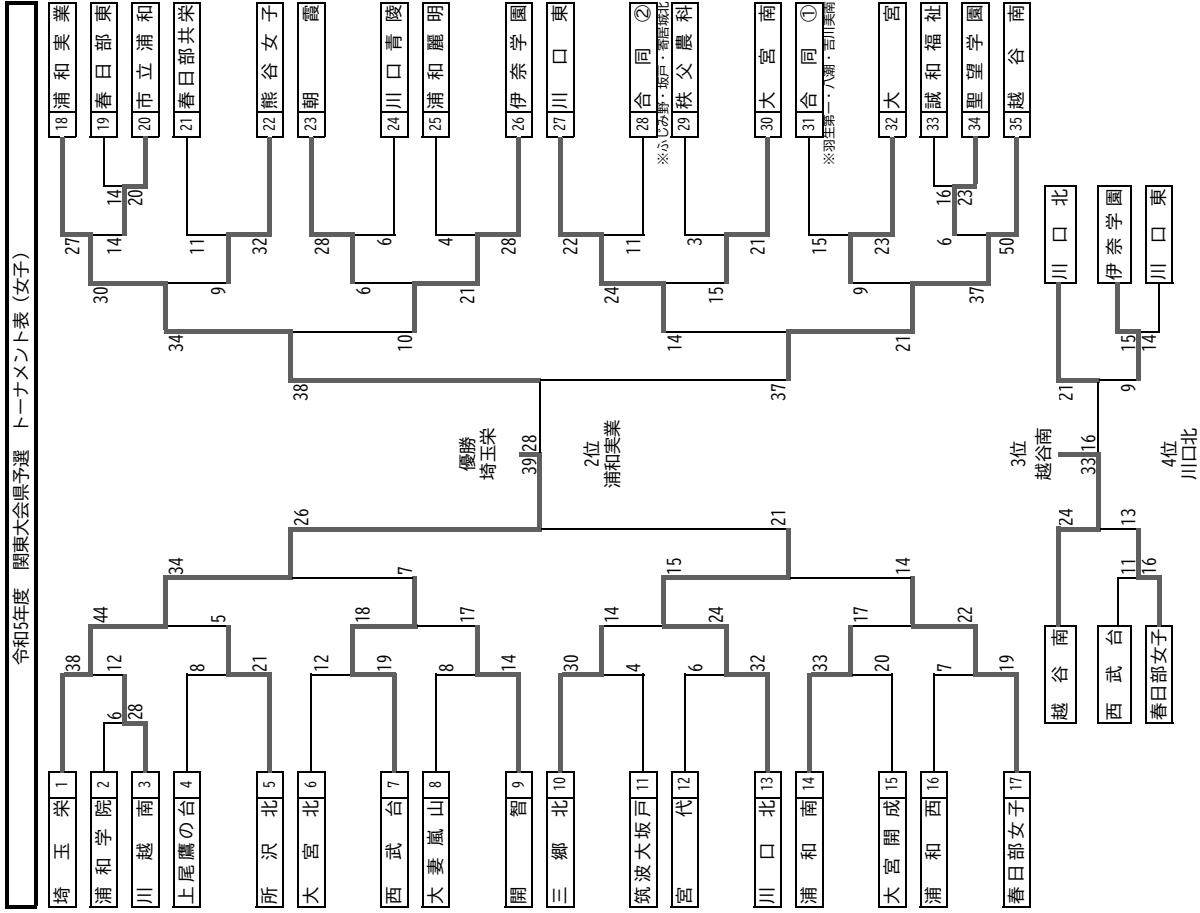
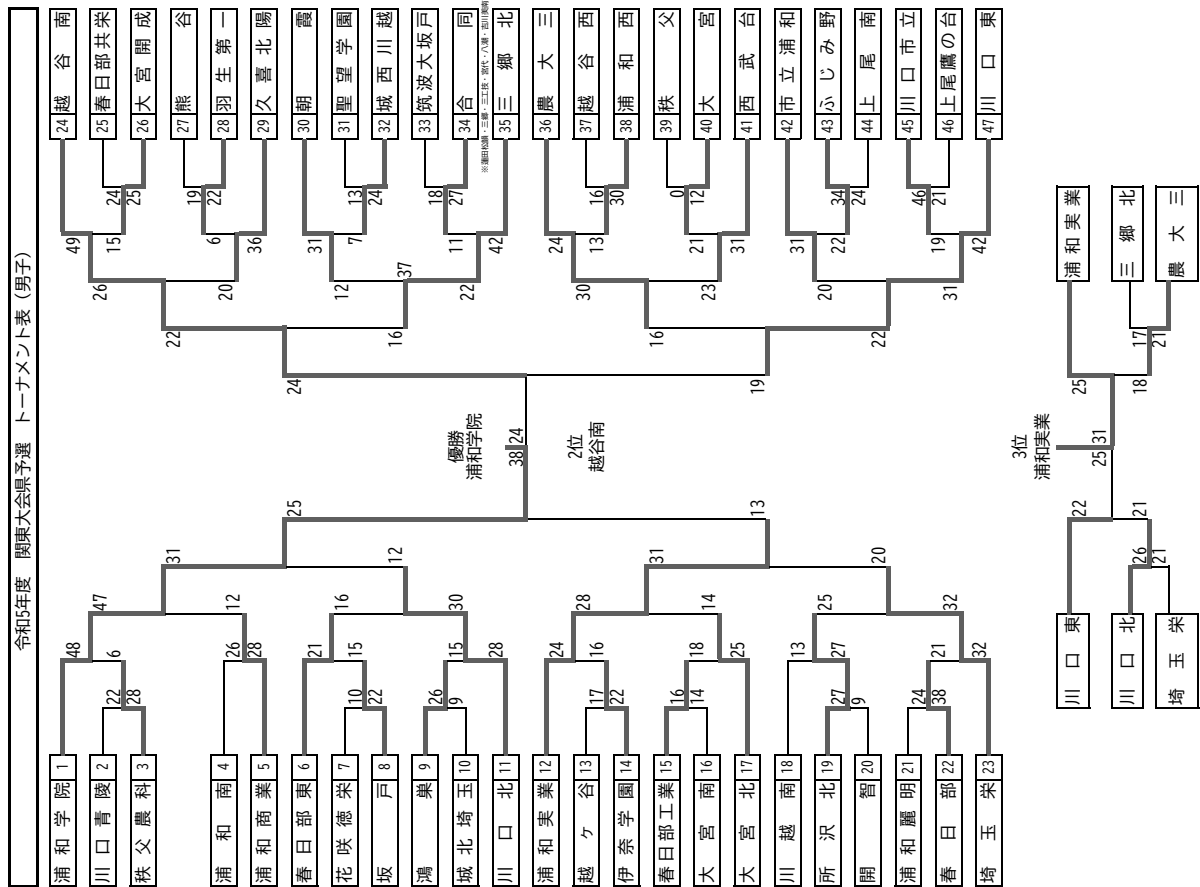
男子

2回戦 浦和学院 34-24 高知中央（高知）
3回戦 浦和学院 33-39 北陸（福井）

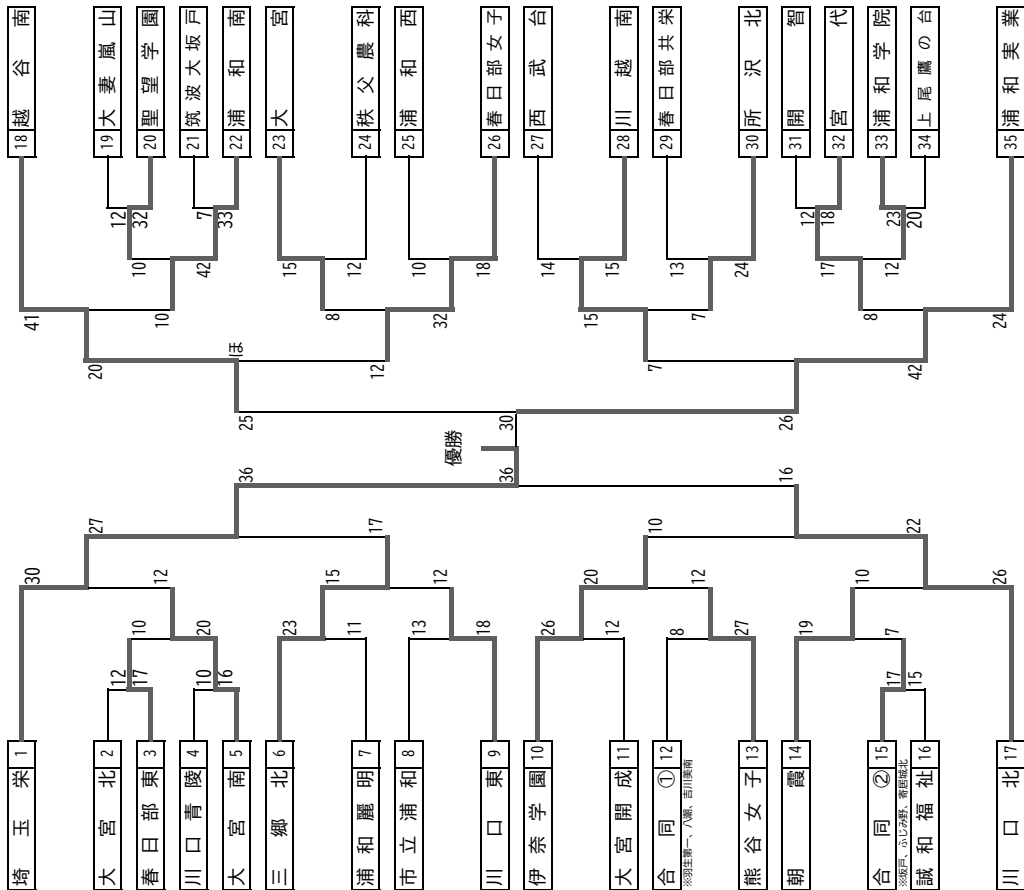
女子

1回戦 埼玉栄 34-16 屋代（長野）
2回戦 埼玉栄 17-24 明光学園（福岡）

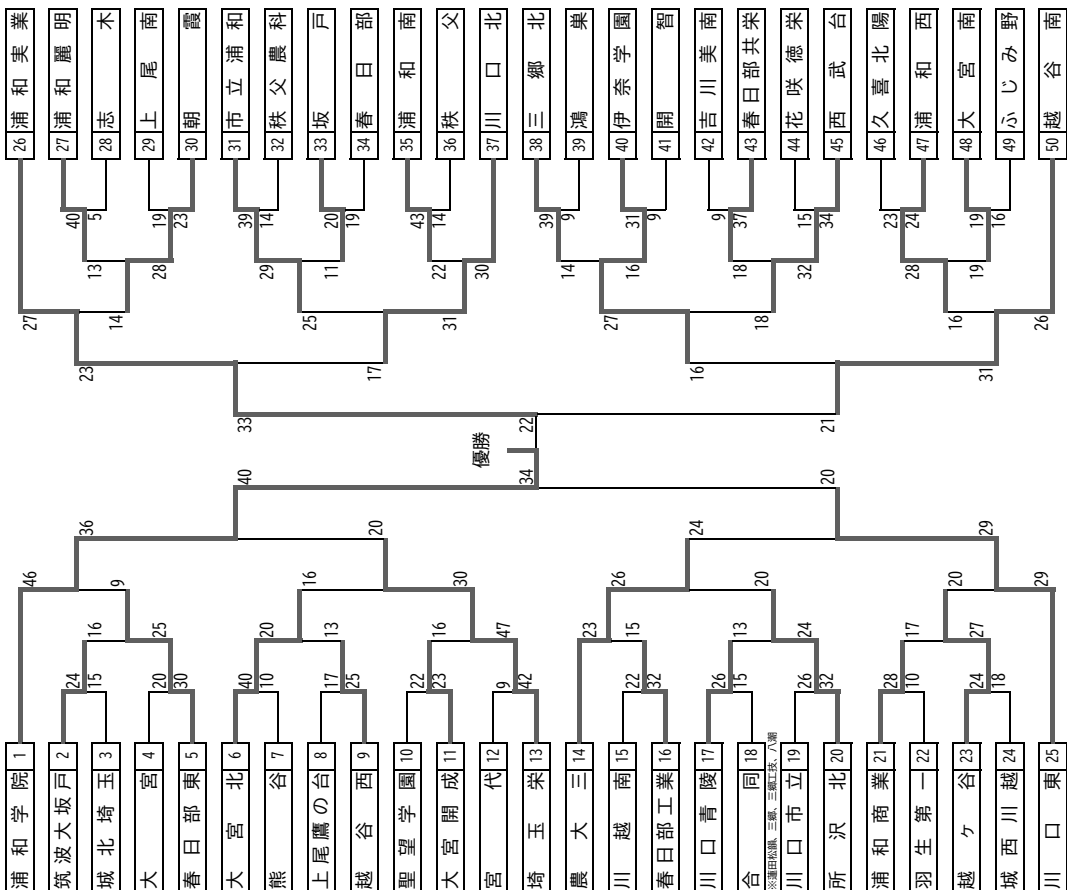
ハンドボール



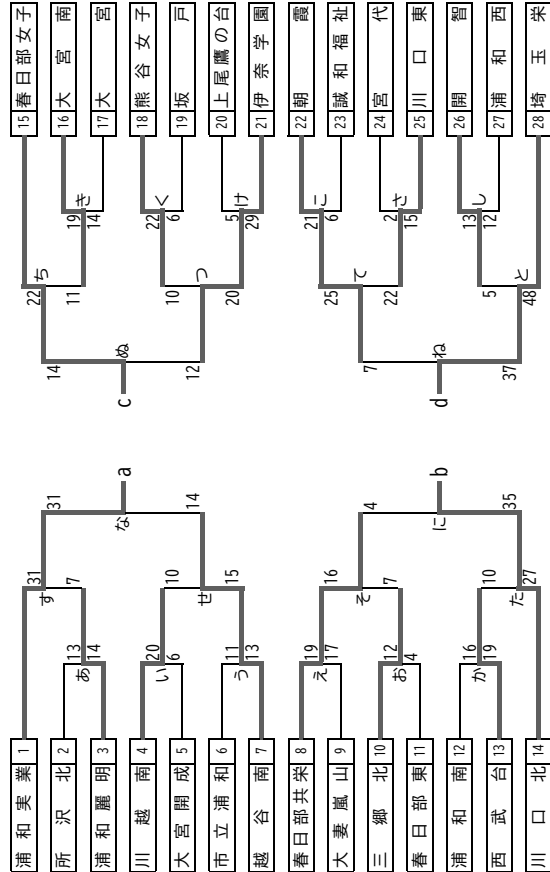
令和5年度 インターハイ埼玉県予選 トーナメント表 (女子)



令和5年度 インターハイ埼玉県予選 トーナメント表 (男子)



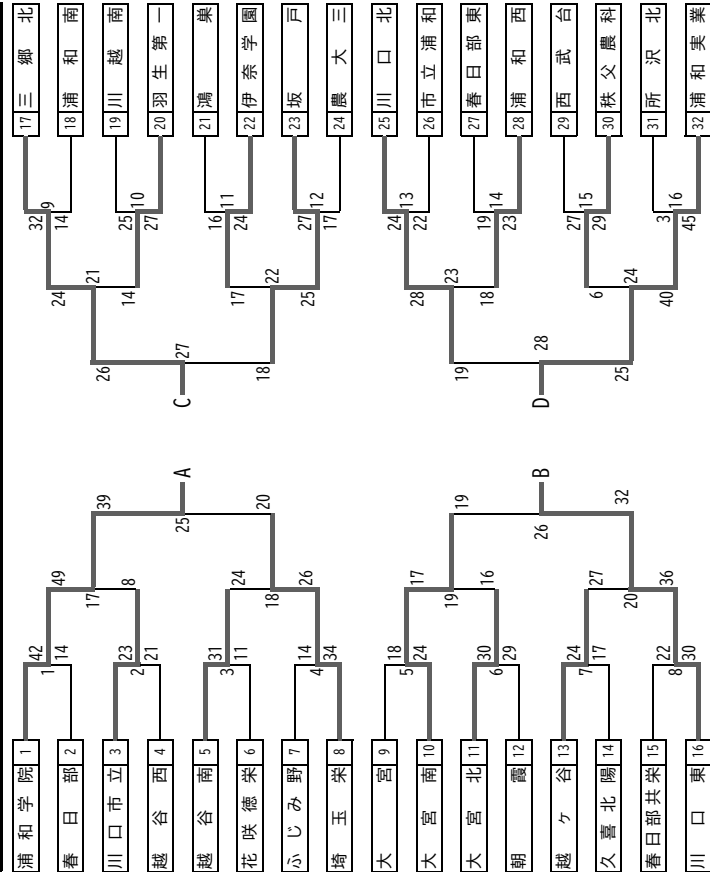
令和5年度 県民総合スポーツ大会兼新人県大会 予選トーナメント表 (女子)



決勝リーグ

浦和美業	川口北	春日部女子	埼玉栄	順位
浦和美業	○	○	×	2
川口北	×	○	×	3
春日部女子	×	×	×	4
埼玉栄	○	○	○	1

令和5年度 県民総合スポーツ大会兼新人県大会 予選トーナメント表 (男子)



決勝リーグ

浦和学院	川口東	三郷北	浦和美業	順位
浦和学院	○	○	×	1
川口東	×	○	×	3
三郷北	×	×	×	4
浦和美業	○	○	○	2



専門部長



田部井 洋
(入間向陽高等学校長)

専門委員長



坂本 修
(深谷第一高等学校)

令和5年度のまとめと来年度に向けて

委員長 坂本 修

本年度の弓道専門部の行事もほぼ予定通り、無事に終了することができました。これも大会運営等に関わっていただいた多くの方々のおかげです。この場を借りまして、厚くお礼申し上げます。

<関東大会>

第67回関東高等学校弓道大会が6月2日～4日にかけて埼玉県立武道館を会場に開催いたしました。コロナ禍になり2年間無観客でしたが、今大会は有観客、応援あり、開閉会式ありでの開催でした。

2日の公式練習・開会式の日は大雨に見舞われ、一部役員や補助役員の足に及びましたが、無事に開会式を執り行うことができました。3日の予選・個人決勝は、個人戦が長引き、終了時間が18時になってしまいました。4日の団体決勝は滞りなく開催し、ほぼ予定通りに終了いたしました。

大会結果は男子団体で浦和が優勝、女子個人で寄居城北の久保田選手が7位に入賞という、最高の結果を残してくれました。

教育局および高体連の先生方におかれましては、本大会に際しまして多大なるご協力を賜りましたことを、ここでお礼申し上げます。

<上位大会>

インターハイにおいて、坂戸西高校が男子団体で7位に入賞、全国選抜において、武蔵越生高校の石上依吹選手が女子個人において優勝しました。その他、上位大会で活躍してくれましたが、国体においては、残念ながら本大会への出場はなりませんでした。

<県内大会>

一部大会を除き、ほぼコロナ前と同じ形式で開催しました。また、応援も復活させました。ただ的中については、昨年度よりは向上しましたが、コロナ前には戻って

いません。コロナ前に比べると練習量の低下や、技術不足が挙げられます。

<来年度に向けて>

関東大会が3人制から5人制へと変更となり、関東選抜大会が新設されます。そのため、行事日程や競技方法に関しても変更が行われます。円滑に運営できるよう、計画を立ててまいります。

また、国スポについても男女で本戦出場ができるよう、選考・育成を進めてまいります。

記録

<第22回東日本高等学校弓道大会>

3月24日(金)～26日(日) 青森県武道館

女子5人制団体決勝トーナメント

1回戦	本庄	6
	清真学園(茨城)	9
	尚綱学院(宮城)	13 ○
1回戦	成徳深谷	7
	山形中央	8
	青森商業	14 ○
1回戦	坂戸西	12
	甲府工業(山梨)	9
	足利大附属(栃木)	17 ○

男子3人制団体決勝トーナメント

1回戦	坂戸西	7-8	高経大附属(群馬)
-----	-----	-----	-----------

<関東大会県予選>

4月22日(土) 23日(月) 県立武道館弓道場

男子団体

1位	坂戸西A (宮下雄琉、山元雅之、川端歩武、守安優希)
2位	浦和A (樋口慶、宮原健太、今藤樹、氏家凌雅)
3位	川越A (松本花陽、金井塚渉、歌代温、金子和徳)

- 4位 所沢北A
(久和優真、松下将也、萩谷凌多、岸川月太)
- 5位 浦和B
(工藤僚真、山上陽祐、鈴木晶太郎、松田昂成)
- 6位 山村学園A
(井上優、榎拓海、細川幸聖、吉澤奨)
- 7位 大宮A
(大島央翔、小林功基、佐藤朱雀、加藤颯基)
- 8位 大宮東A
(古澤雲珠、佐藤狼、齋藤則男、山口侑輝)

女子団体

- 1位 坂戸西A
(増田姫夏、齋藤千尋、小原沙羅、長棟真依)
- 2位 草加東B
(長雅菜、市東咲乃、春日こもも、吉田七彩)
- 3位 寄居城北A
(小峯叶、久保田春菜、高柳乃愛、石口愛莉)
- 4位 与野A
(山口栴、小島那心、橋本聡美、小林真菜)
- 5位 坂戸西C
(富田優、河内來花、栗原あずさ、澤崎埜乃)
- 6位 岩槻商業A
(芳野七海、橋爪瑠依、石川ひなた、下山凜)
- 7位 西武文理B
(東千佳乃、平田結、坂本雪那、田久保わのか)

※男女各上位6校および推薦出場の川越が関東大会出場

男子個人

- 1位 樋口 慶 (浦和)
- 2位 内村 匠 (越ヶ谷)
- 3位 西 智也 (秩父農工科学)
- 4位 鈴木晶太郎 (浦和)
- 5位 齋藤 則男 (大宮東)
- 6位 古澤 雲珠 (大宮東)
- 7位 金井 大和 (久喜北陽)
- 8位 杉山 大海 (武蔵越生)

女子個人

- 1位 石口 愛莉 (寄居城北)
- 2位 坂本 雪那 (西武文理)
- 3位 加藤 聖菜 (秩父農工科学)
- 4位 富田 優 (坂戸西)
- 5位 下山 凜 (岩槻商業)
- 6位 橋爪 瑠依 (岩槻商業)
- 7位 草岡 美波 (川越総合)
- 8位 寒河江涼菜 (坂戸西)

<遠の選手権大会兼国体候補選手選考会>

5月4日(木) 県立武道館弓道場

女子個人

- 1位 増田 姫夏 (坂戸西)
- 2位 佐藤 結 (狭山ヶ丘)
- 3位 飯塚 紅桜 (伊奈学園総合)
- 4位 藤木 笑 (草加東)
- 5位 福山 莉央 (大宮光陵)
- 6位 梅澤 未桜 (東京成徳深谷)
- 7位 望月 心菜 (正智深谷)
- 8位 加藤 聖菜 (秩父農工科学)

男子個人

- 1位 川端 歩武 (坂戸西)
- 2位 足立 遼太 (武蔵越生)
- 3位 中嶋 優弥 (坂戸西)
- 4位 山崎 絢平 (川越)
- 5位 池頭 幸登 (伊奈学園総合)
- 6位 川瀬 元希 (入間向陽)
- 7位 山元 雅之 (坂戸西)
- 8位 宮下 雄琉 (坂戸西)

<国体候補選手選考会>

5月6日(土) 県立武道館弓道場

- 男子 選手 宮下 雄琉 (坂戸西)
足立 遼太 (武蔵越生)
川端 歩武 (坂戸西)
- 男子 監督 古岡 大路 (川越南)
コーチ 倉田 春樹 (武蔵越生)
- 女子 選手 寒河江涼菜 (坂戸西)
加藤 聖菜 (秩父農工科学)
増田 姫夏 (坂戸西)
- 女子 監督 丸山 康弘 (秩父農工科学)
コーチ 岸口 脩二 (坂戸西)
総合コーチ 山崎康太 (大宮武蔵野)

<第67回関東高等学校弓道大会>

6月2日(金)～4日(日) 埼玉県立武道館

女子団体決勝トーナメント

- 1回戦 与野 3-9 市立金沢(神奈川)
- 2回戦 草加東 6-7 足利大附属(栃木)

男子団体決勝トーナメント

- 1回戦 所沢北 3 8-8 2 山村学園
浦和 11-10 慶応義塾(神奈川)
- 2回戦 所沢北 7-9 作新学院(栃木)
浦和 10-5 前橋商業(群馬)

準決勝 浦 和 10-9 市立松戸 (千葉)
 決勝 浦 和 10-9 作新学院
 優勝 浦和 (樋口慶、今藤樹、鈴木晶太郎、宮原健太)
 女子個人 7位 久保田春菜 (寄居城北)

4位 所 沢 北
 (久和優真、松下将也、長尾英雄、林朝輝、
 萩谷凌多、安井彰吾、知久莞汰)

女子個人 1位 草岡 美波 (川越総合)
 2位 村上 純奈 (市立浦和)
 3位 加藤 結菜 (滑川総合)
 4位 下山 凜 (岩槻商業)
 5位 遠藤 未侑 (星野)
 6位 市東 咲乃 (草加東)
 7位 宮澤 陽向 (草加東)
 8位 福山いろり (大宮東)

<全国高校総体県予選>

4月30日 (日) 大宮公園、県立武道館、
 日高市文化体育館、熊谷運動公園
 6月10日 (土) 11日 (日) 17日 (土) 県立武道館
 女子団体

3次予選結果 (80射)
 草加西 47中 草加東 47中 正智深谷 46中
 大宮東 45中 熊谷農業 42中 鳩ヶ谷 42中
 大宮光陵 39中 東農大三 37中
 伊奈学園総合 36中 越ヶ谷 30中

決勝リーグ

1位 草加西
 (由良優泉菜、高島小羽音、大山蒲公英、
 菊地明理、平峰希美、空閑美苗、永田純蓮)
 2位 正智深谷
 (池下恋美、山崎菜之花、黒澤陽楓、市川莉子
 望月心菜、村田鈴風、櫻澤琴音)

3位 大宮東
 (永井心菜、杉田帆南、須藤栄佳、板垣美結、
 福山いろり、並木瑠依、西内瑞羽)

4位 草加東
 (阿佐美海怜、長雅菜、市東咲乃、春日こもも
 藤木笑、宮澤陽向、吉田七彩)

男子団体

3次予選結果 (80射)
 坂戸西 60中 所沢北 55中 浦 和 52中
 伊奈学園総合 51中 本 庄 49中
 東農大三 46中 浦 和 東 45中
 大 宮 44中 狭山ヶ丘 42中 春日部 36中

決勝リーグ

1位 坂戸西
 (宮下雄琉、小林諒、石崎孟、山元雅之、
 川端歩武、中嶋優弥、守安優希)

2位 伊奈学園総合
 (長谷川光、小川蒼生、長友翔也、小林達哉、
 池頭幸登、川口暁、瀬戸口智樹)

3位 浦 和
 (樋口慶、今藤樹、工藤僚真、宮原健太、
 鈴木晶太郎、氏家凌雅、山上陽祐)

男子個人 1位 今藤 樹 (浦和)
 2位 川端 歩武 (坂戸西)
 3位 近藤 峻央 (所沢北)
 4位 吉田 将輝 (東京成徳深谷)
 5位 井上 優 (山村学園)
 6位 池頭 幸登 (伊奈学園総合)
 7位 高橋 翔馬 (本庄)
 8位 宮下 雄琉 (坂戸西)

※男女団体各1位、団体優勝校を除く個人男女上位各2名は全国高校総体へ出場。

<全国遠的大会県予選会>

6月25日 (土) 県立武道館弓道場

女子団体

1位 草加東 2位 秩父農工科学
 3位 所沢北 4位 狭山ヶ丘
 5位 坂戸西

男子団体

1位 坂戸西 2位 浦 和
 3位 東京成徳大学深谷 4位 秩父農工科学
 5位 伊奈学園総合

※男女各1、2位は全国高校遠的弓道大会へ出場

※なお、男子の川越、女子の坂戸西は前本大会にて上位入賞等のため、推薦出場

<特別国民体育大会関東ブロック大会>

7月22日 (土) 23日 (日) 埼玉県立武道館

少年男子 近的3位 遠的6位 総合5位
 少年女子 近的6位 遠的7位 総合8位

<全国高等学校総合体育大会弓道競技大会第68回全国高等学校弓道大会>

8月3日 (木) ~ 6日 (日)

北海道真駒内セキスイハイムアリーナ特設弓道場

女子団体決勝トーナメント

- 1回戦 草加西 13-6 坂出(香川)
2回戦 草加西 11-12 秀岳館(熊本)

男子団体決勝トーナメント

- 1回戦 坂戸西 18-11 水戸桜ノ牧(茨城)
2回戦 坂戸西 14-13 高経大附属(群馬)
準々決勝 坂戸西 4 13-13 5 黒沢尻工業(岩手)
7位 坂戸西(宮下雄琉、小林諒、石崎孟、
山元雅之、川端歩武、中嶋優弥)

11位 松村 香佳(大宮光陵)

12位 山崎 紗帆(大宮南)

13位 西内 瑞羽(大宮東)

※男子12名、女子13名は関東個人選手権選抜大会に出場

<第42回関東個人選手権選抜大会>

9月9日(土)10日(日)

東京都明治神宮至誠館中央道場

入賞者なし

<第24回紫灘旗全国高校遠の弓道大会>

8月19日(土)20日(日)久留米アリーナ弓道場

男子団体決勝トーナメント

- 1回戦 浦和 8-6 市立松戸(千葉)
準決勝 浦和 11-9 加治木工業(鹿児島)
決勝 浦和 11-9 鹿児島実業
優勝 浦和(松田昂成、今藤樹、氏家凌雅、佐野貴也)

女子団体決勝トーナメント

- 1回戦 草加東 5-6 伊集院(鹿児島)

※浦和、草加東は来年度推薦出場

<新人大会兼県体>

10月6日(金)~8(日)大宮公園弓道場

男子団体

- 1位 所沢北A
(知久莞汰、長瀬陽平、関戸琉偉、飯村公亮)
2位 深谷第一A
(須藤琢磨、藤田碧、羽切章太、篠田桜希)
3位 浦和実業A
(山本悠斗、田村響介、島田明昇、酒井爽良)
4位 大宮東A
(児玉浩希、大澤琉空、竹内文哉、百木敦海)
5位 伊奈学園総合A
(須永賢祐、長谷川光、山本琉斗、澁川侑弥)
6位 星野A
(氷室佑人、鈴木颯斗、川上諒成、齊藤慧)
7位 秩父農工科学A
(佐藤誠拳、引間達哉、北堀祐成、若林虎太郎)
8位 草加西A
(井上恵仁、田島春哉、上野健一、船山蓮羽)

女子団体

- 1位 星野A
(町田理華、吉田恭子、上妻愛、永井愛莉)
2位 久喜A
(中村美緒、結城花菜、秋山真緒、尾澤志織)
3位 岩槻商業A
(下山凜、吉田優衣、橋爪瑠依、芳野七海)
4位 東農大三A
(芹澤志歩、伊藤瑞姫、小出由理、永峰明音)
5位 鳩ヶ谷B
(森田凜、大熊海尋、館野都美、宗方日向咲)
6位 大宮東A
(永井心菜、西内瑞羽、新井結衣、須藤栄佳)
7位 秋草学園A
(河野杏奈、岩佐亜輝菜、高橋菜月、竹田藍裡)
8位 桶川A

<関東個人選抜県予選>

8月22日(火)25日(金)県立武道館弓道場

- 男子個人 1位 秋馬 充雄(川越)
2位 山本 琉斗(伊奈学園総合)
3位 市川 潤(大宮)
4位 小林 春斗(鳩ヶ谷)
5位 松井 漣音(草加西)
6位 原 新樹(慶應志木)
7位 寺本 一徳(浦和西)
8位 井上 恵仁(草加西)
9位 赤池 星哉(山村学園)
10位 大谷 歩夢(浦和北)
11位 龍満 陽斗(鳩ヶ谷)
12位 小岩井陽斗(浦和)
女子個人 1位 山辺 咲希(伊奈学園総合)
2位 宮澤 陽向(草加東)
3位 池下 恋美(正智深谷)
4位 杉澤 彩乙(伊奈学園総合)
5位 永峰 明音(東農大三)
6位 長島友里奈(東京成徳深谷)
7位 由良優泉菜(草加西)
8位 高橋 陽菜(東京成徳深谷)
9位 石上 依吹(武蔵越生)
10位 丹治 姫乃(大宮光陵)

(松永保乃、小林莉子、岡崎優菜、黒崎ななみ)

- 男子個人 1位 大竹 准平 (春日部)
 2位 宮崎 陸 (川越南)
 3位 児玉 浩希 (大宮東)
 4位 飯田 椋介 (川口北)
 5位 田口 宜知 (東農大三)
 6位 高野 璃生 (川越)
 7位 須永 賢祐 (伊奈学園総合)
 8位 其上 達也 (東農大三)
- 女子個人 1位 杉澤 彩乙 (伊奈学園総合)
 2位 篠 和佳奈 (川口北)
 3位 細沼希乃風 (滑川総合)
 4位 高橋穂乃佳 (川口北)
 5位 町田 理華 (星野)
 6位 由良優泉菜 (草加西)
 7位 佐藤 結 (狭山ヶ丘)
 8位 稲田 葵 (川口市立)

※男女団体各1、2位は東日本高校弓道大会に出場

<全国選抜大会県予選>

11月4日(土) 5日(日) 11日(土) 県立武道館弓道場

男子団体

3次予選結果(48射)

武蔵越生A	37中	浦和A	35中
越ヶ谷A	31中	川越A	31中
伊奈学園総合A	31中	深谷第一A	30中
東農大三A	29中	鳩ヶ谷A	27中

決勝リーグ

- 1位 浦和A
 (松田昂成、綾部敬太、佐野貴也、欽田広大)
- 2位 越ヶ谷A
 (内村匠、小口遼、矢路川優大、河村琉斗)
- 3位 武蔵越生A
 (足立遼太、新江悠人、岡田弥麓、齋藤龍之介)
- 4位 川越A
 (高野璃生、秋馬充雄、渡邊健太、金子和徳)

女子団体

3次予選結果(48射)

本庄A	31中	坂戸西A	29中
大宮東A	28中	東農大三A	28中
滑川総合A	27中	入間向陽A	27中
大宮東B	27中	川越南B	26中

決勝リーグ

- 1位 大宮東A
 (永井心菜、西内瑞羽、須藤栄佳、新井結衣)

- 2位 本庄A
 (金澤しおり、石原葵、逸見菜月、清水彩乃)
- 3位 坂戸西A
 (閑野倫、若松里香、河内來花、金子渚)
- 4位 東農大三A
 (芹澤志歩、原田紗羽、田口莉杏、小出由理)

- 男子個人 1位 足立 遼太 (武蔵越生)
 2位 小口 遼 (越ヶ谷)
 3位 大竹 准平 (春日部)
 4位 羽切 章太 (深谷第一)
 5位 松田 昂成 (浦和)
 6位 川瀬 元希 (入間向陽)
 7位 川上 諒成 (星野)
 8位 田口 宜知 (東農大三)

- 女子個人 1位 石上 依吹 (武蔵越生)
 2位 野村 理恵 (入間向陽)
 3位 長島 未侑 (川越南)
 4位 川合 菜花 (秩父農工科学)
 5位 小島 葉菜 (浦和西)
 6位 新井 海結 (東農大三)
 7位 金澤しおり (本庄)
 8位 安藤 結愛 (本庄)

※男女団体各1位、個人男女各上位2名は全国選抜大会へ出場

<第42回全国高等学校弓道選抜大会>

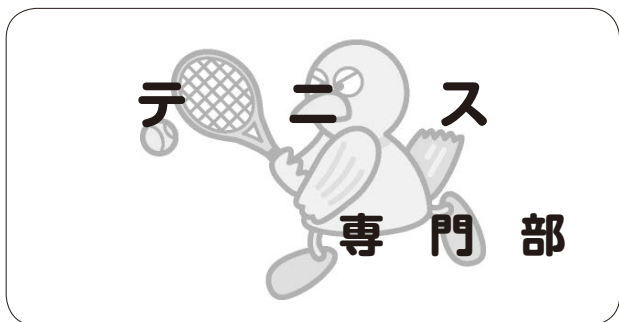
12月23日(土)～25日(月) 東京武道館

女子決勝トーナメント

- 1回戦 大宮東 9-7 徳島科学技術
 2回戦 大宮東 6-9 岐阜各務野

女子個人

- 1位 石上 依吹 (武蔵越生)



副委員長 山本 秀一
(正智深谷高等学校)

東部支部委員長 高見 友基
(蓮田松韻高等学校)

南部支部委員長 阿部 智幸
(上尾鷹の台高等学校)

専門部長



加藤 友作
(浦和北高等学校長)

専門委員長



仲村 祐
(伊奈学園総合高等学校)

西部支部委員長 細谷 亮太
(埼玉平成高等学校)

北部支部委員長 大沢 圭太
(本庄高等学校)

令和5年度テニス専門部活動報告

委員長 仲村 祐

昨年度6月に自県開催の関東高校テニス大会を実施し、私を含めこれからのテニス専門部を担っていくべき教員達にとって非常に大きな経験となりました。今後の専門部の更なる発展のため関東大会の経験を必ず活かすという決意を持ち、今年度の活動をスタートしました。

令和5年度の埼玉県選手たちの活躍に目を向けます。

6月の東京関東は「有明テニスの森」の素晴らしい環境の中で行われました。団体戦で男子浦和麗明が3位、女子浦和麗明が準優勝。個人戦では、男子単の宮川（浦和麗明）が準優勝。そして女子単においては、大脇・小高・前田・石井（すべて浦和麗明）がベスト4独占の快挙でした（名前は順位順）。女子複も小高・小川（浦和麗明）が準優勝と、埼玉県選手団の大活躍が光りました。

8月の北海道インターハイは連日の猛暑の中での戦いでした。団体男子代表浦和麗明がベスト16、女子代表浦和麗明もベスト8で敗退。ともに熱戦に次ぐ熱戦、ベストプレーを發揮したものの紙一重の惜敗でした。悔しさの中迎えることとなった個人戦、男子単宮川と女子単前田（ともに浦和麗明）がベスト8、女子複で前田・大脇（浦和麗明）が3位。そして連戦をタフに勝ち上がった小高（浦和麗明）が、ついに女子単優勝。自分らしいパワフルなテニスを貫き、最高の形で3年間の高校テニス生活に華を添えました。これは当時浦和学院の山崎史子（現浦和麗明テニス部監督）以来、県勢女子36年振りの単優勝でした。埼玉県高体連テニス専門部にとっても、長年の活動がこのような形で実を結んだことは大きな喜びでした。

関東・全国の舞台での県勢の大活躍から大きな刺激を受け、代替わり後の県内新人大会でもハイレベルな戦いが繰り広げられました。個人戦では男子単で柳澤（浦和学院）が、女子単で石井（浦和麗明）が栄冠を勝ち取り、全国選抜大会出場を決めました。

12月に千葉で行われた関東選抜では、男子浦和麗明3位、男子浦和学院6位、女子浦和麗明4位、山村学園8位で出場校すべてが全国選拔出場を勝ち取りました。3月の博多の地での大活躍も期待できます。

今年度、コロナウイルス感染症による混乱もひとまず落ち着き、大会及びその他事業をすべて実施することができました。チームメートや保護者による応援で、コートに活気が戻って来たのは喜ばしいことでした。テニスは個人競技ですが、日々の部活動を通し団結力を養い、チームスポーツとして高校テニスを高めていくことがテニス専門部の目標です。

課題としては、第一に部員数減少が著しいことが挙げられます。人数不足で団体戦に出場できないチームや、日々の部活動でも充実した活動が積めないチームが増加しています。専門部として大会や講習会等の形式を工夫し、テニス協会等他団体とも協力して強化のみならず普及にも力を入れていく必要があると感じています。

また、酷暑対策、過密日程対策等も喫緊の課題です。今年度より、夏の新人大会1次予選を8月下旬に後ろ倒しにして実施しました。選手の安全を第一に考え大会を実施するための環境作りは今後も継続的に行っていく必要があります。

次年度もテニス専門部一丸となり、生徒が部活動に全力投球し心身を成長させる環境を支えていきたいと強く決意する所存です。

1.令和5年度 埼玉県内の主な試合結果

●関東高校テニス 埼玉県予選会（個人戦）

★男子シングルス

決勝	柳澤 春琉（浦和学院）	6-2	佐藤 怜（浦和麗明）
準決勝	柳澤 春琉（浦和学院）	6-4	内田 弘心（浦和麗明）
	佐藤 怜（浦和麗明）	6-3	冨師田 珀（浦和麗明）
準々決勝	内田 弘心（浦和麗明）	6-1	猪俣 有（浦和麗明）
	柳澤 春琉（浦和学院）	6-0	宮川 侑士（浦和麗明）
	冨師田 珀（浦和麗明）	6-1	宮武 魁（浦和学院）
	佐藤 怜（浦和麗明）	7-6(4)	藤崎 幹大（早稲田本庄）

順位決定戦

3位決定戦	内田 弘心（浦和麗明）	7-6(6)	宮川 侑士（浦和麗明）
2回戦	宮川 侑士（浦和麗明）	6-4	冨師田 珀（浦和麗明）
	内田 弘心（浦和麗明）	6-2	宮武 魁（浦和学院）
1回戦	宮川 侑士（浦和麗明）	6-1	猪俣 有（浦和麗明）
	宮武 魁（浦和学院）	6-2	藤崎 幹大（早稲田本庄）

★女子シングルス

決勝	小高 未織（浦和麗明）	6-3	大脇 結衣（浦和麗明）
準決勝	大脇 結衣（浦和麗明）	6-0	前田 璃緒（浦和麗明）
	小高 未織（浦和麗明）	6-1	石井 絢（浦和麗明）
準々決勝	大脇 結衣（浦和麗明）	6-2	弓削田きらら（浦和麗明）
	前田 璃緒（浦和麗明）	6-2	中尾 心綾（浦和麗明）
	小高 未織（浦和麗明）	6-0	小川 知紗（浦和麗明）
	石井 絢（浦和麗明）	6-2	小野 美空（山村学園）

順位決定戦

3位決定戦	前田 璃緒（浦和麗明）	6-4	石井 絢（浦和麗明）
2回戦	石井 絢（浦和麗明）	6-3	中尾 心綾（浦和麗明）
	前田 璃緒（浦和麗明）	6-2	小野 美空（山村学園）
1回戦	中尾 心綾（浦和麗明）	6-4	弓削田きらら（浦和麗明）
	小野 美空（山村学園）	6-4	小川 知紗（浦和麗明）

★男子ダブルス

	野口 礼斗 星野 漣太	柳澤 春琉 水谷 大軌	宮川 侑士 佐藤 怜	池本 叶羽 宮武 魁	勝敗	順位
A 野口 礼斗③ 星野 漣太② 浦和学院	/	2-6	4-6	6-7(4)	0-3	4
B 柳澤 春琉② 水谷 大軌① 浦和学院		6-2	5-7	6-4	2-1	2
C 宮川 侑士② 佐藤 怜① 浦和麗明		6-4	7-5	6-4	3-0	1
D 池本 叶羽③ 宮武 魁③ 浦和学院		7-6(4)	4-6	4-6	1-2	3

★女子ダブルス

	吉田 琴音 入江 咲希	石井 絢 小安 穂果	小高 未織 小川 知紗	中尾 心綾 瓜生 莉央	勝敗	順位
A	吉田 琴音③ 入江 咲希③ 昌平	6-1	2-6	6-1	2-1	2
B	石井 絢② 小安 穂果③ 浦和麗明	1-6	3-6	6-4	1-2	3
C	小高 未織③ 小川 知紗③ 浦和麗明	6-2	6-3	6-1	3-0	1
D	中尾 心綾③ 瓜生 莉央③ 浦和麗明	1-6	4-6	1-6	0-3	4

●関東高校テニス 埼玉県予選会 (団体戦)

★男子

決勝	浦和麗明	2 - 0	浦和学院
準決勝	浦和学院	3 - 0	川越東
	浦和麗明	3 - 0	昌平
準々決勝	浦和学院	2 - 0	埼玉平成
	川越東	2 - 1	立教新座
	昌平	2 - 1	早稲田本庄
	浦和麗明	3 - 0	東京農大三

順位決定戦

3位決定戦	早稲田本庄	2 - 0	立教新座
2回戦	立教新座	2 - 0	昌平
	早稲田本庄	2 - 1	川越東
1回戦	立教新座	3 - 0	埼玉平成
	早稲田本庄	2 - 1	東京農大三

★女子

決勝	浦和麗明	2 - 0	山村学園
準決勝	浦和麗明	3 - 0	昌平
	山村学園	2 - 1	浦和学院
準々決勝	浦和麗明	3 - 0	川越女子
	昌平	2 - 0	東京農大三
	浦和学院	2 - 0	秀明英光
	山村学園	3 - 0	早稲田本庄

順位決定戦

3位決定戦	浦和学院	2 - 0	昌平
2回戦	浦和学院	2 - 0	東京農大三
	昌平	2 - 1	早稲田本庄
1回戦	早稲田本庄	2 - 1	秀明英光
	東京農大三	3 - 0	川越女子

●全国高校総体テニス 埼玉県予選会（個人戦）

★男子シングルス

決勝	柳澤 春琉（浦和学院）	7-6(2),6-4	内田 弘心（浦和麗明）
準決勝	柳澤 春琉（浦和学院）	9-8(6)	宮川 侑士（浦和麗明）
	内田 弘心（浦和麗明）	8-3	佐藤 怜（浦和麗明）
準々決勝	柳澤 春琉（浦和学院）	8-2	水谷 大軌（浦和学院）
	宮川 侑士（浦和麗明）	8-1	轟 佑介（浦和麗明）
	内田 弘心（浦和麗明）	8-3	宮武 魁（浦和学院）
	佐藤 怜（浦和麗明）	9-8(5)	藤崎 幹大（早稲田本庄）

★女子シングルス

決勝	前田 璃緒（浦和麗明）	5-7,6-4,10(6)	小高 未織（浦和麗明）
準決勝	小高 未織（浦和麗明）	9-8(1)	石井 絢（浦和麗明）
	前田 璃緒（浦和麗明）	8-3	大脇 結衣（浦和麗明）
準々決勝	小高 未織（浦和麗明）	8-1	矢口 絢菜（浦和麗明）
	石井 絢（浦和麗明）	8-2	田中 舞璃花（浦和学院）
	前田 璃緒（浦和麗明）	8-2	橋本 結衣（山村学園）
	大脇 結衣（浦和麗明）	8-3	吉岡 里菜（浦和麗明）

★男子ダブルス

決勝	轟 佑介・内田 弘心(浦和麗明)	7-5,6-3	柳澤 春琉・水谷 大軌(浦和学院)
準決勝	轟 佑介・内田 弘心(浦和麗明)	8-1	宮川 侑士・佐藤 怜（浦和麗明）
	柳澤 春琉・水谷 大軌(浦和学院)	8-4	宮武 魁・池本 叶羽(浦和学院)

★女子ダブルス

決勝	大脇 結衣・前田 璃緒（浦和麗明）	6-1,6-2	吉田 琴音・入江 咲希（昌平）
準決勝	大脇 結衣・前田 璃緒（浦和麗明）	8-5	小高 未織・小川 知紗（浦和麗明）
	吉田 琴音・入江 咲希（昌平）	9-8(3)	石井 絢・小安 穂果（浦和麗明）

●全国高校総体テニス 埼玉県予選会（団体戦）

★男子

決勝	浦和麗明	3 - 0	浦和学院
準決勝	浦和麗明	2 - 0	立教新座
	浦和学院	2 - 0	昌平
準々決勝	浦和麗明	3 - 0	埼玉平成
	立教新座	2 - 1	川越東
	昌平	2 - 1	早稲田本庄
	浦和学院	3 - 0	東京農大三

★女子

決勝	浦和麗明	3 - 0	山村学園
準決勝	浦和麗明	2 - 0	昌平
	山村学園	3 - 0	浦和学院
準々決勝	浦和麗明	2 - 0	秀明英光
	昌平	2 - 1	早稲田本庄
	浦和学院	2 - 0	東京農大三
	山村学園	2 - 0	川越女子

●新人大大会テニス 埼玉県大会（個人戦）

★男子シングルス

決勝	柳澤 春琉（浦和学院）	6-4	宮川 侑士（浦和麗明）
準決勝	宮川 侑士（浦和麗明）	6-0	佐藤 怜（浦和麗明）
	柳澤 春琉（浦和学院）	6-2	上山 湊平（立教新座）
準々決勝	宮川 侑士（浦和麗明）	6-2	荒地 奨（浦和学院）
	佐藤 怜（浦和麗明）	6-3	水谷 大軌（浦和学院）
	上山 湊平（立教新座）	6-3	内田 弘心（浦和麗明）
	柳澤 春琉（浦和学院）	7-6(4)	藤崎 幹大（早稲田本庄）

★女子シングルス

決勝	石井 絢（浦和麗明）	6-1	弓削田きらら（浦和麗明）
準決勝	石井 絢（浦和麗明）	6-3	吉岡 里菜（浦和麗明）
	弓削田きらら（浦和麗明）	6-4	橋本 結衣（山村学園）
準々決勝	石井 絢（浦和麗明）	6-1	室井 仁茄（山村学園）
	吉岡 里菜（浦和麗明）	6-3	瀬尾 朱里（浦和麗明）
	弓削田きらら（浦和麗明）	7-5	土屋 紗菜（山村学園）
	橋本 結衣（山村学園）	6-3	矢口 絢菜（浦和麗明）

★男子ダブルス

決勝	内田 弘心・宮川 侑士(浦和麗明)	6-4	星野 漣太・柳澤 春琉(浦和学院)
準決勝	内田 弘心・宮川 侑士(浦和麗明)	6-3	上山 湊平・上山 峻平(立教新座)
	星野 漣太・柳澤 春琉(浦和学院)	6-2	大出 司・吉田 圭太(川越東)

★女子ダブルス

決勝	石井 絢・矢口 絢菜(浦和麗明)	6-4	土屋 紗菜・室井 仁茄（山村学園）
準決勝	石井 絢・矢口 絢菜(浦和麗明)	6-3	吉岡 里菜・弓削田きらら(浦和麗明)
	土屋 紗菜・室井 仁茄（山村学園）	7-5	大川 あい・地田 葵(浦和学院)

●新人大大会テニス 埼玉県大会（団体戦）

★男子

決勝	浦和学院	3 - 2	浦和麗明
準決勝	浦和学院	5 - 0	川越東
	浦和麗明	5 - 0	立教新座
準々決勝	浦和学院	3 - 0	越谷南
	川越東	3 - 2	早稲田本庄
	立教新座	4 - 0	叡明
	浦和麗明	4 - 0	東京農大三

順位決定戦

3位決定戦	立教新座	3 - 0	川越東
2位決定戦	浦和麗明	対戦済み(5 - 0)	立教新座

★女子

決勝	浦和麗明	3 - 2	山村学園
準決勝	浦和麗明	5 - 0	東京農大三
	山村学園	5 - 0	浦和学院
準々決勝	浦和麗明	4 - 0	埼玉栄
	東京農大三	3 - 0	浦和西
	浦和学院	3 - 0	川越女子
	山村学園	3 - 0	大宮
順位決定戦			
3位決定戦	浦和学院	3 - 0	東京農大三
2位決定戦	山村学園	対戦済み(5 - 0)	浦和学院

2.令和5年度 埼玉県外の主な試合

●関東高等学校テニス大会（東京都・有明）

★男子団体 浦和麗明 第3位
 早稲田本庄 2回戦
 浦和学院 1回戦

★女子団体 浦和麗明 準優勝
 浦和学院 2回戦
 山村学園 1回戦
 昌平 1回戦

★男子シングルス

宮川 侑士 (浦和麗明) 準優勝
 柳澤 春琉 (浦和学院) ベスト8
 佐藤 怜 (浦和麗明) ベスト8
 内田 弘心 (浦和麗明) 2回戦

★男子ダブルス

佐藤 怜・宮川 侑士 (浦和麗明) 2回戦
 柳澤 春琉・水谷 大軌 (浦和学院) 1回戦

★女子シングルス

大脇 結衣 (浦和麗明) 優勝
 小高 未織 (浦和麗明) 準優勝
 前田 璃緒 (浦和麗明) 第3位
 石井 絢 (浦和麗明) 第3位

★女子ダブルス

小高 未織・小川 知紗 (浦和麗明) 準優勝
 吉田 琴音・入江 咲希 (昌平) 1回戦

●全国高等学校総合体育大会テニス競技（北海道・苫小牧市）

- ★男子団体 浦和麗明 ベスト 16
- ★女子団体 浦和麗明 ベスト 8

★男子シングルス

- 宮川 侑士 (浦和麗明) ベスト 8
- 佐藤 怜 (浦和麗明) 3 回戦
- 柳澤 春琉 (浦和学院) 1 回戦
- 内田 弘心 (浦和麗明) 1 回戦

★男子ダブルス

- 柳澤 春琉・水谷 大軌 (浦和学院) 2 回戦
- 内田 弘心・轟 佑介 (浦和麗明) 1 回戦

★女子シングルス

- 小高 未織 (浦和麗明) 優勝
- 前田 璃緒 (浦和麗明) ベスト 8
- 大脇 結衣 (浦和麗明) 2 回戦
- 石井 絢 (浦和麗明) 2 回戦
- 田中 舞璃花 (浦和学院) 1 回戦

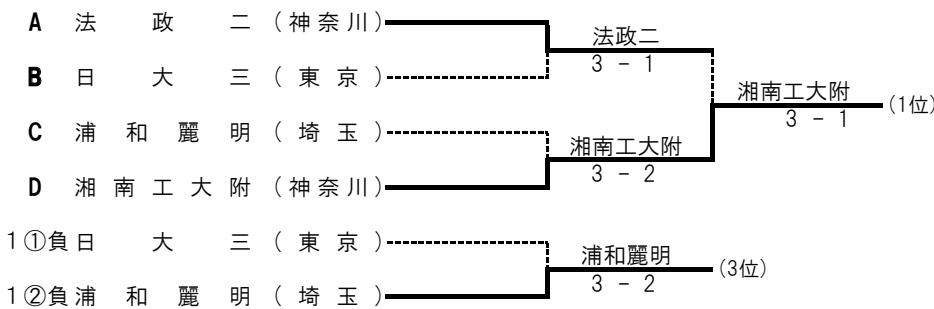
★女子ダブルス

- 大脇 結衣・前田 璃緒 (浦和麗明) 第 3 位
- 吉田 琴音・入江 咲希 (昌平) 1 回戦

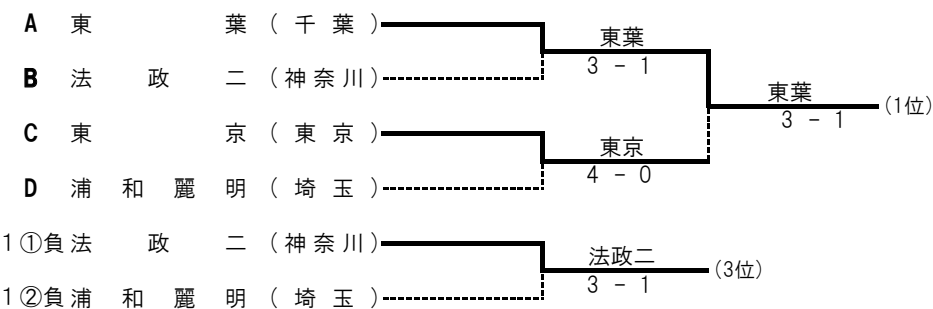
●関東選抜高等学校テニス大会（千葉県・白子町）

- ★男子団体 浦和麗明 3 位
浦和学院 6 位
- ★女子団体 浦和麗明 4 位
山村学園 8 位

男子



女子



(文責 記録部 鈴木英長)



東部支部委員長

佐々木 龍馬
(草加高等学校)

南部支部委員長

伊藤 良
(伊奈学園総合高等学校)

専門部長



関根 憲夫
(岩槻高等学校長)

専門委員長



吉野 聡司
(正智深谷高等学校)

西部支部委員長

吉田 立志
(松山高等学校)

北部支部委員長

犬木 康弘
(本庄高等学校)

令和5年度の活動概観

【学総体】

今年度は10月に関東登山大会が埼玉県で開かれるために、そのプレ大会として、5月6日(土)～8日(月)に大滝げんきプラザにて学総体(兼全国・関東大会予選)を実施した。昨年はコロナ禍の影響でげんきプラザ内の宿泊棟を利用しての開催となったが、今年度は4年振りにテント泊での実施が実現した。

登山コースも関東大会を想定し、A隊男子予選は雲取山コース(2,017m)、B隊女子予選は雁坂峠コース(2,082m)、C隊一般の部は白泰山コース(1,794m)を会場に、総勢360名ほどが参加した。

一泊目は無事にテント泊を実施できたが、二泊目は荒天により幕営地が浸水したため、体育館を避難所として開放した。

クライミングの部は6月13日(火)にクライミングジム川越ロッククラフトにて通常通りに実施された。

【学総体・縦走の部】

・Aコース

大滝げんきプラザを5時に出発、三峰神社の駐車場に到着後、制限時間やチェックポイント等を確認し、6時前には各学校ごとに出発した。雲取山荘に10時までに到着できない学校は雲取山には登らず、下山することとした。また11時に各校一斉に雲取山荘から下山することにした。各校とも順調に歩を進め、雲取山荘までは制限時間内に、また下山時間も1校を除き、目標時間の15時に余裕を持って到着することができた。

参加は11校 顧問13名、生徒63名

・Bコース

大滝げんきプラザから計画輸送バスで雁坂トンネル料金所まで移動し、山梨県側から埼玉県側までの雁坂峠越えのコースで実施した。上尾高校、久喜高校、正智深谷高校、和光国際高校の4校(生徒39名、顧問7名)が参加し、健脚を競い合った。

雁坂峠まではチーム行動で登り、下りは隊行動で出会うの丘まで歩いた。

・Cコース

このコースは、大滝げんきプラザを出発し、白泰山を經由し二里観音(避難小屋)を往復するコースである。参加校は18校で、生徒141名、顧問36名の参加であった。計画では6:00に大滝げんきプラザを出発する予定であったが、雨の予報があったため、出発を5:30とした。白泰山への到着が1校遅れたため、来た道をそのまま下山するよう指示した。白泰山から二里観音に向かう尾根道は、明瞭でない箇所があるが、すべての学校が正規のルート歩くことが出来た。今年、一里観音付近の分岐から林道を通り栃本広場まで歩くコースに変更した。そのためコースタイムが短縮され、最後の学校も16:00前に大滝げんきプラザに到着することが出来た。心配された天候も登山活動中は小雨程度で済み、無事終了することができた。

【代表選考】

・A隊男子予選

選考会議の結果、狭山工業高校(36年振り2回目)が全国大会に、所沢高校、川越西高校、浦和高校、松山高校、深谷高校、正智深谷高校の関東大会出場が決まった。

・B隊女子予選

選考会議の結果、全国大会に和光国際高校(初)、関東大会に久喜高校と上尾高校が選出された。

登山

【学総体・クライミングの部】

6月13日(火) ロッククラフト川越にてボルダー競技を実施した。今年は、ビギナーの部とエキスパートの部のカテゴリーに分けて実施し、参加校数11校、顧問12名、生徒90名(男子75/女子15)の参加。ルートセットはロッククラフト川越 樋山徳彦氏や安野広大氏を中心をお願いした。エキスパートの部男子優勝 草加高 坂本大 女子優勝 久喜工業高 山中 琴美となった。

【各地区新人大会】

東西南北のブロックごとに地区の特色を活かした大会を実施している。今年は関東大会が埼玉県で開かれるため、西・南・北部地区合同で登山競技を実施した。東部は例年通り室内人工壁でのクライミング・リード競技を行った。

【東部地区大会】

9月24日(日)加須市民体育館においてリード競技を行った。本大会は、全国高校選抜スポーツクライミング選手権大会の選考会を兼ねている。参加校7校、顧問8名、生徒7名(男子4/女子3)となった。優勝は、男子聖望学園高 猪鼻碧人(3年)、女子 久喜工業高 山中 琴美(2年)となった。

【西・南・北部地区大会】

今年度は関東大会実施の関係もあり、三地区合同での開催となった。場所は北部地区が以前より谷川岳と白毛門を交互にコースとして設定しており、昨年谷川岳で実施したことから今年は白毛門での実施となった。

校数20校、顧問47人、生徒206人計253人の参加があった。土合山の家に幕営し、白毛門へのピストンというコースを設定。当日は天候にも恵まれ秋の白毛門を楽しむことができた。松ノ木沢の頭から白毛門までは谷川岳、朝日岳方面の素晴らしい眺めを楽しむことができ、遠くには富士山の姿を望むこともできた。大人数での大会となり鎖場等での渋滞が見られたが、大きなアクシデントもなく15時20分には全ての学校が下山することができた。

【関東登山大会】

10月27日(金)～29日(日)に4年振りに関東大会を実施。栃木県を除く1都6県が参加。1日目は大滝げんきプラザの体育館で開会式をした後、幕営、交流会を実施。2日目はA隊、B隊、C隊、D隊、E隊の5つの登山コースに分かれて実施。最終日は体育館で閉会式をした後、大会を終了。インフルエンザ感染のため2校が辞退したも

のの、全体として大きなトラブルもなく、無事に終了できた。

・A隊(雲取山コース)

コースタイムが長く、健脚コースであるため、各県1校のみの参加。チーム行動で7校すべてが雲取山に登頂し、無事に下山した。

・B隊(雁坂峠コース)

山梨県側から埼玉県側までの雁坂峠越えのコースに14校が参加。登りはチーム行動で、下りは班行動で実施。大きく遅れる学校もなく無事に終了できた。

・C隊(白泰山コース)

大滝げんきプラザから白泰山を往復するコースに20校が参加。登り下りとも班行動で実施。全体を通してゆっくりなペースだったが、すべての学校が無事に下山できた。

・D隊(武甲山コース)

げんきプラザから計画輸送バスで一ノ鳥居まで移動し、妻坂峠～大持山～小持山～武甲山を縦走するコースに14校が参加。班行動で三山縦走をし、浦山口に下山。

・E隊(役員コース)

各県から12名の役員の先生方がD隊の武甲山コースを逆から登り、山頂付近で選手を激励、隊行動で一ノ鳥居に下山。

【県新人大会】

県新人大会は、指導者講習会と並行して行っている。昭和43年に積雪期登山技術講習会として始まっており、56年の実施実績がある。今年は2月3日(土)～5日(日)の2泊3日で実施した。14校(生徒121名、顧問・役員39名計160名)が参加。

1日目、野地にて開会式を行った後、幕営地に移動して幕営。その後、各学校ごとに雪上生活体験、雪中での炊事を行った。2日目、全体での行動で、旧土湯峠から通称反射板までスノーシュー、輪かんをつけてサブザック行動をし、幕営地撤収後、宿舎のマウント磐梯まで約2時間、メインザック行動をした。

今年は暖冬の影響で積雪量が少なく、雪洞作成体験はできなかった。幕営地も所々ブッシュがある状態ではあったが、予定通りの場所に幕営することができた。行動についても計画通りのコースを歩行でき、参加生徒は貴重な体験ができたと思う。未だコロナ禍での生徒の技量低下(炊事、バックキング等)が目立ち、今後、机上講習会や各校での研修がより必要であると痛感した。それでも若干の体調不良が出たのみで、大きな事故の報告もなく、無事に大会を終えることができた。

スケート



令和5年度スケート専門部報告

令和5年度のスケート専門部の事業も無事終了することができました。本専門部の運営にご支援、ご協力いただきました関係の皆様にご心より御礼申し上げます。

決して恵まれているとは言えない練習環境の中、今年度もスピード・フィギュア・アイスホッケー各部門の選手諸君はとて精進し、健闘してくれました。令和5年度第73回全国高校総体のスケート競技は、分離開催で行われました。その内容を中心に報告いたします。

<スピードスケート競技>

スピードスケート競技の大会も無事終了いたしました。大変残念なことに当初予定されていた新人大会の参加選手がゼロとなり、大会を実施することができませんでした。競技人口の減少が、ついにここまで来てしまったかというたいへん残念な気持ちでいっぱいです。今後、選手の増加は難しいところですが、それでも小中学生の中には真剣に競技に取り組んでいる選手がおります。地道に、根気強く、選手の育成に努めたいと思います。

スピード競技は1月18日～21日まで岐阜県恵那市を会場として開催されました。

また、2月3日・4日の両日、栃木県日光市にて、第30回関東高等学校スケート競技選手権大会が行われました。松津智千選手は、1,500Mと3,000Mの2種目において優勝し、昨年が続いての2種目制覇になりました。

結びに、厳しい練習環境の中で心身を鍛錬し、競技に対して真摯に向き合ってくれた選手諸君に改めて感謝いたします。また、この選手たちを支えてくださった監督・コーチ、学校関係者の方々には、心から御礼申し上げます。

専門部長



浅倉 直樹
(所沢中央高等学校長)

専門委員長(代理)



西村 尚美
(浦和麗明高等学校)

1 全国高校総体

開催日：令和6年1月18日～21日

開催場所：岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場

結 果

・男子 500M			
松津 明希 (秀明英光)	41"93	37位	
・男子1,000M			
松津 明希 (秀明英光)	1'21"26	33位	
・女子1,500M			
松津 智千 (秀明英光)	2'20"77	20位	
・女子3,000M			
松津 智千 (秀明英光)	4'55"99	12位	

2 関東大会

開催日：令和6年2月3日・4日

開催場所：星野・石幡記念日光市霧降スケートセンター

結 果

・男子 500M			
松津 明希 (秀明英光)	39"98	7位	
・男子1,000M			
松津 明希 (秀明英光)	1'22"53	8位	
・女子 500M			
川面 紅 (秀明英光)	46"89	6位	
・女子1,000M			
川面 紅 (秀明英光)	1'39"49	8位	
・女子1,500M			
松津 智千 (秀明英光)	2'15"30	1位	
・女子3,000M			
松津 智千 (秀明英光)	4'52"00	1位	

3 学校総合体育大会

開催日：令和5年12月15日・16日
開催場所：軽井沢風越公園スケート場
結 果

- ・男子 500M
松津 明希（秀明英光） 39"78 1位
- ・男子1,000M
松津 明希（秀明英光） 1'19"97 1位
濱崎 修人（川越工業） 1'21"76 2位
- ・男子1,500M
濱崎 修人（川越工業） 2'06"94 1位
- ・女子1,500M
松津 智千（秀明英光） 2'14"30 1位
- ・女子3,000M
松津 智千（秀明英光） 4'53"87 1位

4 新人大会

開催日：令和6年2月3日・4日
開催場所：軽井沢風越公園スケート場
結 果

- ・開催中止

<フィギュアスケート競技>

フィギュアスケート競技の大会が関係各位のご協力ならびにご支援により無事終了する事が出来ました事、心より御礼申し上げます。

全国高校総体にて、13年振りに本県的女子選手が入賞いたしました。選手の皆さんには、次年度に向けて一層頑張っていたいだきたいと思えます。

結びに、選手たちを支えてくださいました、学校関係者の方々、コーチ、保護者の皆様には心より感謝申し上げます。

1 学校総合体育大会

開催日：令和5年10月28日・29日
開催場所：埼玉アイスアリーナ
結 果

- ・女子個人総合成績
1位 千葉 美乃花 埼玉栄高等学校
2位 綾部 花恋 県立上尾橋高等学校
3位 佐藤 優妃 県立上尾南高等学校
- ・男子個人総合成績
1位 木村 智貴 立教新座高等学校

2 全国高校総体

開催日：令和6年1月17日～21日
開催場所：山新スイミングアリーナ（茨城県）
結 果

- ・女子個人総合成績
7位 千葉 美乃花 埼玉栄高等学校
54位 綾部 花恋 県立上尾橋高等学校
93位 佐藤 優妃 県立上尾南高等学校

<アイスホッケー競技>

アイスホッケー競技も関係各位のご支援、ご協力のもと、無事大会を終了することができました。心より感謝申し上げます。

関東大会では、本県代表の埼玉栄高校が7年連続21回目の優勝を果たしました。学校として選手強化に継続して力を入れていただいております、関東では、実力が頭ひとつ抜けた存在です。

全国高校総体では、同校が北海道の牙城を崩すべく全力を尽くして戦いましたがその壁は厚く、健闘及ばず惜敗いたしました。しかしながらベスト8進出は、埼玉栄高校の全国での安定した力を示すものであり、近い将来、全国優勝を果たしてくれるものと期待しております。

本年度につきましても選手・チームを支えてくださいました関係各位にかさねて御礼申し上げますとともに、皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

1 関東大会

開催日：令和5年12月1日～3日
開催場所：銀河アリーナ（神奈川県相模原市）
出場校：埼玉栄高等学校

- 結 果
- ・二回戦 対 東京都市大学附属高等学校 20-1
 - ・準決勝 対 法政高等学校・早稲田実業学校 22-0
 - ・決勝 対 栃木県立日光明峰高等学校 5-2
- 大会結果 優勝

2 全国高校総体

開催：令和6年1月20日～23日
開催場所：テクノルアイスパーク八戸、FLAT HACHINOHE、ふくちアイスアリーナ
出場校：埼玉栄高等学校

- 結 果
- ・二回戦 対 東北高等学校 4-0
 - ・準々決勝 対 北海道清水高等学校 3-6
- 大会結果 第5位

レスリング



令和5年度を振り返って

専門委員長 高坂拓也

今年度は埼玉栄高校が昨年度の各全国大会で優秀な成績を収めた選手が残っていたため下馬評は高かったが、部員数の不足により苦戦が予想された。またライバルの花咲徳栄高校も着実に力をつけ戦力を整えていた。実際に新チームのスタートとなる新人大会では花咲徳栄が埼玉栄を6-1の大差で3年連続12度目の優勝を果たしたが、個人戦に8階級中4階級で両校の選手が優勝した。全国選抜大会の出場権をかけた関東選抜大会（栃木県足利市）では学校対抗戦で花咲徳栄・埼玉栄共に3位に入賞、個人戦では55kg級の大脊戸逞斗（徳栄）、65kg級の仁木武流（徳栄）、125kg級の藤田宝星（徳栄）が優勝、65kg級の内田怜児（栄）、92kg級の宇都宮快斗（栄）が2位、60kg級の永井陸斗（徳栄）、71kg級の荻野大河が3位、また3名が5位に入賞し、県勢で10名が全国選抜の切符を勝ち取った。また女子も57kg級の太田早也香（栄）、諸星菜夏（栄）が2位に入賞した。全国選抜大会は学校対抗戦と男子のみ個人戦が行われ、学校対抗戦では埼玉栄がエントリー4階級のみで1名も負けられない中で、堂々の3位に入賞を果たした。新入生の加入によりフルメンバーでエントリーができることを考えると夏は層が厚くなるに違いない。また花咲徳栄も準々決勝まで進出し、優勝校の日本体育大学柏（千葉）に2-5で敗退したが、僅差で敗れた階級もあり、次につながる両校の敗戦であった。個人戦でも学校対抗戦の勢いそのままに55kg級の大脊戸、65kg級の内田、125kg級の藤田が優勝し本県で3階級制覇、60kg級の永井、71kg級の荻野が2位、65kg級の仁木、92kg級の宇都宮が5位に入賞した。強豪県としての位置づけがはっきりした結果になった。

新年度に入り、ジュニアクイーンズカップでU17の部で53kg級の尾西桜（栄）が連覇となる優勝、61kg級の諸星が3位に入賞した。U20の部では57kg級の太田も3位に入賞した。同じ4月のJOC杯全日本ジュニア

専門部長



柴崎隆史
(和光高等学校長)

専門委員長



高坂拓也
(花咲徳栄高等学校)

選手権ではU17の部でフリー110kg級の藤田が優勝、71kg級の福井大翔（栄）が2位、55kg級の大脊戸、60kg級の永井が3位に入賞した。この2つの大会の結果、尾西と藤田がU17世界選手権に、福井がU17アジア選手権の日本代表として内定した。

5月の関東大会県予選会は新人大会で優勝した花咲徳栄が6階級を制し学校対抗戦でも優勝し埼玉栄と共に地元熊谷市で行われた関東大会に駒を進めた。今年度は関東大会が地元開催ということでインターハイ予選は5月下旬に開催された。新人大会、関東予選で優勝している花咲徳栄に分があると予想されたが、埼玉栄が意地を見せ、4-3で花咲徳栄を下した。個人戦も埼玉栄が5階級で制覇しインターハイ本戦に進出した。関東大会では地元開催ということで2校の活躍が期待された。その期待を背にフリー55kg級の大脊戸、125kg級の藤田、グレコ71kg級の荻野、女子53kg級の尾西が優勝、女子57kg級の太田が2位、フリー65kg級の仁木、グレコ60kg級の丸田龍平（栄）、92kg級の宇都宮が3位に入賞し、フリースタイルの成績によって加点される学校対抗は花咲徳栄が堂々の2位に入賞した。

高校生の集大成であるインターハイは学校対抗戦に埼玉栄が出場した。春の全国選抜では4階級のみエントリーで3位になったが、今回は7階級全てにエントリーし優勝も期待された。2回戦でおかやま山陽（岡山）に7-0、3回戦で北部農林（沖縄）に6-1、準々決勝で多度津（香川）に6-1、準決勝で猪名川（兵庫）に5-2、準決勝で全国選抜2位のいなべ総合学園（三重）に4-3で勝利し、決勝では鳥栖工業（佐賀）に3-4で敗れ2位であったが、埼玉栄は3年連続で出場し、21年は3位、22年は2位と3年間全てで表彰台に上がることができた。個人戦でも県勢は学校対抗戦の勢いそのままに男子では男子55kg級の大脊戸、125kg級の藤田、女子53kg級の尾西が優勝、男子65kg級の内田、71kg級の荻野、女子57kg級の太田が2位に入賞するなど大活躍であった。

全国グレコ選手権では71kg級の荻野が昨年度からの連覇・2階級制覇となる優勝、125kg級の藤田が僅差で

敗退したが2位に入賞した。

年度最後の大会である国体（鹿児島）はフリー55kg級の大脊戸、60kg級の永井、125kg級の藤田が県勢・徳栄高勢初となる3階級制覇を達成し、グレコも71kg級の荻野が2位、宇都宮が3位に入賞し、県別対抗である天皇杯は2位に入賞した。

また国際大会では、U17世界選手権で女子53kg級の尾西が2連覇となる優勝、フリー110kg級の藤田が最重量級としては立派な8位に入賞した。また、今回より開催された東アジアユース選手権に女子53kg級に出場した尾西が圧勝の優勝を飾った。国内大会のみならず国外大会でも埼玉の名を広めることができた。

そして、新チームの初陣となる新人大会では埼玉栄が花咲徳栄に4-3で勝利し、4年振り33度目の優勝を果たした。しかし個人戦では花咲徳栄が5階級で優勝するなど、今年も拮抗しており、両校の戦力ダウンが予想されているが強豪県として注目されている。

しかし年々県内の専門部の登録者数が微減している。今後この強さを維持していくためにも、また競技の普及・発展を考えても更なる対策を講じる必要がある。危機感を持って専門部内で協力していきたい。

◎関東選抜大会

(FUKAI SQUARE GARDEN 足利)

- 団体戦 花咲徳栄 第3位
埼玉栄 第3位
- 1回戦 花咲徳栄 7-0 市立太田(群馬)
埼玉栄 4-3 館林(群馬)
- 準々決勝 花咲徳栄 4-3 土浦日大(茨城)
埼玉栄 4-3 韮崎工業(山梨)
- 準決勝 花咲徳栄 5-2 自由ヶ丘学園(東京)
埼玉栄 2-4 日本体育大学柏(千葉)
- 個人戦 55kg級
大脊戸逞斗(花咲徳栄) 優勝
- 個人戦 60kg級
永井 陸斗(花咲徳栄) 第3位
吉田 煌(花咲徳栄) 第5位
- 個人戦 65kg級
仁木 武流(花咲徳栄) 優勝
内田 怜児(埼玉栄) 第2位
- 個人戦 71kg級
荻野 大河(埼玉栄) 第3位
- 個人戦 80kg級
植原 優真(埼玉栄) 第5位
吉野 飛来(埼玉栄) 第5位

- 個人戦 92kg級
宇都宮快斗(埼玉栄) 第2位
- 個人戦 125kg級
藤田 宝星(花咲徳栄) 優勝
- 個人戦 57kg級
太田早也香(埼玉栄) 第2位
- 個人戦 62kg級
諸星 菜夏(埼玉栄) 第2位

◎全国選抜大会

(新潟県・新潟東総合スポーツセンター)

- 団体戦 埼玉栄 第3位
花咲徳栄 第5位
 - 1回戦 埼玉栄 4-2 名古屋工業(愛知)
 - 2回戦 花咲徳栄 6-1 日本文理大学附属(大分)
埼玉栄 4-3 上田西(長野)
 - 3回戦 花咲徳栄 6-1 種市(岩手)
埼玉栄 4-2 八幡浜工業(愛媛)
 - 準々決勝 花咲徳栄 2-5 日本体育大学柏(千葉)
埼玉栄 4-3 和歌山北(和歌山)
 - 準決勝 埼玉栄 2-5 自由ヶ丘学園(東京)
 - 個人戦 55kg級
大脊戸逞斗(花咲徳栄) 優勝
 - 個人戦 60kg級
永井 陸斗(花咲徳栄) 第2位
吉田 煌(花咲徳栄) 3回戦敗退
 - 個人戦 65kg級
内田 怜児(埼玉栄) 優勝
仁木 武流(花咲徳栄) 第5位
 - 個人戦 71kg級
荻野 大河(埼玉栄) 第2位
 - 個人戦 80kg級
植原 優真(埼玉栄) 2回戦敗退
吉野 飛来(埼玉栄) 2回戦敗退
 - 個人戦 92kg級
宇都宮快斗(埼玉栄) 第5位
 - 個人戦 125kg級
藤田 宝星(花咲徳栄) 優勝
- #### ◎ジュニアクイーンズカップ
- (東京都・駒沢体育館)
- U17 53kg級
尾西 桜(埼玉栄) 優勝
 - U17 61kg級
諸星 菜夏(埼玉栄) 第3位

- U20 57kg級
太田早也香（埼玉栄） 第3位

◎ JOC ジュニアオリンピックカップ

- U17フリー55kg級
大脊戸逞斗（花咲徳栄） 第3位
- U17フリー60kg級
永井 陸斗（花咲徳栄） 第3位
- U17フリー71kg級
福井 大翔（埼玉栄） 第2位
- U17フリー110kg級
藤田 宝星（花咲徳栄） 優勝

◎関東大会予選

（陸上自衛隊朝霞駐屯地）

- 団体総合順位
花咲徳栄 優勝 40点
埼玉栄 第2位 32点
- 個人戦優勝者
51kg級 永井 舜喜（埼玉栄）
55kg級 大脊戸逞斗（花咲徳栄）
60kg級 永井 陸斗（花咲徳栄）
65kg級 仁木 武流（花咲徳栄）
71kg級 荻野 大河（埼玉栄）
80kg級 高橋 正親（花咲徳栄）
92kg級 宇都宮快斗（埼玉栄）
125kg級 藤田 宝星（花咲徳栄）

◎関東大会

（埼玉県・熊谷スポーツ文化公園彩の国くまがやドーム）

- 団体総合順位
花咲徳栄 第2位 22点
埼玉栄 第13位 3点
- 個人戦フリー51kg級
永井 舜喜（埼玉栄） 第4位
森田 結人（花咲徳栄） 第5位
- 個人戦フリー55kg級
大脊戸逞斗（花咲徳栄） 優勝
- 個人戦フリー65kg級
仁木 武流（花咲徳栄） 第3位
- 個人戦フリー125kg級
藤田 宝星（花咲徳栄） 優勝
- 個人戦グレコ60kg級
丸田 龍平（埼玉栄） 第3位

- 個人戦グレコ71kg級
荻野 大河（埼玉栄） 優勝

- 個人戦グレコ92kg級
宇都宮快斗（埼玉栄） 第3位

- 女子53kg級
尾西 桜（埼玉栄） 優勝
- 女子57kg級
太田早也香（埼玉栄） 第2位

◎U17アジア選手権

- フリー71kg級
福井 大翔（埼玉栄） 第7位

◎全国高校総体予選

（陸上自衛隊朝霞駐屯地）

- 団体戦決勝
埼玉栄 4 - 3 花咲徳栄
※埼玉栄が3年連続37回目の優勝・本戦出場
- 個人戦優勝者及び本戦出場者
51kg級 永井 舜喜（埼玉栄）
55kg級 大脊戸逞斗（花咲徳栄）
60kg級 永井 陸斗（花咲徳栄）
65kg級 内田 怜児（埼玉栄）
71kg級 荻野 大河（埼玉栄）
80kg級 植原 優真（埼玉栄）
92kg級 宇都宮快斗（埼玉栄）
125kg級 藤田 宝星（花咲徳栄）

◎U17世界選手権

- 女子53kg級
尾西 桜（埼玉栄） 優勝
- フリー110kg級
藤田 宝星（花咲徳栄） 第8位

◎全国高校総体

（北海道・真駒内セキスイハイムアイスアリーナ）

- 団体戦 埼玉栄 第2位
2回戦 埼玉栄 7 - 0 おかやま山陽（岡山）
3回戦 埼玉栄 6 - 1 北部農林（沖縄）
準々決勝 埼玉栄 6 - 1 多度津（香川）
準決勝 埼玉栄 5 - 2 猪名川（兵庫）
決勝 埼玉栄 3 - 4 鳥栖工業（佐賀）
- 個人戦51kg級
永井 舜喜（埼玉栄） 1回戦敗退

レスリング

○個人戦55kg級
大脊戸逞斗（花咲徳栄） 優勝

○個人戦60kg級
永井 陸斗（花咲徳栄） 第5位

○個人戦65kg級
内田 怜児（埼玉栄） 第2位

○個人戦71kg級
萩野 大河（埼玉栄） 第2位

○個人戦80kg級
植原 優真（埼玉栄） 1回戦敗退

○個人戦92kg級
宇都宮快斗（埼玉栄） 3回戦敗退

○個人戦125kg級
藤田 宝星（花咲徳栄） 優勝

○個人戦女子53kg級
尾西 桜（埼玉栄） 優勝

○個人戦女子57kg級
太田早也香（埼玉栄） 第2位

◎全国高校生グレコローマン選手権

（滋賀府・ウカルちゃんアリーナ）

○60kg級
戸邊 昇輝（花咲徳栄） 第5位

○71kg級
萩野 大河（埼玉栄） 優勝

○125kg級
藤田 宝星（花咲徳栄） 第2位

◎東アジア・ユース選手権

（モンゴル・ウランバートル）

○女子53kg級
尾西 桜（埼玉栄） 優勝

◎国民体育大会

（鹿児島県・日置市吹上浜公園体育館）

○フリー55kg級
大脊戸逞斗（花咲徳栄） 優勝

○フリー60kg級
永井 陸斗（花咲徳栄） 優勝

○フリー65kg級
内田 怜児（埼玉栄） 第5位

○フリー125kg級
藤田 宝星（花咲徳栄） 優勝

○グレコ51kg級
永井 舜喜（埼玉栄） 1回戦敗退

○グレコ71kg級
萩野 大河（埼玉栄） 第2位

○グレコ92kg級
宇都宮快斗（埼玉栄） 第3位

○女子53kg級
諸星 日菜（埼玉栄） 3回戦敗退

◎新人大会兼関東選抜予選

（富士見市立市民総合体育館）

○団体決勝 埼玉栄 4-3 花咲徳栄
※埼玉栄は4年ぶり33度目

○個人戦優勝者
51kg級 永井 舜喜（埼玉栄）

55kg級 安齋 旭人（花咲徳栄）

60kg級 戸邊 昇輝（花咲徳栄）

65kg級 吉田 煌（花咲徳栄）

71kg級 福井 大翔（埼玉栄）

80kg級 植原 優真（埼玉栄）

92kg級 河野功多朗（花咲徳栄）

125kg級 藤田 宝星（花咲徳栄）

ボクシング



令和5年度を振り返って

専門委員長 関根裕典

令和5年度は、第65回関東高等学校ボクシング大会が6月1日（木）～4日（日）において山梨県甲府市の小瀬スポーツ公園武道館アリーナで実施された。本県からの参加選手は、男子が花咲徳栄高校12名・秀明英光高校5名の9階級17名、女子が花咲徳栄高校2名の2階級2名の選手が参加した。男子はバンタム級Bパートの金子暖東（花咲徳栄）、ウェルター級Bパートの川田修矢（秀明英光）が優勝に輝き、ピン級Bパートの緑川獅王（花咲徳栄）、ライトウェルター級Aパートの萩原悠斗（秀明英光）、ミドル級Bパートの中村隼也（秀明英光）が準優勝となった。女子は、ピン級の益岡未藍（花咲徳栄）、ライトフライ級の吉田すず（花咲徳栄）が出場した。

インターハイは、北海道札幌市の北ガスアリーナ札幌46で7月29日（土）～8月4日（金）の7日間にわたって熱戦が繰り広げられた。本県男子からは、花咲徳栄高校6名・秀明英光高校2名の8階級8名が参加した。ライト級の伊達勇次郎（花咲徳栄）が準優勝、ウェルター級の船山大凱が第3位、フライ級の新井伸堯（秀明英光）並びにバンタム級の金子暖東（花咲徳栄）が第5位と入賞した。学校対抗でも花咲徳栄高等学校が第6位という結果であった。

特別国民体育大会関東ブロック大会ボクシング競技は、本県の和光市総合体育館において8月25日（金）～27日（日）の期間で開催され、本県少年男子はバンタム級の金子暖東（花咲徳栄）、ライト級の伊達勇次郎（花咲徳栄）が優勝、フライ級の新井伸堯（秀明英光）が第3位に輝くなどの活躍で、本国体出場を決めた。

第12回関東高等学校選抜大会兼第10回関東高等学校女子ボクシング選抜大会が東京都の日野市市民の森ふれあいホールで1月19日（金）～22日（月）の4日間にわたり開催される。本県からは、男子が花咲徳栄高校11名、秀明英光高校5名の9階級16名、女子が花咲徳栄高校3名の3階級3名の選手が参加予定である。

専門部長



齋藤 明博
(浦和東高等学校長)

専門委員長



関根 裕典
(秀明英光高等学校長)

関東高等学校体育大会ボクシング競技県予選会

大利根文化体育館

5月5日（金）～7日（日）

[各階級優勝者]

・ピン級	遠藤 康生 (花咲徳栄)
・ライトフライ級	根岸 蓮 (花咲徳栄)
・フライ級	川田 朔杜 (花咲徳栄)
・バンタム級	新井 伸堯 (秀明英光)
・ライト級	伊達勇次郎 (花咲徳栄)
・ライトウェルター級	高橋 心平 (花咲徳栄)
・ウェルター級	船山 大凱 (花咲徳栄)
・ミドル級	及川 陽向 (花咲徳栄)

[各階級優勝者]

・女子ピン級	益岡 未藍 (花咲徳栄)
・女子ライトフライ級	吉田 すず (花咲徳栄)

[学校対抗の部]

1位	花咲徳栄	34点
2位	秀明英光	12点



ボクシング

学校総合体育大会（インターハイ）県予選会

花咲徳栄高等学校ボクシング場
6月16日（金）～18日（日）

[各階級優勝者]

- ・ライトフライ級 鈴木 瑠世（花咲徳栄）
- ・フライ級 新井 伸亮（秀明英光）
- ・バンタム級 金子 暖東（花咲徳栄）
- ・ライト級 伊達勇次郎（花咲徳栄）
- ・ライトウェルター級 川田 修矢（秀明英光）

[学校対抗の部]

- 1位 花咲徳栄 31点
- 2位 秀明英光 16点



- ・ライトウェルター級 船山 大凱（花咲徳栄）
- ・ウェルター級 辻 崇矢（花咲徳栄）
- ・ミドル級 小川 空立（花咲徳栄）

[各階級優勝者]

- ・女子ピン級 益岡 未藍（花咲徳栄）
- ・女子フライ級 新國 優芽（花咲徳栄）
- ・女子バンタム級 上沢 茉莉（花咲徳栄）

[学校対抗の部]

- 1位 花咲徳栄 35点
- 2位 秀明英光 21点



国民体育大会県選考会

大利根文化体育館
7月1日（土）～2日（日）

[埼玉県代表選手]

- ・ライトフライ級 鈴木 瑠世（花咲徳栄）
- ・フライ級 新井 伸亮（秀明英光）
- ・バンタム級 篠田 立輝（花咲徳栄）
- ・ライト級 伊達勇次郎（花咲徳栄）
- ・ライトウェルター級 高橋 心平（花咲徳栄）

県民総合体育大会 新人大会県予選会

大利根文化体育館
12月15日（金）～17日（日）

[各階級優勝者]

- ・ピン級 緑川 獅王（花咲徳栄）
- ・ライトフライ級 鈴木 瑠世（花咲徳栄）
- ・フライ級 小山 修人（秀明英光）
- ・バンタム級 金子 暖東（花咲徳栄）
- ・ライト級 新井 伸亮（秀明英光）

第65回関東高校ボクシング大会（最終結果）

山梨県
小瀬スポーツ公園武道館アリーナ
6月1日（木）～4日（日）

- ・ピン級A 準決勝
遠藤 康生 × W P ○ 山口 庵莉
（花咲徳栄） （東京：足立東）
- ・ピン級B 決勝
緑川 獅王 × R S C ○ 吉本 煌志
（花咲徳栄） （東京：駿台）
- ・ライトフライ級A 準決勝
根岸 蓮 × R S C ○ 渡邊 隼平
（花咲徳栄） （茨城：八千代）
- ・ライトフライ級B 1回戦
根本 乃斗 × R S C ○ 長谷川響己
（花咲徳栄） （群馬：伊勢崎）
- ・フライ級A 準決勝
落合 玲雄 × R S C ○ 谷川壽貴哉
（花咲徳栄） （神奈川：星槎）

- ・フライ級B 1回戦
川田 朔杜 × W P ○ 未廣 我聞
(花咲徳栄) (千葉：千葉経済)
- ・バンタム級A 準決勝
新井 伸堯 × W P ○ 上原 侖
(秀明英光) (東京：目黒日大)
- ・バンタム級B 決勝
金子 暖東 ○ W P × 益子 司
(花咲徳栄) (茨城：水戸農業)
- ・ライト級A 準決勝
柿沼 圭佑 × W P ○ 野口 龍斗
(秀明英光) (千葉：習志野)
- ・ライト級B 準決勝
伊達勇次郎 × W P ○ 黄木 仙
(花咲徳栄) (神奈川：武相)
- ・ライトウェルター級A 決勝戦
萩原 悠斗 × R S C ○ 小池 立騎
(秀明英光) (東京：駿台)
- ・ライトウェルター級B 決勝戦
高橋 心平 × W P ○ 大胡 晴哉
(花咲徳栄) (神奈川：武相)
- ・ウェルター級A 準決勝
船山 大凱 × W P ○ 中崎太相羅
(花咲徳栄) (千葉：習志野)
- ・ウェルター級B 決勝戦
川田 修矢 ○ R S C × 門岡 健人
(秀明英光) (東京：八王子)
- ・ミドル級A 準決勝
及川 陽向 × R S C ○ シルバイエ
(花咲徳栄) (栃木：作新)
- ・ミドル級B 準決勝
中村 隼也 × R S C ○ 佐藤 悠人
(秀明英光) (栃木：小山)
- ・ライトヘビー級 1回戦
小川 空立 × R S C ○ 小田邊翔吾
(花咲徳栄) (山梨：日本航空)

[女 子]

- ・女子ピン級 1回戦
益岡 未藍 × R S C ○ 岩谷 美幸
(花咲徳栄) (東京：目黒日大)
- ・女子ライトフライ級 1回戦
吉田 すず ○ W P × 金井 紫南
(花咲徳栄) (群馬：伊勢崎)



令和5年度全国高等学校総合体育大会 (最終結果)

北海道

北ガスアリーナ札幌46

7月26日(火)～8月2日(火)

- ・ピン級 1回戦
遠藤 康生 × W P ○ 大塚爽之介
(花咲徳栄) (富山：富山南)
- ・ライトフライ級 1回戦
鈴木 瑠世 × W P ○ 村松 亮
(花咲徳栄) (神奈川：武相)
- ・フライ級 準々決勝
新井 伸堯 × W P ○ 太田 在音
(秀明英光) (大阪：興国)
- ・バンタム級 準々決勝
金子 暖東 × R C S ○ 中山 敏一
(花咲徳栄) (福岡：東福岡)
- ・ライト級 1回戦
伊達勇次郎 × R C S ○ 堀江 耀斗
(花咲徳栄) (奈良：王子工)
- ・ライトウェルター級 1回戦
川田 修矢 × 判 定 ○ 國政利久都
(秀明英光) (京都：先端)
- ・ウェルター級 準決勝
船山 大凱 × 判 定 ○ 川村 萌斗
(花咲徳栄) (新潟：開志)

ボクシング

- ・ミドル級 1回戦
及川 陽向 × 判定 ○ 松浦誠生也
(花咲徳栄) (大阪：興国)



特別国民体育大会関東ブロック大会 (最終結果)

埼玉県
和光市総合体育館
8月25日(金)～27日(日)

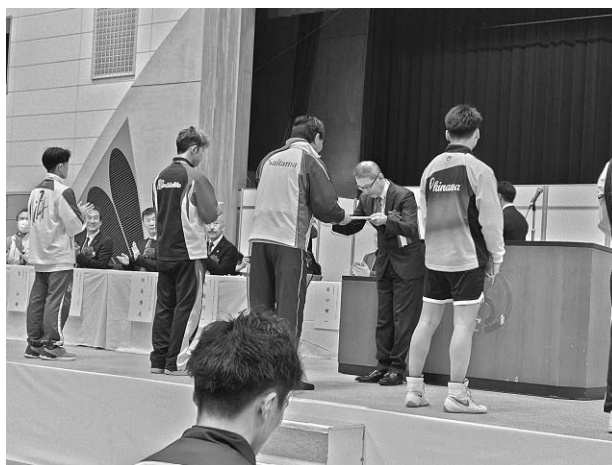
- ・ライトフライ級 1回戦
鈴木 瑠世 × RSC ○ 片岡 雷斗
(花咲徳栄) (千葉：習志野)
- ・フライ級 準決勝
新井 伸堯 × RSC ○ 谷川壽貴哉
(秀明英光) (神奈川：星槎)
- ・バンタム級 決勝戦 1位
金子 暖東 ○ WP × 岡崎 翔
(花咲徳栄) (神奈川：武相)
- ・ライト級 決勝戦 1位
伊達勇次郎 ○ WO × 円谷 健聖
(花咲徳栄) (茨城：水戸桜ノ牧)
- ・ライトウェルター級 1回戦
高橋 心平 × WP ○ 小池 立騎
(花咲徳栄) (東京：駿台)



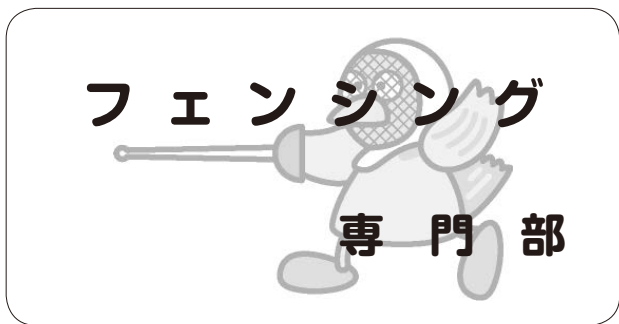
特別国民体育大会 (最終結果)

鹿児島県
阿久根市総合体育館
10月8日(日)～10月12日(木)

- ・フライ級 1回戦
新井 伸堯 × RSC ○ 谷川壽貴哉
(秀明英光) (神奈川：星槎)
- ・バンタム級 準決勝
金子 暖東 × 判定 ○ 坂井 優太
(花咲徳栄) (兵庫：西宮香風)
- ・ライト級 準決勝
伊達勇次郎 × WP ○ 堀江 耀斗
(花咲徳栄) (奈良：王子工)
- ・ライトウェルター級 2回戦
高橋 心平 × WP ○ 大胡 晴哉
(花咲徳栄) (神奈川：武相)
- ・ウェルター級 2回戦
船山 大凱 × WP ○ 中崎 太相羅
(花咲徳栄) (千葉：習志野)



フェンシング



令和5年度報告

委員長 中村 聡

令和5年度はフェンシング関連の各種大会がほぼコロナ前に戻り、高体連関連の試合も制約を設けずに従来通り開催された。保護者の観戦が可能となり、会場から歓声が聞こえてくる応援に戻った。

6月の関東大会（栃木県宇都宮市）個人戦では男子はベスト4に1名、ベスト8に3名と上位8名の半数を埼玉勢が占め、女子もベスト8に1名入賞、男子団体決勝では36年振りに埼玉県勢対決が実現、立教新座が埼玉栄を下して2年振り5度目の優勝を達成した。しかし直後に行われた県総体兼インターハイ予選では埼玉栄が雪辱、5年振り28度目のインターハイ出場を決め、女子は埼玉栄が37連覇を果たした。インターハイ（北海道室蘭市）では県勢は個人戦男子サーブル1位・3位、女子エペ3位、男子エペ3位、女子フルーレ7位、団体戦女子フルーレベスト8と躍進した。個人戦インターハイ優勝は、コロナ禍直前の令和元年以来4年振りであった。

秋の新人大会、個人戦は男女6種目中5種目で1年生が優勝というフレッシュな顔ぶれで、団体戦男子は立教新座が2種目、埼玉栄が1種目、女子は埼玉栄が2種目で優勝した。年明け1月に開催された関東選抜大会（栃木県宇都宮市）では男子フルーレ埼玉栄、男子サーブル立教新座、女子エペ埼玉栄の優勝を筆頭に、男女各3種目計6種目全てで4位以内に入り、全国選抜大会（3月・長崎県島原市）の出場権を得た。

第47回全国高等学校選抜フェンシング大会

令和5年3月24日（金）～26日（日）

長崎県・島原復興アリーナ

○男子エペ 埼玉栄

2回戦 45-34 米沢興譲館（山形）

準々決勝 39-45 大垣南（岐阜）

専門部長



鈴木 健
（県立与野高等学校長）

専門委員長



中村 聡
（立教新座高等学校）

○男子フルーレ 埼玉栄

1回戦 45-40 長崎工業（長崎）

2回戦 31-45 大垣南（岐阜）

○男子サーブル 立教新座

1回戦 45-31 一関第二（岩手）

2回戦 43-45 立命館（京都）

○女子エペ 埼玉栄

1回戦 45-29 玉川（滋賀）

2回戦 40-45 米沢興譲館（山形）

○女子フルーレ 埼玉栄

1回戦 44-29 田名部（青森）

2回戦 31-45 鹿児島南（鹿児島）

令和5年度関東高等学校フェンシング大会埼玉県予選会

5月12日（金）

蓮田市総合市民体育館

○個人対抗男子フルーレ

準々決勝

小林 橘平（埼玉栄）15-4 大木 涼輔（立教新座）

鈴木 哲矢（立教新座）15-5 新井 直輝（埼玉栄）

橋本 雄偉（立教新座）15-3 村上 聖悟（埼玉栄）

小林 宙大（埼玉栄）15-1 宮崎 陸翔（埼玉栄）

準決勝 鈴木 15-9 小林橘平

橋本 15-7 小林宙大

決勝 鈴木 15-13 橋本

順位決定予備戦 新井 10-7 大木

宮崎 10-3 村上

7・8位決定戦 村上 10-6 大木

○個人対抗女子フルーレ

準々決勝

小林 安璃（埼玉栄）15-1 坂田 萌華（埼玉栄）

小金井桃子（与野）15-4 藤井 礼遊（埼玉栄）

薄葉 芽衣（埼玉栄）15-10 岩原 美咲（埼玉栄）

フェンシング

岩橋英莉花（和光国際） 15-6 伊藤 優香（埼玉栄）
 準決勝 小林 15-9 小金井
 岩橋 15-1 薄葉
 決勝 岩橋 15-1 小林
 順位決定予備戦 藤井 10-5 坂田
 岩原 10-1 伊藤
 5・6位決定戦 岩原 10-4 藤井

橋本 雄偉（立教新座） 4勝1敗 7位通過
 宮崎 陸翔（埼玉栄） 3勝1敗 14位通過
 鈴木 哲矢（立教新座） 3勝2敗 15位通過
 村上 聖悟（埼玉栄） 3勝2敗 22位通過
 新井 直輝（埼玉栄） 2勝2敗 24位通過

【最終順位】

順位	男子		女子	
	学校名	氏名	学校名	氏名
1	立教新座	鈴木 哲矢	和光国際	岩橋英莉花
2	立教新座	橋本 雄偉	埼玉栄	小林 安璃
3	埼玉栄	小林 橋平	与 野	小金井桃子
3	埼玉栄	小林 宙大	埼玉栄	薄葉 芽衣
5	埼玉栄	宮崎 陸翔	埼玉栄	岩原 美咲
6	埼玉栄	新井 直輝	埼玉栄	藤井 礼遊
7	埼玉栄	村上 聖悟	埼玉栄	伊藤 優香
8	立教新座	大木 涼輔	埼玉栄	坂田 萌華

※男子は上位7名、女子は上位5名が関東大会に出場。

○学校対抗フルーレ

女子 決勝戦

埼玉栄 5-0 与 野
 1位 埼玉栄（小林、薄葉、岩原、伊藤）
 2位 与野
 埼玉栄は36連覇

男子 決勝リーグ

立教新座 5-1 与 野
 埼玉栄 5-0 与 野
 立教新座 5-1 埼玉栄
 1位 立教新座（橋本、石川、中尾、鈴木、安達）
 2位 埼玉栄
 3位 与 野
 立教新座は4大会連続22度目の優勝。
 男女とも上位2校が関東大会に出場。

予選トーナメント

1回戦

新井 直輝 1-10 萩原 嵩造（慶應湘南藤沢）
 小林 橋平 10-1 石川 獅士（水 城）
 小林 宙大 10-4 金井 一馬（沼 田）
 宮崎 陸翔 10-8 伊藤 成希（國學院久我山）
 村上 聖悟 4-10 高梨幸太郎（慶應湘南藤沢）
 橋本 雄偉 10-2 最上 堅仁（王子総合）
 鈴木 哲矢 10-7 坂口 煌希（横浜商大）

2回戦

小林橋 10-2 坂入 亘祐（宇都宮南）
 小林宙 10-5 高椋 薫依（甲斐清和）
 宮崎 10-9 庄司光太郎（水戸葵陵）
 橋本 7-10 戸島 悠翔（法政二）
 鈴木 10-9 土澤 悠貴（宇都宮南）

準々決勝

小林宙 15-13 小林橋
 宮崎 11-15 小橋川月斗（東亜学園）
 鈴木 12-15 戸島

準決勝

小林宙 5-15 田中 拓進（東亜学園）

【最終順位】

3位 小林 宙大（埼玉栄） ベスト4
 5位 小林 橋平（埼玉栄） ベスト8
 7位 宮崎 陸翔（埼玉栄） ベスト8
 8位 鈴木 哲矢（立教新座） ベスト8
 10位 橋本 雄偉（立教新座） ベスト16
 24位 村上 聖悟（埼玉栄） ベスト32
 26位 新井 直輝（埼玉栄） ベスト32

令和5年度関東高等学校フェンシング大会

第65回関東高等学校フェンシング選手権大会

6月10日（土）・11日（日）
 栃木県・日環アリーナ栃木

○個人対抗男子フルーレ

予選プール（46名）
 小林 宙大（埼玉栄） 5勝 4位通過
 小林 橋平（埼玉栄） 5勝 5位通過

○個人対抗女子フルーレ

予選プール
 岩橋英莉花（和光国際） 5勝 2位タイ通過
 小林 安璃（埼玉栄） 4勝1敗 9位通過
 岩原 美咲（埼玉栄） 3勝2敗 17位通過
 薄葉 芽衣（埼玉栄） 2勝3敗 25位タイ通過
 小金井桃子（与 野） 2勝3敗 27位通過

フェンシング

予選トーナメント1回戦

岩原 美咲 10-2 中本 明希 (慶應湘南藤沢)
小金井桃子 2-10 重藤 春香 (東亜学園)
小林 安璃 10-3 堀籠 未来 (栃木商業)
伊達 琴巳 3-10 安原 愛菜 (沼田女子)
岩橋英莉花 10-3 植木あゆみ (高崎商大)

2回戦

岩原 3-10 久保田未織乃 (東亜学園)
小林 10-5 安原
岩橋 8-10 谷村 星奈 (東亜学園)

準々決勝

小林 4-15 久保田

【最終順位】

7位 小林 安璃 (埼玉栄) ベスト8
9位 岩橋英莉花 (和光国際) ベスト16
15位 岩原 美咲 (埼玉栄) ベスト16
25位 薄葉 芽衣 (埼玉栄) ベスト32
27位 小金井桃子 (与野) ベスト32

○学校対抗男子フルーレ

2回戦

立教新座 5-1 日大習志野 (千葉)
埼玉栄 5-3 法政二 (神奈川)

準々決勝

立教新座 5-3 慶應湘南藤沢 (神奈川)
埼玉栄 5-4 青山学院 (東京)

準決勝

立教新座 5-0 沼田 (群馬)
埼玉栄 5-4 東亜学園 (東京)

決勝

立教新座 5-2 埼玉栄
※ 立教新座 (橋本、中尾、鈴木、石川、安達) は
2年振り5度目の優勝

○学校対抗女子フルーレ

1回戦

与野 3-5 湘南 (神奈川)

2回戦

埼玉栄 5-0 宇都宮中央女子・中央 (栃木)

準々決勝

埼玉栄 5-2 慶應湘南藤沢 (神奈川)

準決勝

埼玉栄 2-5 法政二 (神奈川)

令和5年度埼玉県全国高等学校総合体育大会埼玉県予選

個人戦・女子団体戦

6月14日 (水) 蓮田市総合市民体育館

男子団体戦 6月18日 (日) 立教新座高校体育館

○個人対抗男子フルーレ

準々決勝

橋本 雄偉 (立教新座) 15-4 宮崎 陸翔 (埼玉栄)
小林 宙大 (埼玉栄) 15-13 鈴木 哲矢 (立教新座)
小林 橋平 (埼玉栄) 15-7 石川 雄大 (立教新座)
中尾 豪太 (立教新座) 15-3 村上 聖悟 (埼玉栄)

順位決定リーグ (15本先取の総当たり)

1位 橋本	2勝1敗	1~3位は5本先取総 当たりの順位決定戦の 結果による。
2位 小林橋	2勝1敗	
3位 小林宙	2勝1敗	
4位 中尾	3敗	

○個人対抗男子エペ

準々決勝

埋橋 匠 (星槎川口) 15-9 今井 瑠人 (埼玉栄)
宮崎 陸翔 (埼玉栄) 15-0 石黒 碁大 (立教新座)
直井 唯真 (立教新座) 15-12 新井 心輝 (与野)
楊 梟豪 (星槎川口) 15-14 塩崎 陽平 (立教新座)

順位決定リーグ (15本先取の総当たり)

1位 楊	2勝1敗	1~3位は5本先取総 当たりの順位決定戦の 結果による。
2位 埋橋	2勝1敗	
3位 宮崎	2勝1敗	
4位 直井	3敗	

○個人対抗男子サーブル

準々決勝

河原 資起 (立教新座) 15-11 河邊 諒太 (埼玉栄)
佐藤 芳括 (埼玉栄) 15-6 大木 涼輔 (立教新座)
伊藤 羽絃 (星槎川口) 15-4 熊谷 遼磨 (埼玉栄)
菅野 昊希 (星槎川口) 15-12 芳賀 舵生 (立教新座)

順位決定リーグ (15本先取の総当たり)

1位 伊藤	3勝
2位 河原	2勝1敗
3位 佐藤	1勝2敗
4位 菅野	3敗

○個人対抗女子フルーレ

準々決勝

岩橋英莉花 (和光国際) 15-1 外山 堇 (埼玉栄)
岩原 美咲 (埼玉栄) 15-7 伊藤 優香 (埼玉栄)
薄葉 芽衣 (埼玉栄) 15-10 小金井桃子 (与野)

フェンシング

小林 安璃 (埼玉栄) 14-4 藤井 礼遊 (埼玉栄)
順位決定リーグ (15本先取の総当たり)

1位	岩橋	3勝
2位	小林	2勝1敗
3位	岩原	1勝2敗
4位	薄葉	3敗

○個人対抗女子エペ

準々決勝

大高 姫菜 (浦和実業)	15-8	原田 倅花 (与野)
小金井桃子 (与野)	15-9	唐澤 栞杏 (埼玉栄)
篠島 優衣 (埼玉栄)	15-9	山本真里奈 (埼玉栄)
佐藤ひな子 (埼玉栄)	15-10	和田 咲奈 (与野)

順位決定リーグ (15本先取の総当たり)

1位	佐藤	3勝
2位	篠島	1勝2敗
3位	大高	1勝2敗
4位	小金井	1勝2敗

2~4位は5本先取総当たりの順位決定戦の結果による。

○個人対抗女子サーブル

順位決定リーグ (15本先取の総当たり)

1位	イ サシャ ユンス (星槎川口)	4勝
2位	近江 夏苗 (埼玉栄)	3勝1敗
3位	岩原 美咲 (埼玉栄)	2勝2敗
4位	阪上 日菜 (埼玉栄)	1勝3敗
5位	齊藤 杜琶 (埼玉栄)	4敗

個人戦は男女とも上位2名がインターハイに出場。

○学校対抗フルーレ

女子決勝 埼玉栄 5-0 与野

1位	埼玉栄 (薄葉、小林、佐藤、岩原)
2位	与野

埼玉栄は37連覇

男子準決勝 埼玉栄 5-2 与野

男子決勝 埼玉栄 5-3 立教新座

1位	埼玉栄 (小林宙大、小林橋平、坂本、宮崎)
2位	立教新座
3位	与野

埼玉栄は5年振り28度目の優勝

団体戦は男女ともに優勝校がインターハイに出場。

令和5年度全国高等学校総合体育大会フェンシング競技大会 第69回全国高等学校フェンシング選手権大会

8月2日(水)~6日(日)

北海道室蘭市 ④栗林商会アリーナ

○個人対抗男子エペ (91名)

予選プール

埋橋 匠 (星槎川口)	4勝	(9位通過)
楊 梟豪 (星槎川口)	2勝2敗	(38位通過)

予選トーナメント1回戦

埋橋	15-5	緒方 峻 (熊本・翔陽)
楊	13-15	宇恵野安次郎 (青森・黒石)

同2回戦

埋橋	15-11	山本航士郎 (宮崎南)
----	-------	-------------

同3回戦

埋橋	15-11	中浦 秀哲 (栃木商業)
----	-------	--------------

準々決勝

埋橋	15-13	齋藤 瑛 (東京・帝京)
----	-------	--------------

準決勝

埋橋	11-15	福島 混成 (香川・高松北)
----	-------	----------------

最終順位 埋橋3位

○個人対抗男子サーブル (87名)

予選プール

河原 資起 (立教新座)	4勝	(1位通過)
伊藤 羽舷 (星槎川口)	4勝	(5位通過)

予選トーナメント1回戦

河原	15-7	諸田 朋洋 (石川・金沢西)
----	------	----------------

伊藤	15-6	石川 隼成 (栃木・宇都宮南)
----	------	-----------------

同2回戦

河原	15-8	下村 悠陽 (山口・柳井学園)
----	------	-----------------

伊藤	15-4	藤井 遙人 (宮崎・本庄)
----	------	---------------

同3回戦

河原	15-10	明瀬 友斗 (愛知・愛工大名電)
----	-------	------------------

伊藤	15-4	工藤未来翔 (青森・黒石)
----	------	---------------

準々決勝

河原	15-8	井上 将人 (京都・立命館)
----	------	----------------

伊藤	15-13	茶野 友秋 (神奈川・法政第二)
----	-------	------------------

準決勝

伊藤	15-9	河原
----	------	----

決勝

伊藤	15-6	水戸ザヴィエルスカイ龍馬
----	------	--------------

(兵庫・カネディアンアカデミー)

最終順位 伊藤1位、河原3位

フェンシング

○個人対抗男子フルーレ (93名)

予選プール

橋本 雄偉 (立教新座) 5勝 (12位通過)

小林 橋平 (埼玉栄) 3勝1敗 (24位通過)

予選トーナメント1回戦

小林 14-15 渡邊 英向 (静岡・東海大翔洋)

橋本 15-6 尾崎 勇飛 (高知小津)

同2回戦

橋本 9-15 杉浦 敬祐 (愛知・愛工大名電)

○学校対抗戦男子フルーレ

1回戦 埼玉栄 5-1 金沢錦丘 (石川)

2回戦 埼玉栄 1-5 鹿児島南 (鹿児島)

○個人対抗女子エペ (85名)

予選プール

佐藤ひな子 (埼玉栄) 3勝1敗 (15位通過)

篠島 優衣 (埼玉栄) 2勝2敗 (32位通過)

予選トーナメント1回戦

篠島 13-15 高木 愛理 (香川・高松)

佐藤 15-2 今泉 葉南 (佐賀商業)

同2回戦

佐藤 15-7 高橋 葵 (宮城・仙台第二)

同3回戦

佐藤 15-7 古賀 万結 (山口・岩国工業)

準々決勝

佐藤 15-9 渡邊 若菜 (長野・伊那北)

準決勝

佐藤 13-15 三好 知里 (香川・高松北)

最終順位 佐藤 3位

○個人対抗女子サーブル (72名)

予選プール

近江 夏苗 (埼玉栄) 4勝 (10位通過)

イ サシャ ユンス (星槎川口)

3勝1敗 (19位通過)

予選トーナメント1回戦

イ 15-12 高嶋 悠衣 (静岡・加藤学園)

近江 7-15 後藤 結衣 (神奈川・法政第二)

同2回戦

イ 15-4 林 愛莉 (福井・武生商工)

同3回戦

イ 11-15 徳永美波音 (長崎・諫早商業)

○個人対抗女子フルーレ (90名)

予選プール

小林 安璃 (埼玉栄) 4勝 (13位通過)

岩橋英莉花 (和光国際) 3勝1敗 (20位通過)

予選トーナメント1回戦

小林 14-15 春田 友菜 (長野・伊那西)

岩橋 15-4 伊藤 菜緒 (宮城・気仙沼)

同2回戦

岩橋 15-7 春田

同3回戦

岩橋 15-11 飯村 彩乃 (京都・龍谷大平安)

準々決勝

岩橋 5-15 村瀬あかり (岐阜総合学園)

最終順位 岩橋 7位

○学校対抗女子フルーレ

2回戦 埼玉栄 5-4 田名部 (青森)

3回戦 埼玉栄 5-3 和歌山北 (和歌山)

準々決勝 埼玉栄 1-5 法政第二 (神奈川)

令和5年度埼玉県新人大会

個人対抗戦

令和5年11月10日 (金)

蓮田市総合市民体育館

○男子フルーレ

準々決勝

鈴木 哲矢 (立教新座) 10-4 大山 凜大 (立教新座)

小林 宙大 (埼玉栄) 10-6 村上 聖悟 (埼玉栄)

宮崎 陸翔 (埼玉栄) 10-2 芳賀 舵生 (立教新座)

中尾 豪太 (立教新座) 10-5 新井 直輝 (埼玉栄)

準決勝

鈴木 10-8 小林

宮崎 10-6 中尾

決勝

鈴木 10-4 宮崎

○男子サーブル

準々決勝

熊谷 遼磨 (埼玉栄) 10-6 内藤 大翔 (埼玉栄)

芳賀 舵生 (立教新座) 10-3 松本 寿來 (埼玉栄)

石田 健留 (与野) 10-7 河邊 諒太 (埼玉栄)

河原 資起 (立教新座) 10-5 中西 大和 (埼玉栄)

準決勝

芳賀 10-5 熊谷

河原 10-3 石田

フェンシング

決 勝

河原 10-7 芳賀

○男子エペ

準決勝

直井 唯真 (立教新座) 10-5 会田 翔太 (立教新座)

埋橋 匠 (星槎川口) 10-4 杉野 祥大 (立教新座)

加賀谷弘太郎 (立教新座) 10-5 鈴木 汐音 (埼玉栄)

坂本 凱威 (立教新座) 10-7 塩崎 陽平 (立教新座)

準決勝

埋橋 10-3 直井

加賀谷 8-7 坂本

決勝

埋橋 9-8 加賀谷

○女子フルーレ

準々決勝

岩橋英莉花 (和光国際) 10-0 小林 結菜 (与 野)

原田 倅花 (与 野) 10-7 外山 董 (埼玉栄)

澤海 陽菜 (埼玉栄) 10-2 岡村 誌磨 (与 野)

藤井 礼遊 (埼玉栄) 10-2 齊藤ちおん (与 野)

準決勝

岩橋 10-0 原田

藤井 10-0 澤海

決勝

岩橋 10-0 藤井

○女子サーブル

決勝リーグ (10本先取)

1位 イ サシャ ユンス (星槎川口) 2勝

2位 阪上 日菜 (埼玉栄) 1勝1敗

3位 齊藤 杜琶 (埼玉栄) 2敗

○女子エペ

準々決勝

佐藤ひな子 (埼玉栄) 10-5 原田 倅花 (与 野)

小林 結菜 (与 野) 10-7 岡村 誌磨 (与 野)

唐澤 栞杏 (埼玉栄) 10-8 真貝 花音 (与 野)

篠島 優衣 (埼玉栄) 10-1 小黒 茉奈 (与 野)

準決勝

佐藤 10-6 小林

篠島 10-9 唐澤

決勝

佐藤 10-5 篠島

学校対抗戦

令和5年11月12日 (日)

立教新座高校体育館

○男子フルーレ

準決勝 埼玉栄 45-21 与 野

決 勝 埼玉栄 45-40 立教新座

埼玉栄 (宮崎、小林宙大、小林橋平、新井) は3年連続34度目の優勝

○男子エペ

準決勝 埼玉栄 45-23 与 野

決 勝 立教新座 39-38 埼玉栄

立教新座 (加賀谷、坂本、直井、塩崎) は3年振り3度目の優勝

○男子サーブル

準決勝 埼玉栄 45-24 与 野

決 勝 立教新座 45-37 埼玉栄

立教新座 (大山、芳賀、河原、野谷) は2年連続5度目の優勝

○女子フルーレ

決 勝 埼玉栄 45-20 与 野

埼玉栄 (坂田、澤海、佐藤、篠島) は38年連続38度目の優勝

○女子エペ

決 勝 埼玉栄 45-25 与 野

埼玉栄 (唐澤、佐藤、篠島、澤海) は5年連続6度目の優勝

学校対抗戦各種目優勝校と女子サーブルの埼玉栄は関東選抜フェンシング大会に出場

令和5年度第43回関東高等学校選抜フェンシング大会

令和6年1月19日 (金) ~21日 (日)

栃木県・日環アリーナ栃木

○女子エペ 埼玉栄 (2年振り4度目の優勝)

1回戦 45-24 水戸女子 (茨城)

準決勝 45-42 松 戸 (千葉)

決 勝 45-36 東亜学園 (東京)

地区1位で全国選抜へ

○女子サーブル 埼玉栄

1回戦 42-18 東 葛 飾 (千葉)

準決勝 45-28 甲斐清和 (山梨)

決 勝 40-45 沼田女子 (群馬)

地区2位で全国選抜へ

○女子フルーレ 埼玉栄

1 回戦 45-32 栃木商業 (栃木)

準決勝 20-45 東亜学園 (東京)

敗者復活戦 45-39 検見川 (千葉)

3位決定戦 45-27 栃木商業 (栃木)

地区3位で全国選抜へ

○男子エペ 立教新座

1 回戦 45-28 東亜学園 (東京)

準決勝 42-45 沼田 (群馬)

敗者復活戦 45-31 甲斐清和 (山梨)

3位決定戦 42-45 宇都宮中央 (栃木)

地区4位で全国選抜へ

○男子サーブル 立教新座 (4年振り2度目の優勝)

1 回戦 シード

準決勝 45-34 慶應義塾 (神奈川)

決勝 45-28 東亜学園 (東京)

地区1位で全国選抜へ

○男子フルーレ 埼玉栄 (12年振り13度目の優勝)

1 回戦 シード

準決勝 45-11 宇都宮中央 (栃木)

決勝 45-37 沼田 (群馬)

地区1位で全国選抜へ

第48回全国高等学校選抜フェンシング大会は令和6年3月20日(水)～22日(金)、長崎県・島原復興アリーナで開催される。

ウェイトリフティング



令和5年度を振り返って

委員長 福田 行 延

今年度は、コロナ感染の影響も緩和され通常通りの大会が出来るようになり、選手たちは頑張ってくれました。

関東大会では、個人優勝、準優勝、インターハイでは、個人クリーン&ジャーク優勝、スナッチ優勝を獲得することが出来ました。女子においては2年生ながら優勝することができ今後に期待しています。

他にも出場選手はいましたが、あまり良い結果ではありませんでした。今後も選手全体が強化できるように、底上げを図っていきたいです。

自衛隊体育学校さんと連携を図り日本のトップ選手との合同練習を増やしていくなどして、埼玉県全体を盛り上げていきたいと思います。

また、競技人口が少なくなっていますので、勧誘活動にも力を入れて取り組んでまいります。

今年度実施された大会の記録

1 県内大会

○関東高校大会県予選 (4/30 埼玉栄高校)

【男子】

55kg級

1位 三浦 虎哲 (川 口) 73kg (33・40)

61kg級

1位 田口 温司 (川 口) 150kg (65・85)

2位 須藤 大善 (埼玉栄) 135kg (60・75)

67kg級

1位 岡 勢智 (埼玉栄) 200kg (97・103)

2位 高橋正太郎 (埼玉栄) 200kg (89・111)

3位 上野 佑太 (川 口) 195kg (85・110)

4位 浅野龍之介 (埼玉栄) 174kg (73・101)

73kg級

1位 内藤 仁雄 (埼玉栄) 241kg (113・128)

専門部長



浅見 晃 弘
(川口高等学校長)

専門委員長



福田 行 延
(埼玉栄高等学校)

2位 今 准之輔 (川 口)

160kg (70・90)

81kg級

1位 原田 順平 (埼玉栄)

183kg (80・103)

96kg級

1位 西山 遥陽 (川越西)

215kg (90・125)

2位 朝日 雄一 (羽生実業)

175kg (75・100)

3位 田中 賢治 (川 口)

145kg (60・85)

102kg級

1位 鈴木 星空 (埼玉栄)

283kg (123・160)

【女子】

49kg級

1位 田口 菜桜 (埼玉栄)

107kg (61・46)

2位 佐藤 紅羽 (吉川美南)

84kg (35・49)

55kg級

1位 佐々木美海 (埼玉栄)

92kg (40・52)

59kg級

1位 川野辺有紗 (埼玉栄)

120kg (50・70)

2位 新井 心優 (川 口)

108kg (53・55)

64kg級

1位 鈴木花桜里 (埼玉栄)

127kg (56・71)

○全国総体県予選

(6/18 埼玉栄高校)

【男子】

55kg級

1位 三浦 虎哲 (川 口) 103kg (45・58)

2位 野平 瑛太 (吉川美南) 73kg (31・42)

61kg級

1位 田口 温司 (川 口) 162kg (68・94)

2位 須藤 大善 (埼玉栄) 161kg (71・90)

3位 佐藤 直道 (埼玉栄) 123kg (55・68)

67kg級

1位 岡 勢智 (埼玉栄) 200kg (95・105)

2位 高橋正太郎 (埼玉栄) 198kg (91・107)

3位 上野 佑太 (川 口) 185kg (80・105)

ウェイトリフティング

73kg級

1位	内藤 仁雄 (埼玉栄)	236kg (100・136)
2位	浅野龍之介 (埼玉栄)	183kg (80・103)
3位	今 准之輔 (川 口)	170kg (75・95)
4位	榎本 憲伸 (羽生実業)	140kg (65・75)

81kg級

1位	原田 順平 (埼玉栄)	193kg (83・110)
----	-------------	----------------

96kg級

1位	西山 遥陽 (川越西)	225kg (98・127)
2位	朝日 雄一 (羽生実業)	193kg (83・110)
3位	田中 賢治 (川 口)	148kg (63・85)

102kg級

1位	鈴木 星空 (埼玉栄)	265kg (120・145)
----	-------------	-----------------

【女子】

49kg級

1位	田口 菜桜 (埼玉栄)	130kg (58・72)
2位	佐々木美海 (埼玉栄)	99kg (43・56)
3位	佐藤 紅羽 (吉川美南)	86kg (36・50)

64kg級

1位	鈴木花桜里 (埼玉栄)	131kg (60・71)
2位	今本 桃愛 (埼玉栄)	85kg (34・51)

○県新人大会

(11/12 埼玉栄高校)

55kg級

1位	三浦 虎哲 (川 口)	106kg (48・58)
2位	野平 瑛太 (吉川美南)	103kg (43・60)
3位	小原 鈴貴 (川 口)	90kg (40・50)

61kg級

1位	田口 温司 (川 口)	168kg (75・93)
2位	佐藤 直道 (埼玉栄)	138kg (61・77)
3位	江端希未煌 (川 口)	113kg (48・65)
4位	麓 聖也 (吉川美南)	90kg (38・52)

67kg級

1位	須藤 大善 (埼玉栄)	176kg (76・100)
2位	浅野龍之介 (埼玉栄)	174kg (77・97)

73kg級

1位	高橋正太郎 (埼玉栄)	221kg (101・120)
----	-------------	-----------------

81kg級

1位	原田 順平 (埼玉栄)	214kg (92・122)
----	-------------	----------------

96kg級

1位	田中 賢治 (川 口)	164kg (68・96)
----	-------------	---------------

【女子】

45kg級

1位	佐々木美海 (埼玉栄)	103kg (43・60)
----	-------------	---------------

49kg級

1位	田口 菜桜 (埼玉栄)	135kg (62・73)
----	-------------	---------------

59kg級

1位	新井 心優 (川 口)	130kg (60・70)
----	-------------	---------------

64kg級

1位	鈴木花桜里 (埼玉栄)	139kg (63・76)
2位	川野辺有紗 (埼玉栄)	131kg (55・76)
3位	今本 桃愛 (埼玉栄)	120kg (50・70)
4位	和田真衣花 (川 口)	101kg (48・53)

71kg級

1位	蓑田 天 (埼玉栄)	159kg (76・83)
----	------------	---------------

76kg級

1位	内田 樹里 (埼玉栄)	115kg (49・66)
2位	高野 郁菜 (埼玉栄)	113kg (48・65)

2 関東大会

○関東高校大会

(6/3~4 神奈川県藤沢市日大生物資源科学部体育館)

【男子】

55kg級

10位	三浦 虎哲 (川 口)	97kg (41・56)
-----	-------------	--------------

61kg級

8位	田口 温司 (川 口)	156kg (68・88)
9位	須藤 大善 (埼玉栄)	155kg (70・85)

67kg級

7位	高橋正太郎 (埼玉栄)	205kg (91・114)
8位	岡 勢智 (埼玉栄)	198kg (98・100)
9位	上野 佑太 (川 口)	197kg (87・110)

73kg級

1位	内藤 仁雄 (埼玉栄)	247kg (112・135)
----	-------------	-----------------

*大会新

8位	浅野龍之介 (埼玉栄)	177kg (77・100)
9位	今 准之輔 (川 口)	162kg (72・90)

81kg級

13位	原田 順平 (埼玉栄)	183kg (80・103)
-----	-------------	----------------

96kg級

6位	西山 遥陽 (川越西)	212kg (90・122)
8位	朝日 雄一 (羽生実業)	180kg (80・100)
	田中 賢治 (川 口)	記録なし (60・-)

102kg級

1位	鈴木 星空 (埼玉栄)	291kg (130・161)
----	-------------	-----------------

*大会新

ウェイトリフティング

学校対抗 5位 埼玉栄 71点

【女子】

49kg級

2位 田口 菜桜 (埼玉栄) 126kg (58・68)
*大会新

6位 佐藤 紅羽 (吉川美南) 84kg (36・48)

64kg級

3位 鈴木花桜里 (埼玉栄) 130kg (60・70)

学校対抗 7位 埼玉栄 11点

3 全国大会

○第38回全国高等学校選抜大会

(3/26～28 金沢市総合体育館)

【男子】

73kg級

1位 内藤 仁雄 (埼玉栄) 240kg (110・130)

96kg級

6位 西山 遥陽 (川越西) 227kg (100・127)

102kg級

1位 鈴木 星空 (埼玉栄) 275kg (125・150)
*大会新

【女子】

49kg級

8位 田口 菜桜 (埼玉栄) 121kg (57・64)

64kg級

7位 蓑田 天 (埼玉栄) 144kg (66・78)

○全国高校総体

(8/11～14 北海道士別市総合体育館)

【男子】

61kg級

田口 温司 (川 口) 記録なし (-・90)

67kg級

19位 高橋正太郎 (埼玉栄) 206kg (94・112)

26位 岡 勢智 (埼玉栄) 200kg (95・105)

27位 上野 佑太 (川 口) 198kg (88・110)

73kg級

3位 内藤 仁雄 (埼玉栄) 251kg (115・136)

*スナッチ優勝

浅野龍之介 (埼玉栄) 記録なし (-・100)

81kg級

22位 原田 順平 (埼玉栄) 203kg (88・115)

96kg級

西山 遥陽 (川越西) 記録なし (95・-)

+102kg級

3位 鈴木 星空 (埼玉栄) 282kg (126・156)

*スナッチ優勝

学校対抗 6位 埼玉栄 41点

【女子】

49kg級

7位 田口 菜桜 (埼玉栄) 131kg (60・71)

71kg級

1位 蓑田 天 (埼玉栄) 164kg (73・91)

*トータル、クリーン&ジャーク優勝



令和5年度を振り返って

委員長 綾部 俊二

今年度の専門部行事が現在まで無事に終了できたことに対し、諸行事にご協力いただいた関係各位に、心から感謝申し上げます。

今年度も全国高校総体県予選会で幕を開けたが、例年稀にみる暖冬による雪不足により、大会開催がかなり危ぶまれた。しかし、大会会場となっている菅平高原スキー場スタッフによるコース整備、また、菅平旅館組合や菅平スキークラブの支援協力もあり、大会を無事開催することが出来た。

今年度の詳細な大会結果は別項をご参照いただきたい。

関東大会は1月29日（月）～31日（日）に例年どおり、アルペンはスノーパーク尾瀬戸倉にて行われた。埼玉県勢は活躍を見せ、男子大回転で安藤 啓人（城北埼玉）選手が埼玉県勢として15年ぶりに優勝、大澤 俊（松山）選手が第5位、男子回転で鈴木 詮基（わせがく夢育）選手が第9位で入賞と健闘した。次年度以降も今年度同様、更なる活躍を期待したい。

全国高等学校スキー大会は2月7日（水）～11日（日）まで、アルペンは富山県南砺市たいらスキー場にて、クロスカントリーは同市たいらクロスカントリー場にて、スペシャルジャンプ・ノルディックコンバインドは富山市スキージャンプ場立山シャンツェ、及び、あわすの平クロスカントリーコースにて行われた。全国の壁はとても厚かったが、安藤 啓人（城北埼玉）選手が男子回転で第13位と大健闘した。

参加した選手諸君は持てる力を十分に発揮することができたのではないかと思います。ゲレンデを持たない、雪なし県というハンディを克服し、日ごろの練習の成果を十分に発揮できていたようである。どんな状況においても、技術力だけでなく強靱な精神力も要求される大会であったが、その強さは豊富な練習量と経験によって身に付けられる自信に他ならないであろう。選手諸君には今年度の大会を糧に、結果に甘んじることなく一層の精進と更

専門部長



佐藤 忠博
(立教新座高等学校長)

専門委員長



綾部 俊二
(立教新座高等学校)

なる奮起を期待したい。残すは3月下旬の新人県大会であるが、小雪のため例年以上に開催はかなり難しい状況である。

近年、競技の基本的なルールやマナーの理解が不十分な選手がいて、大会運営上トラブルとなる場面もあった。技術面・精神面だけでなく、基本的なルールやマナーについて学習してほしい。また問題となっているスキー専門部の登録人数だが、全国的なスキー人口の減少が叫ばれて久しいが、本県でも登録人数が減少しつつある。同様に、登録高校数も減少しつつあり、各大会役員を兼ねていただく引率教員、監督者の減少によって大会運営にも支障をきたしかねない状況である。そこで今年度も昨年度同様、教員対象の指導者講習会（雪上）を実施した。雪上での講習もさることながら、ルール不徹底な部分は再度顧問に確認、周知徹底をはかりました。参加者は少なかったものの、濃い内容で実施できたので、その目的を十分に達成できた。また、昨年度同様に夏に指導者講習会（陸上）を開催した。オフシーズンのトレーニング方法がわからないという顧問の声に応えた講習会である。外部指導者の指導の下、様々なトレーニング方法を体得することが出来たのではないかと思います。今後も、スキー専門部の発展を目指し、長期的な展望に立った対策を取らねばならない。問題は山積している状況だが、関係各位の協力を得ながら、一つ一つ解決に向けて進んで行きたい。

最後に、選手諸君の一層の活躍を期待するとともに、スキー専門部の活性化とより柔軟な運営体制を目標として令和5年度総括とする。

スキー

令和4年度県民総合スポーツ大会兼新人県大会 2023/3/30～31 菅平高原パインビークススキー場

30	加藤 亘祐	立教新座高校	1:31.84
31	野口 聖生	春日部工業高校	1:32.06
32	二橋 悠起	松山高校	2:04.55

○女子大回転

順位	競技者	所属	タイム
1	飯星 遙	西武文理高校	41.11
2	野崎 園	叡明高校	44.11
3	柿沼 香凜	クラーク記念国際高校	44.18
4	篠 えみか	西武文理高校	46.03
5	三嶋 櫻子	西武文理高校	47.08
6	小川 祥穂	西武文理高校	49.67
7	渡邊 未蘭	西武文理高校	49.68
8	土屋 真心	西武文理高校	50.57

○女子回転

順位	競技者	所属	タイム
1	飯星 遙	西武文理高校	1:02.68
2	柿沼 香凜	クラーク記念国際高校	1:05.53
3	篠 えみか	西武文理高校	1:07.72
4	野崎 園	叡明高校	1:08.24
5	渡邊 未蘭	西武文理高校	1:14.00
6	小川 祥穂	西武文理高校	1:14.27
7	三嶋 櫻子	西武文理高校	1:14.69

○男子大回転

順位	競技者	所属	タイム
1	安藤 啓人	城北埼玉高校	36.79
2	大澤 俊	松山高校	37.04
3	櫻井 翔太	城北埼玉高校	38.34
4	依田 真実	立教新座高校	39.91
5	池田 創	立教新座高校	40.00
6	飛山龍之介	城北埼玉高校	40.55
7	赤塩 和希	川越東高校	40.74
8	齊藤 貴啓	慶応志木高校	40.78
9	石村 航	立教新座高校	41.12
10	北山 理人	慶応志木高校	41.20
11	吉川 一道	西武文理高校	42.26
12	貴志 葉月	川越東高校	42.86
13	井合暁太郎	浦和西高校	42.99
14	樋川 楓	川越東高校	45.16
15	小田朔太郎	立教新座高校	45.95
16	鎌田 悠生	西武文理高校	46.29
17	伊佐 歩紀	松山高校	46.39
18	伊井 悠馬	西武文理高校	48.11
19	金子 一稀	川越東高校	48.32
20	小林 空矢	松山高校	48.42
21	橋本 将希	松山高校	50.21
22	遠藤 優文	松山高校	50.98
23	山岸 直寛	川越東高校	52.07
24	服部 由聖	松山高校	53.29
25	高山 琢	春日部工業高校	53.93
26	山本 健太	春日部工業高校	54.56
27	金子 悠太	松山高校	54.67
28	石倉 巧貴	松山高校	1:05.33
29	比嘉アイル	松山高校	1:26.05

○男子回転

順位	競技者	所属	タイム
1	安藤 啓人	城北埼玉高校	51.28
2	櫻井 翔太	城北埼玉高校	55.84
3	赤塩 和希	川越東高校	56.66
4	中根 凌冴	川越東高校	57.76
5	飛山龍之介	城北埼玉高校	59.12
6	池田 創	立教新座高校	59.23
7	齊藤 貴啓	慶応志木高校	1:01.13
8	依田 真実	立教新座高校	1:01.34
9	井合暁太郎	浦和西高校	1:02.55
10	石村 航	立教新座高校	1:03.37
11	吉川 一道	西武文理高校	1:03.67
12	貴志 葉月	川越東高校	1:06.29
13	小田朔太郎	立教新座高校	1:07.13
14	高橋 健人	慶応志木高校	1:07.32
15	鎌田 悠生	西武文理高校	1:08.01
16	樋川 楓	川越東高校	1:08.70
17	伊佐 歩紀	松山高校	1:12.00
18	小林 空矢	松山高校	1:12.72
19	金子 一稀	川越東高校	1:15.17
20	北山 理人	慶応志木高校	1:18.77
21	山本 健太	春日部工業高校	1:21.19
22	遠藤 優文	松山高校	1:21.21
23	高山 琢	春日部工業高校	1:21.85
24	金子 悠太	松山高校	1:23.10
25	山岸 直寛	川越東高校	1:23.23
26	服部 由聖	松山高校	1:27.94
27	安藤 恒人	松山高校	1:35.41
28	石倉 巧貴	松山高校	1:38.22
29	渡会徳乃助	春日部工業高校	1:42.93

スキー

30	加藤 亘祐	立教新座高校	1:56.01
31	野口 聖生	春日部工業高校	2:01.54
32	二橋 悠起	松山高校	2:45.54

26	服部 由聖	松山高校	56.05	56.33	1:52.38
27	渡会徳乃助	春日部工業高校	1:00.31	56.66	1:56.97
28	安藤 恒人	松山高校	59.99	59.57	1:59.56
29	川口 紘直	春日部工業高校	1:00.70	1:00.17	2:00.87
30	黒須 大希	城北埼玉高校	1:02.14	1:01.73	2:03.87
31	Mitsueda Yuma	西武文理高校	1:11.43	1:05.24	2:16.67
32	塩野 陽登	松山高校	1:09.89	1:09.36	2:19.25
33	市村 悠人	西武文理高校	1:16.09	1:13.83	2:29.92
34	栗山 幸祐	松山高校	1:17.46	1:13.07	2:30.53

令和5年度学総体兼インターハイ県予選会

2024/1/9～10 菅平高原パインビークスキー場

○女子大回転

競技者	所属	1本目	2本目	合計
1 伊能 百香	早大本庄高校	41.83	43.49	1:25.32
2 諸 明日香	本庄第一高校	44.60	45.01	1:29.61
3 飯星 遙	西武文理高校	45.06	46.96	1:32.02
4 小島 恵菜	開智高校	47.53	46.96	1:34.49
5 野崎 園	叡明高校	46.69	47.95	1:34.64
6 柿沼 香凜	クラーク記念国際高校	48.87	49.44	1:38.31
7 三嶋 櫻子	西武文理高校	49.39	49.67	1:39.06
8 渡邊 未蘭	西武文理高校	50.21	50.86	1:41.07

○女子回転

競技者	所属	1本目	2本目	合計
1 伊能 百香	早大本庄高校	58.95	55.55	1:54.50
2 諸 明日香	本庄第一高校	1:04.76	1:00.10	2:04.86
3 小島 恵菜	開智高校	1:07.86	1:02.93	2:10.79
4 飯星 遙	西武文理高校	1:12.97	59.75	2:12.72
5 野崎 園	叡明高校	1:09.20	1:05.42	2:14.62
6 三嶋 櫻子	西武文理高校	1:08.95	1:05.95	2:14.90
7 柿沼 香凜	クラーク記念国際高校	1:12.32	1:04.97	2:17.29
8 小川 祥穂	西武文理高校	1:22.67	1:12.88	2:35.55

○男子大回転

競技者	所属	1本目	2本目	合計
1 田村 柊陽	立教新座高校	39.04	39.62	1:18.66
2 安藤 啓人	城北埼玉高校	38.94	39.86	1:18.80
3 鈴木 琉生	西武文理高校	39.55	41.37	1:20.92
4 鈴木 詮基	わせがく夢育高校	40.28	40.97	1:21.25
5 大澤 俊	松山高校	40.79	41.37	1:22.16
6 石川 太郎	聖望学園高校	40.52	41.67	1:22.19
7 鈴木 鳳心	立教新座高校	43.11	44.21	1:27.32
8 飛山龍之介	城北埼玉高校	43.94	44.06	1:28.00
9 北山 理人	慶応志木高校	42.99	45.62	1:28.61
10 本間 絢	西武文理高校	44.22	44.63	1:28.85
11 青柳 空来	新座総合技術高校	44.22	45.90	1:30.12
12 井合暁太郎	浦和西高校	44.91	45.32	1:30.23
13 齋藤 貴啓	慶応志木高校	45.93	45.65	1:31.58
14 小田朔太郎	立教新座高校	47.50	48.20	1:35.70
15 石村 航	立教新座高校	47.49	48.62	1:36.11
16 田坂 颯人	伊奈学園高校	48.46	47.85	1:36.31
17 伊井 悠馬	西武文理高校	49.68	50.39	1:40.07
18 鎌田 悠生	西武文理高校	49.63	50.61	1:40.24
19 原田 祥汰	立教新座高校	51.35	53.69	1:45.04
20 羽生田空良	慶応志木高校	54.66	52.76	1:47.42
21 山岸 直寛	川越東高校	53.18	55.22	1:48.40
22 山本 健太	春日部工業高校	55.10	53.74	1:48.84
23 小澤 裕人	聖望学園高校	53.83	55.09	1:48.92
24 金子 悠太	松山高校	53.42	56.12	1:49.54
25 高山 琢	春日部工業高校	55.90	56.35	1:52.25

○男子回転

競技者	所属	1本目	2本目	合計
1 安藤 啓人	城北埼玉高校	48.93	48.93	1:35.63
2 田村 柊陽	立教新座高校	50.65	50.65	1:38.76
3 鈴木 琉生	西武文理高校	54.71	54.71	1:43.79
4 石川 太郎	聖望学園高校	55.17	55.17	1:47.07
5 鈴木 詮基	わせがく夢育高校	55.59	55.59	1:47.14
6 大澤 俊	松山高校	1:08.18	1:08.18	1:59.26
7 飛山龍之介	城北埼玉高校	1:01.86	1:01.86	2:00.12
8 依田 真実	立教新座高校	1:02.78	1:02.78	2:00.90
9 齋藤 貴啓	慶応志木高校	1:02.47	1:02.47	2:01.68
10 北山 理人	慶応志木高校	1:03.30	1:03.30	2:01.88
11 本間 絢	西武文理高校	1:03.22	1:03.22	2:02.19
12 井合暁太郎	浦和西高校	1:03.42	1:03.42	2:02.65
13 鈴木 鳳心	立教新座高校	1:03.32	1:03.32	2:03.69
14 石村 航	立教新座高校	1:06.10	1:06.10	2:08.36
15 小田朔太郎	立教新座高校	1:07.38	1:07.38	2:11.01
16 伊井 悠馬	西武文理高校	1:09.98	1:05.26	2:15.24
17 青柳 翔士	新座総合技術高校	1:14.29	1:07.26	2:21.55
18 原田 祥汰	立教新座高校	1:12.82	1:11.97	2:24.79
19 羽生田空良	慶応志木高校	1:17.44	1:13.99	2:31.43
20 山本 健太	春日部工業高校	1:18.40	1:14.80	2:33.20
21 横山 太飛	松山高校	1:17.68	1:15.94	2:33.62
22 金子 悠太	松山高校	1:19.33	1:18.94	2:38.27

23	山岸 直寛	川越東高校	1:21.64	1:17.01	2:38.65
24	田坂 颯人	伊奈学園高校	1:11.08	1:29.36	2:40.44
25	服部 由聖	松山高校	1:26.38	1:21.75	2:48.13
26	安藤 恒人	松山高校	1:27.46	1:22.17	2:49.63
27	鎌田 悠生	西武文理高校	1:07.36	1:42.59	2:49.95
28	渡会徳乃助	春日部工業高校	1:26.82	1:23.52	2:50.34
29	小林 生空	松山高校	1:30.69	1:24.49	2:55.18
30	川口 紘直	春日部工業高校	1:37.38	1:31.69	3:09.07
31	塩野 陽登	松山高校	1:42.07	1:35.61	3:17.68
32	野原 久暢	松山高校	1:44.86	1:34.61	3:19.47
33	竹内 琉斗	松山高校	1:46.19	1:37.54	3:23.73
34	関口 遼	松山高校	1:43.94	1:41.25	3:25.19
35	加藤 亘祐	立教新座高校	1:42.64	1:44.77	3:27.41
36	鈴木 大翔	松山高校	1:51.63	1:45.05	3:36.68
37	市村 悠人	西武文理高校	2:00.75	1:39.21	3:39.96
38	栗山 幸祐	松山高校	1:54.78	1:51.13	3:45.91
39	佐藤 颯真	伊奈学園高校	1:55.95	1:53.63	3:49.58
40	二橋 悠起	松山高校	2:02.17	2:19.91	4:22.08

○学校対抗結果

女子

1位	私立西武文理高等学校	24点
2位	私立早稲田大学本庄高等学院	22点
3位	私立本庄第一高等学校	18点
4位	私立開智高等学校	15点
5位	私立叡明高等学校	12点
6位	私立クラーク記念国際高等学校	9点

男子

1位	私立立教新座高等学校	27点
1位	私立城北埼玉高等学校	27点
3位	私立西武文理高等学校	17点
4位	私立わせがく夢育高等学校	13点
5位	私立聖望学園高等学校	12点
6位	県立松山高等学校	11点

令和5年度第59回関東高等学校スキー大会

2024/1/29~31 スノーパーク尾瀬戸倉

○女子大回転

競技者	所属	1本目	2本目	合計	
25	諸 明日香	本庄第一高校	1:08.78	1:09.09	2:17.87
35	野崎 園	叡明高校	1:13.50	1:18.60	2:32.10
37	渡邊 未蘭	西武文理高校	1:17.18	1:19.51	2:36.69
DID NOT FINISH 1st Run					
伊能 百香 早大本庄高校					

三嶋 櫻子	西武文理高校
DID NOT FINISH 2nd Run	
小川 祥穂	西武文理高校
DISQUALIFIED 2nd Run	
飯星 遙	西武文理高校

○男子大回転

競技者	所属	1本目	2本目	合計	
1	安藤 啓人	城北埼玉高校	56.59	1:01.38	1:57.97
5	大澤 俊	松山高校	58.74	1:02.32	2:01.06
14	鈴木 詮基	わせがく夢育高校	1:00.18	1:04.05	2:04.23
15	石川 太郎	聖望学園高校	1:00.95	1:03.36	2:04.31
46	北山 理人	慶応志木高校	1:07.69	1:11.07	2:18.76
57	鈴木 風心	立教新座高校	1:10.78	1:12.34	2:23.12
62	飛山龍ノ介	城北埼玉高校	1:08.89	1:15.27	2:24.16
73	小田朔太郎	立教新座高校	1:12.09	1:16.65	2:28.74
75	石村 航	立教新座高校	1:12.88	1:16.28	2:29.16
79	鎌田 悠生	西武文理高校	1:14.13	1:17.47	2:31.60
82	田坂 颯人	伊奈学園高校	1:18.66	1:15.66	2:34.32
89	羽生田空良	慶応志木高校	1:18.60	1:22.08	2:40.68
90	山本 健太	春日部工業高校	1:20.78	1:22.51	2:43.29
91	山岸 直寛	川越東高校	1:21.58	1:24.58	2:46.16
92	服部 由聖	松山高校	1:21.29	1:26.17	2:47.46
93	小澤 裕人	聖望学園高校	1:22.59	1:26.25	2:48.84

DID NOT FINISH 1st Run

伊井 悠馬	西武文理高校
原田 祥汰	立教新座高校
金子 悠太	松山高校
青柳 空来	新座総合技術高校
井合暁太郎	浦和西高校
齋藤 貴啓	慶応志木高校
DID NOT FINISH 2nd Run	
高山 琢	春日部工業高校

○女子回転

競技者	所属	1本目	2本目	合計	
29	野崎 園	叡明高校	1:08.32	1:05.44	2:13.76
30	三嶋 櫻子	西武文理高校	1:09.79	1:04.83	2:14.62
34	渡邊 未蘭	西武文理高校	1:13.61	1:09.52	2:23.13
DID NOT FINISH 1st Run					
伊能 百香 早大本庄高校					
DISQUALIFIED 1st Run					
小川 祥穂 西武文理高校					
DID NOT FINISH 2nd Run					
諸 明日香 本庄第一高校					

スキー

飯星 遙 西武文理高校

○男子回転

競技者	所属	1本目	2本目	合計
9 鈴木 詮基	わせがく夢育高校	50.42	49.69	1:40.11
11 大澤 俊	松山高校	52.24	49.13	1:41.37
17 石川 太郎	聖望学園高校	52.96	51.73	1:44.69
32 井合眺太郎	浦和西高校	59.45	59.57	1:59.02
33 依田 真実	立教新座高校	1:00.93	59.11	2:00.04
43 石村 航	立教新座高校	1:06.30	1:03.02	2:09.32
50 小田朔太郎	立教新座高校	1:06.54	1:07.26	2:13.80
59 田坂 颯人	伊奈学園高校	1:11.80	1:09.50	2:21.30
61 青柳 翔士	新座総合技術高校	1:13.65	1:10.00	2:23.65
67 原田 祥汰	立教新座高校	1:15.85	1:13.93	2:29.78
70 羽生田空良	慶応志木高校	1:15.52	1:17.83	2:33.35
71 鈴木 鳳心	立教新座高校	1:13.23	1:26.20	2:39.43
72 服部 由聖	松山高校	1:20.37	1:19.36	2:39.73
76 齋藤 貴啓	慶応志木高校	1:02.45	1:46.99	2:49.44
81 金子 悠太	松山高校	1:37.95	1:22.81	3:00.76
82 横山 太飛	松山高校	1:23.97	1:45.56	3:09.53

DID NOT FINISH 1st Run

北山 理人 慶応志木高校

山本 健太 春日部工業高校

安藤 恒人 松山高校

山岸 直寛 川越東高校

安藤 啓人 城北埼玉高校

DID NOT FINISH 2nd Run

伊井 悠馬 西武文理高校

飛山龍ノ介 城北埼玉高校

70 鈴木 詮基 わせがく夢育高校 1:02.17 1:02.41 2:04.58

73 鈴木 琉生 西武文理高校 1:02.73 1:02.01 2:04.74

80 石川 太郎 聖望学園高校 1:02.41 1:03.35 2:05.76

130 飛山龍ノ介 城北埼玉高校 1:10.35 1:09.12 2:19.47

DID NOT FINISH 1st Run

大澤 俊 松山高校

鈴木 鳳心 立教新座高校

○女子回転

競技者	所属	1本目	2本目	合計
100 小島 恵菜	開智高校	1:11.51	1:05.74	2:17.25

DID NOT FINISH 2nd Run

伊能 百香 早大本庄高校

諸 明日香 本庄第一高校

飯星 遙 西武文理高校

○男子回転

競技者	所属	1本目	2本目	合計
13 安藤 啓人	城北埼玉高校	48.97	48.79	1:37.76
52 大澤 俊	松山高校	54.98	53.51	1:48.49
54 鈴木 詮基	わせがく夢育高校	54.50	54.37	1:48.87
65 石川 太郎	聖望学園高校	57.09	56.53	1:53.62
78 鈴木 琉生	西武文理高校	1:02.27	55.11	1:57.38
102 飛山龍ノ介	城北埼玉高校	1:07.04	1:04.46	2:11.50

DID NOT FINISH 1st Run

田村 柁陽 立教新座高校

令和5年度 全国高等学校総合体育大会

2024/2/7～11 富山県南砺市 たいらスキー場

○女子大回転

競技者	所属	1本目	2本目	合計
104 諸 明日香	本庄第一高校	1:10.89	1:13.04	2:23.93
122 飯星 遙	西武文理高校	1:14.54	1:16.01	2:30.55
132 小島 恵菜	開智高校	1:18.67	1:17.74	2:36.41

DID NOT FINISH 2nd Run

伊能 百香 早大本庄高校

○男子大回転

競技者	所属	1本目	2本目	合計
31 安藤 啓人	城北埼玉高校	1:00.16	1:00.08	2:00.24
40 田村 柁陽	立教新座高校	1:01.26	0:59.90	2:01.16

ホッケー



令和5年度の報告

委員長 藤井靖士

令和5年度の行事が、無事に終了できましたことは、各学校の先生方、県高体連、その他関係者の皆様のご尽力によるものです。感謝申し上げます。

令和5年度は4月の関東大会予選からスタートしました。飯能、聖望学園の2チームでの争いとなったが力に勝る飯能の勝利で終わった。続く5月の学総体兼2次予選も2チームによる戦いとなり飯能が1次予選に続き力をみせ大勝し、飯能の優勝となった。その結果、関東大会兼インターハイ関東地区予選には男子、女子ともに飯能が出場することとなった。

6月、群馬県で行われた関東大会では、男子の飯能が1回戦で敗れてしまったものの、敗者戦で利根商業高校（群馬）に勝利し、今年から新校となった飯能高校は飯能南より続くインターハイの出場を18年連続18回目とした。女子は決勝で今市高校（栃木）に敗れ、準優勝となり、インターハイの出場を決めた。飯能は15年連続26回目の出場となる。

インターハイは、北海道江別市で開催された。男子の飯能は1回戦、須知高校（京都）に敗れた。女子は1回戦で高松東高校（香川）に勝利し、続く2回戦、第1シードの丹生高校（福井）に敗れ、ベスト16という結果に終わった。

9月の関東選抜予選では、春に続き、飯能と聖望学園での予選となり、飯能が勝利した。ただ今年度については男子の関東選抜の出場枠が2枠あり、男子は飯能と聖望学園、女子は飯能が関東選抜大会に出場することとなった。

11月の関東選抜大会は、全国選抜大会への切符を争い、男子の聖望学園は1回戦で学習院（東京）に敗れた。飯能は2回戦からの登場となり利根商業（群馬）に勝利し、準決勝で山梨学院高校に敗れたものの、出場権獲得戦で慶應義塾（神奈川）に勝利し、全国選抜大会の出場を決めた。女子の飯能は1回戦、準決勝と勝利し、決勝で今

専門部長



矢島得充
(飯能高等学校長)

専門委員長



藤井靖士
(飯能高等学校)

市高校に敗れたものの、準優勝で全国選抜大会出場となった。

12月の全国選抜大会、男子の飯能は1回戦、昨年度と同大会でも対戦した天理高校（奈良）に敗れた。女子の飯能は1回戦、北海学園札幌高校（北海道）になんとか勝利し、続く2回戦、こちらも昨年度対戦した石動高校（富山）に敗れ、ベスト16という結果であった。

今年度は年間を通して男子2チームでの県大会となり、どのチームも部員の確保に苦勞しているところである。来年度以降も特に普及活動に力を入れていきたい。

強化の面で見ると男女ともに全国大会でベスト4（第3位）という結果を残すことができず来年度以降への課題となった。しかし、明るい話題として飯能高校の竹林瑠菜選手がU17日本代表に選出され、海外遠征に参加した。

ホッケー専門部として登録校数や登録部員数も年々減少傾向にあり、厳しい現状にある。その中で、普及と強化を並行して行っていけるよう、専門部一丸となって努力していきたい。

ホッケー

令和5年度大会記録

関東高等学校ホッケー大会県1次予選

4月22日 飯能市阿須ホッケー場

男子

聖望学園 0 - 26 飯能
結果 1位 飯能 2位 聖望学園

学校総合体育大会兼

関東高等学校ホッケー大会県2次予選

5月14日 飯能市阿須ホッケー場

男子

飯能 23 - 0 聖望学園
結果 1位 飯能 2位 聖望学園

第52回関東高等学校ホッケー大会兼

全国高校総体関東地区予選会

6月3日～4日 群馬県 みなかみ町

月夜野緑地施設内運動広場

男子1回戦

飯能 0 - 3 慶應義塾(神奈川)

男子出場権獲得戦

飯能 3 - 0 利根商業(群馬)

女子準決勝

飯能 3 - 1 大原(千葉)

女子決勝

飯能 0 - 2 今市(栃木)

結果 男子：飯能 1回戦敗退

女子：飯能 準優勝

全国高等学校総合体育大会ホッケー競技大会

7月29日～8月2日

北海道野幌総合運動公園ホッケー場

北海学園札幌高等学校グラウンド・

札幌ドーム屋外サッカー場

男子1回戦

飯能 0 - 5 須知(京都)

女子1回戦

飯能 3 - 1 高松東(香川)

女子2回戦

飯能 0 - 3 丹生(福井)

結果 男子：飯能 1回戦敗退

女子：飯能 ベスト16

関東高等学校選抜ホッケー大会埼玉県予選会

9月30日 飯能市阿須ホッケー場

男子

飯能 30 - 0 聖望学園

結果 1位 飯能 2位 聖望学園

第43回関東高等学校選抜ホッケー大会

11月11日～12日 埼玉県 飯能市阿須ホッケー場

駿河台大学ホッケー場

男子1回戦

聖望学園 1 - 19 学習院(東京)

男子2回戦

飯能 2 - 0 利根商業(群馬)

男子準決勝

飯能 0 - 4 山梨学院(山梨)

男子出場権獲得戦

飯能 4 - 1 慶應義塾(神奈川)

女子1回戦

飯能 11 - 0 鹿沼東(栃木)

女子準決勝

飯能 7 - 0 東海(茨城)

女子決勝

飯能 0 - 4 今市(栃木)

結果 男子：飯能 3位 聖望学園 1回戦敗退

女子：飯能 準優勝

第55回全国高等学校選抜ホッケー大会

12月23日～27日 東京都 大井ホッケー場

山梨県 山梨学院ホッケースタジアム

男子1回戦

飯能 0 - 4 天理(奈良)

女子1回戦

飯能 1 - 1 北海学園札幌(北海道)

3 SO 2

女子2回戦

飯能 0 - 4 石動(富山)

結果 男子：飯能 1回戦敗退

女子：飯能 ベスト16



今年度の活動報告

専門委員長 吉川明憲

今年度馬術専門部としての競技大会は、昨年同様6月の学校総合体育大会、9月の関東高等学校自馬競技大会参加のみである。関東レベルの大会として、関東高等学校馬術リーグ戦、全日本高等学校馬術競技会関東地区予選、関東高等学校馬術選手権が行われたが、昨年同様本県からそれらの大会に出場することはできなかった。これらの大会は、全国大会の予選も兼ねており2年続けて本県から全日本高等学校馬術連盟主催の全国大会に出場することはできなかった。

浦和学院高校馬術部が一昨年活動を停止したことに伴い、今年度馬術専門部で活動しているのは、本庄第一高校と立教新座高校の2校のみである。馬術部部員が最大の目標としているのは全日本高等学校馬術競技会への出場であるが、当競技会は団体戦（選手登録6名、出場選手3名）で相応の騎乗資格（B級以上）が必要な大会である。本庄第一は部員数が少なく団体を組むことができず、立教新座高校は練習不足で、当大会に出場するレベルに達しなかった。2年連続同じような状況が起きたことは厳粛に受けとめ対策が必要であるが、具体的な改善案はまだ模索中である。

加盟校数や部員数の少なさは、永年の大きな課題である。しかしながら、馬術の練習には相応の広さの馬場が必要であり、昼夜を問わず馬匹管理も大切である。さらに、大会時には馬匹の輸送などがあり運営には費用等も含め多大なる負担がかかる。馬術部を学内に創設するのは簡単なことではない。また、平素の練習は騎乗する時間よりも馬房作業や馬匹の手入れなど、地道な作業がメインであり、単に動物が好きとか、少し騎乗経験がある程度では、高校馬術部の活動を3年間継続していくことはできなく、部員数の大幅な増加も期待できない。大きな課題を永年抱えているが解決策は見当たらない。

現在の埼玉県の高体連大会参加規程では、顧問引率が義務付けられている。前述の通り加盟校数を増加させ

専門部長



佐藤 忠博
(立教新座高等学校長)

専門委員長



吉川 明憲
(立教新座高等学校)

ることは大変難しいとの問題も抱えており、個人で乗馬クラブで活動している高校生にも大会参加が認められるように参加資格の緩和を強く希望する。

「馬術競技」はオリンピック競技種目の中で古い歴史をもつ種目である。「馬術競技」の底辺拡大のため、また「馬術」に興味を持つ高校生のために、細々とであるが専門部の一つとして役割を果たしていきたい。

<大会成績>

令和5年度埼玉県学校総合体育大会馬術競技

期日：令和5年6月6日

場所：日本乗馬倶楽部

今年度の埼玉県学校総合体育大会には、本庄第一高等学校と立教新座高等学校が出場した。種目はジムカーナと障害飛越の複合競技であった。結果は、馬場紀彰（立教新座）が優勝、大澤吉光（立教新座）が第2位、総合優勝は立教新座となった。

本大会は、例年三芳町にある日本乗馬倶楽部で開催している。クラブの財産である馬匹の提供、施設利用も含めてもとても安価で大会運営にご協力をいただいている。また、当日は乗馬倶楽部スタッフの方のご協力で大会を運営できること、感謝いたします。

第59回関東高等学校自馬競技大会

期日：令和5年9月22日～24日

場所：茨城県立水戸農業高等学校 乗馬センター

今年度の関東高等学校の自馬競技大会は、水戸農業高校で開催された。昨年同様今年度の大会も多様な種目が用意されており、多くの選手がそれぞれのレベルにあった種目にエントリーすることができた。本県からは立教新座高等学校1校のみが出場した。立教新座から多くの入賞者がでたことは、来年度以降の活躍に期待が持てる。

[大会結果]（8位以内入賞者のみ）

クロス障害競技 基準タイム66秒

第1位 大澤 走行タイム65.37秒

第2位 神川 走行タイム63.06秒

クロス&バーティカル競技 基準タイム60秒

第3位 大澤 走行タイム57.04秒

小障害（80cm）競技

第3位 伊藤 64.95秒

第5位 馬場 66.69秒

小障害（90cm）競技

第3位 馬場 63.18秒

トップスコア競技

第2位 馬場 820点 所要タイム82.05秒

ジムカーナ-競技 基準タイム56秒

第2位 佐々城 走行タイム54.22秒

第7位 奥田 走行タイム52.07秒



令和5年度を振り返って

委員長 野口義晃

◇年間のまとめ

今年度もコロナ禍でのスタートではあったが、5月には新型コロナウイルス感染症は第5類に引き下げられたことにより、4月下旬の関東大会県予選こそコロナ対応で実施したものの、インターハイ県予選からはコロナ前に戻して県内大会を実施することができた。感染症対策には配慮しながらも観客の入場制限を設けず、試合時間も従来に戻して開催することができた。

今年度の本専門部の大きな行事は、6月に埼玉県深谷市で開催された第52回関東高等学校空手道大会である。記念すべきコロナ明けの第1回関東大会で、コロナ前に戻して開催した。この大会のために前年度から本格的に準備を進めてきたが、5月に入ってコロナが第5類に引き下げられたことにより、本専門部の先生方は8年前の記憶を呼び戻しての運営となった。この関東大会では開会式と閉会式を実施し、観客の入場制限を設けずに開催した。出場選手たちはコロナ禍で高校入学以来、開会式の経験がなかったので、思い出に残る開会式になったと思う。また、保護者を含め多くの関係者に来場してもらい、たいへん盛り上がった大会となった。大きな問題もなく関東大会が無事開催できたことは、本専門部の先生方の活躍に依るところがとても大きく、埼玉県高体連空手道専門部の協力体制と素晴らしさを関東各都県にアピールできた。先生方と関係各署には本当に感謝申し上げたい。また、地元埼玉県の選手たちも関東大会では大活躍してくれた。埼玉栄が女子団体形で優勝、金井選手（埼玉栄）が男子個人組手優勝、男子団体形では埼玉栄が準優勝、女子個人形で新城選手（埼玉栄）が第3位、男女の団体組手で埼玉栄と花咲徳栄が3位となるなど、埼玉の実力を地元で発揮することができた。

北海道インターハイでは団体・個人ともベスト8入賞を果たすことはできなかった。来年度以降の強化が課題である。

専門部長



長谷川 靖
(川越初雁高等学校長)

専門委員長



野口 義晃
(久喜工業高等学校長)

毎年実施している昇級・昇段審査は従来のに戻し、しっかりと審査を行った。昨年度までの申請による昇級・昇段審査で初段を取得した者も審査会前の形講習会に参加を義務化させ、実力の伴わない“黒帯”とならないように工夫を続けている。

高校3年生の部員にとって、最後の大会であるインターハイ県予選がコロナ禍の制限のない初の大会となった。高校の部活動で競技生活を引退する生徒も多いと思われる。しかし、高校3年間の空手道は区切りとなるが、今後も続けてくれることを期待したい。空手道は元来は武道であり、生涯を通して極める性格のものだと考えるからである。

◇今後への抱負

▽競技人口の拡大

年々競技人口の減少が進んでいる空手道専門部だが、東京オリンピックから、メディアで取り上げる機会が多くなったことで、競技人口が増えることを期待している。また、インターネットなども活用して魅力ある空手道をアピールし、地域の指導者との連携を密にして部員数の拡大につなげたい。

▽指導者の育成

指導者講習会や審判員講習会などにより、指導者の資質向上を図る。また、新しく空手道部顧問になった先生方が未永く指導できるような環境作りもしていきたい。

▽競技力の更なる向上と底辺のレベルアップ

本県の選手・チームが近年、関東・全国大会でも常に上位で活躍できるようになってきている。さらに内容を工夫して強化対策を実施し、埼玉県全体の底上げにつなげたい。

▽人格形成を目指す部活動指導

今後も勝ち負けだけにこだわらず、生徒の心身の健全な育成を目指す専門部活動をさらに進める。全国高体連空手道専門部のスローガンである「最強の人から最高の人へ」の教育活動を実践する所存である。

県外大会成績

大会名 令和4年度全国高等学校空手道選抜大会

期日 令和5年3月23日(木)～25日(土)

会場 福岡市総合体育館

▼女子

□個人形

▽ROUND1-G2

2位 宇都宮令菜(埼玉栄) クルルンファ
TEC16.94 ATH7.08 Total24.02

▽ROUND1-G4

1位 新城 花音(埼玉栄) ニーパイポ
TEC17.08 ATH7.20 Total24.28

▽ROUND1-G5

2位 佐藤 歌南(埼玉栄) ニーパイポ
TEC17.36 ATH7.32 Total24.68

▽ROUND1-G8

6位 新城 凜聖(埼玉栄) ニーパイポ
TEC14.70 ATH6.42 Total21.12

▽ROUND2-G1

5位 宇都宮令菜(埼玉栄) スーパーリンペイ
TEC16.10 ATH6.90 Total23.00

▽ROUND2-G2

1位 新城 花音(埼玉栄) パープレーン
TEC18.48 ATH7.74 Total26.22

▽ROUND2-G3

8位 佐藤 歌南(埼玉栄) チャタンヤラクーサンクー
TEC14.84 ATH6.36 Total21.20

▽ROUND3-G1

3位 新城 花音(埼玉栄) チャタンヤラクーサンクー
TEC17.22 ATH7.02 Total24.24

▽BRONZE MATCH-G2

5位 新城 花音(埼玉栄) アーナン
TEC16.94 ATH7.20 Total24.14

□個人組手

○女子-48kg

▽2回戦

廣瀬 歌音(花咲徳栄) 0-4 石原 水晶(御殿場西)

▽敗者復活1回戦

廣瀬 歌音(花咲徳栄) 2-② 栗田 眞悠(小松大谷)

○女子-53kg

▽1回戦

小村 凜(花咲徳栄) 0-1 佐々木美久萌(聖和学園)

花井 杏霞(花咲徳栄) 0-2 山口 麗(日本航空)

○女子-59kg

▽2回戦

船川 陽香(埼玉栄) 1-5 本條 雪華(御殿場西)

□団体形

▽ROUND1-G3

1位 埼玉栄 ニーパイポ
TEC16.94 ATH7.26 Total24.20

▽ROUND1-G8

1位 栄 北 ジオン
TEC16.10 ATH6.84 Total22.94

▽ROUND2-G2

1位 埼玉栄 ニーパイポ
TEC17.50 ATH7.38 Total24.88

▽ROUND2-G4

4位 栄 北 ジオン
TEC16.24 ATH6.84 Total23.08

▽ROUND3-G1

2位 埼玉栄 パープレーン
TEC18.48 ATH7.86 Total26.34

▽ROUND3-G2

8位 栄 北 ゴジュウシホショウ
TEC15.12 ATH6.42 Total21.54

▽BRONZE MATCH-G2

3位 埼玉栄 アーナン
TEC17.08 ATH7.20 Total24.28

□団体組手

▽1回戦

花咲徳栄 1-4 御殿場西(静岡)

埼玉栄 4-1 鹿児島城西(鹿児島)

▽2回戦

埼玉栄 0-4 御殿場西(沖縄)

▼男子

□個人形

▽ROUND1-G1

4位 小林 龍生(埼玉栄) ニーパイポ
TEC16.10 ATH6.96 Total23.06

▽ROUND1-G3

6位 藤野 蓮(栄北) ニーパイポ
TEC15.26 ATH6.48 Total21.74

▽ ROUND1-G8

1位 井上 晴喜 (埼玉栄) ニーパイポ
TEC17.08 ATH7.44 Total24.52

▽ ROUND2-G1

4位 小林 龍生 (埼玉栄) パープレーン
TEC16.94 ATH7.08 Total24.02

▽ ROUND2-G4

2位 井上 晴喜 (埼玉栄) スーパーリンペイ
TEC16.94 ATH7.14 Total24.08

▽ ROUND3-G1

8位 小林 龍生 (埼玉栄) スーパーリンペイ
TEC14.70 ATH6.48 Total21.18

▽ ROUND3-G2

2位 井上 晴喜 (埼玉栄) パープレーン
TEC17.50 ATH7.68 Total25.18

▽ BRONZE MATCH-G2

3位 井上 晴喜 (埼玉栄) チャタンヤラクーサンクー
TEC17.64 ATH7.62 Total25.26

□個人組手

○男子-55kg

▽1回戦

市原 征吾 (埼玉栄) 8-0 平良 嘉紀 (沖縄尚学)

▽2回戦

市原 征吾 (埼玉栄) 3-③ 牛山 粹 (福井大福井)

○男子-61kg

▽1回戦

木村 蓮(埼玉栄)(0)0-0(5)伊礼 龍寿(前原)

○男子-68kg

▽1回戦

金井 龍己 (埼玉栄) 1-6 古川 陽大 (高松中央)
東 勇作 (花咲徳栄) 1-4 岩部 大真 (高松中央)

▽敗者復活1回戦

東 勇作 (花咲徳栄) 9-3 中村 星流 (東福岡)

▽敗者復活2回戦

東 勇作 (花咲徳栄) 2-1 堀口 堅護 (秀明八千代)

▽敗者復活3位決定戦

東 勇作 (花咲徳栄) 1-2 小川 凌平 (御殿場西)

○男子-76kg

▽1回戦

五百川 邑優 (埼玉栄) 2-3 仲宗根 輝 (鹿児島城西)

□団体形

▽ ROUND1-G4

2位 埼玉栄 ニーパイポ
TEC17.36 ATH7.50 Total24.86

▽ ROUND2-G2

3位 埼玉栄 ニーパイポ
TEC16.94 ATH7.44 Total24.38

▽ ROUND3-G1

4位 埼玉栄 パープレーン
TEC16.80 ATH7.26 Total24.06

□団体組手

▽1回戦

埼玉栄 4-1 秋田工業 (秋田)
花咲徳栄 4-1 川 越 (三重)

▽2回戦

埼玉栄 (10) 2-2 (7) 日本航空 (山梨)
花咲徳栄 2-3 宮崎第一 (宮崎)

▽3回戦

埼玉栄 0-3 京都外大西 (京都)

大会名 令和5年度関東高等学校空手道大会

期日 令和5年6月10日(土)~11日(日)

会場 深谷市総合体育館

▼女子

□個人形

▽ ROUND1-G1

2位 井上 璃音 (埼玉栄) ニーパイポ
Total24.14

▽ ROUND1-G2

2位 新城 花音 (埼玉栄) ニーパイポ
Total24.34

▽ ROUND1-G3

1位 佐藤 歌南 (埼玉栄) ニーパイポ
Total25.34

▽ ROUND1-G4

2位 宇都宮令葉 (埼玉栄) クルルンファ
Total24.14

▽ ROUND2-G1

3位 新城 花音 (埼玉栄) チャタンヤラクーサンクー
Total24.82

4位 井上 璃音 (埼玉栄) チャタンヤラクーサンクー
Total23.42

▽ ROUND2-G2

2位 佐藤 歌南 (埼玉栄) チャタンヤラクーサンクー
Total24.40

4位 宇都宮令菜 (埼玉栄) パープレーン
Total23.40

▽ BRONZE MATCH-G2

3位 新城 花音 (埼玉栄) パープレーン
Total25.00

5位 佐藤 歌南 (埼玉栄) パープレーン
Total24.80

□個人組手

▽1回戦

渡辺 笑理 (埼玉栄) 5-1 鈴木 愛渚 (宇都宮商業)

廣瀬 歌音 (花咲徳栄) 2-0 太田 美波 (日体大柏)

田中 詩 (花咲徳栄) 8-4 御供麗蘭マリア (高崎商業)

花井 杏霞 (花咲徳栄) 3-2 須藤 綾乃 (水戸女子)

▽2回戦

渡辺 笑理 (埼玉栄) 0-2 西立野千空 (秀明八千代)

廣瀬 歌音 (花咲徳栄) 2-0 色川 華音 (東洋大牛久)

田中 詩 (花咲徳栄) 2-② 刈込 結月 (駒 込)

花井 杏霞 (花咲徳栄) 7-0 柳本 咲 (伊勢崎商業)

▽3回戦

廣瀬 歌音 (花咲徳栄) 5-7 亀森 瑞貴 (日本航空)

花井 杏霞 (花咲徳栄) 1-3 山口 麗 (日本航空)

□団体形

▽ ROUND1-G1

4位 栄北 ジオン
Total23.14

▽ ROUND1-G2

8位 松山女子 バッサイダイ
Total20.14

▽ ROUND1-G3

5位 花咲徳栄 チントウ
Total21.68

▽ ROUND1-G4

1位 埼玉栄 ニーパイボ
Total24.94

▽ ROUND2-G1

1位 栄北 ゴジュウシホショウ
Total22.68

▽ ROUND2-G2

1位 埼玉栄 パープレーン
Total25.68

▽ GOLD MATCH

1位 埼玉栄 アーナン
Total25.80

□団体組手

▽1回戦

杉戸 0-5 山梨学院 (山梨)

浦和実業学園 0-5 帝 京 (東京)

埼玉栄 4-1 共愛学園 (群馬)

栄北 0-5 日本航空 (群馬)

坂戸 0-5 光明学園相模原 (神奈川)

花咲徳栄 5-0 水戸商業 (茨城)

▽2回戦

埼玉栄 3-1 水戸女子 (茨城)

花咲徳栄 3-0 日大鶴ヶ丘 (東京)

▽3回戦

埼玉栄 3-2 横浜創学館 (神奈川)

花咲徳栄 3-1 光明学園相模原 (神奈川)

▽準決勝

埼玉栄 2-3 帝京 (東京)

花咲徳栄 1-3 日本航空 (山梨)

▼男子

□個人形

▽ ROUND1-G1

1位 井上 晴喜 (埼玉栄) ニーパイボ
Total25.88

▽ ROUND1-G2

3位 藤野 蓮 (栄 北) ニーパイボ
Total21.48

▽ ROUND1-G3

3位 近藤 拓人 (埼玉栄) クルルンファ
Total24.48

▽ ROUND1-G4

3位 小林 龍生 (埼玉栄) ニーパイボ
Total23.94

▽ ROUND2-G1

2位 井上 晴喜 (埼玉栄) チャタンヤラクーサンクー
Total26.34

6位 藤野 蓮 (栄 北) パープレーン
Total23.00

▽ ROUND1-G2

4位 小林 龍生 (埼玉栄) パープレーン
Total23.00

7位 近藤 拓人 (埼玉栄) スーパーリンペイ

Total23.48

▽ BRONZE MATCH-G2

3位 井上 晴喜 (埼玉栄) パープレーン

Total25.80

□個人組手

▽1回戦

東 勇作 (花咲徳栄) 2-4 大島 啓昇 (東洋大牛久)

金井 龍己 (埼玉栄) 4-2 出嶋 聖 (横浜創学館)

山田 和弥 (栄 北) 3-1 三上琳太郎 (作新学院)

五百川邑優 (埼玉栄) 1-4 堀口 堅護 (秀明八千代)

▽2回戦

金井 龍己 (埼玉栄) (4) 0-0 (1) 稲村 慶吾
(日体大柏)

山田 和弥 (栄 北) 4-10 田沼 龍弥 (共愛学園)

▽3回戦

金井 龍己 (埼玉栄) ①-1 小高 悠翔 (世田谷学園)

▽準決勝

金井 龍己 (埼玉栄) ②-2 鈴木 健太 (世田谷学園)

▽決勝

金井 龍己 (埼玉栄) 3-1 佐藤 麒一 (世田谷学園)

□団体形

▽ ROUND1-G1

8位 杉 戸 カンクウショウ

Total20.60

▽ ROUND1-G2

3位 栄 北 ジオン

Total23.00

▽ ROUND1-G3

1位 埼玉栄 ニーパイポ

Total26.14

▽ ROUND1-G4

5位 立教新座 エンピ

Total21.86

▽ ROUND2-G1

7位 栄 北 ウンス

Total22.40

▽ ROUND2-G2

1位 埼玉栄 パープレーン

Total26.00

▽ GOLD MATCH

2位 埼玉栄 アーナン

Total24.76

□団体組手

▽1回戦

松 山 棄権 - 相 洋 (神奈川)

伊奈学園総合 5-0 青 洲 (山梨)

▽2回戦

埼玉栄 5-0 甲府第一 (山梨)

栄 北 1-2 作新学院 (栃木)

浦和実業学園 0-4 共愛学園 (群馬)

花咲徳栄 3-2 横浜創学館 (神奈川)

伊奈学園総合 3-2 宇都宮商業 (栃木)

▽3回戦

埼玉栄 3-1 世田谷学園 (東京)

花咲徳栄 3-0 高崎商業 (群馬)

伊奈学園総合 0-3 保 善 (東京)

▽4回戦

埼玉栄 3-1 光明学園相模原 (神奈川)

花咲徳栄 3-0 保 善 (東京)

▽準決勝

埼玉栄 1-3 日本航空 (山梨)

花咲徳栄 1-3 秀明八千代 (千葉)

大会名 令和5年度全国高校総体空手道競技
第50回全国高等学校空手道選手権大会

期日 令和5年7月27日(木)~29日(土)

会場 北海道恵庭市総合体育館

▼女子

□個人形

▽ ROUND 1 -G1

1位 宇都宮令葉 (埼玉栄) クルルンファ

TEC17.36 ATH7.50 Total24.86

▽ ROUND 1 -G5

4位 佐藤 歌南 (埼玉栄) ニーパイポ

TEC14.98 ATH6.42 Total21.40

▽ ROUND2-G1

3位 宇都宮令葉 (埼玉栄) チャタンヤラクーサンクー

TEC17.22 ATH7.50 Total24.42

▽ ROUND2-G3

5位 佐藤 歌南 (埼玉栄) パープレーン

TEC15.96 ATH6.72 Total22.68

▽ ROUND3-G1

6位 宇都宮令葉 (埼玉栄) パープレーン

TEC16.38 ATH7.08 Total23.46

空手道

□個人組手

▽1回戦

渡辺 笑理 (埼玉栄) (4) 0 - 0 (1) 片山 璃夢
(小松島西)

廣瀬 歌音 (花咲徳栄) 5 - 0 坂本 梨緒
(松江工業高専)

▽2回戦

渡辺 笑理 (埼玉栄) 5 - 0 三浦 杏南 (新潟第一)

廣瀬 歌音 (花咲徳栄) 5 - 0 山口 麗 (日本航空)

▽3回戦

渡辺 笑理 (埼玉栄) 1 - 3 廣瀬 空 (済美)

□団体組手

▽1回戦 花咲徳栄 2 - 3 日本航空 (山梨)

▼男子

□個人形

▽ROUND1-G

1位 井上 晴喜 (埼玉栄) ニーパイポ
TEC17.64 ATH7.56 Total25.20

▽ROUND1-G6

6位 藤野 蓮 (栄北) ニーパイポ
TEC15.40 ATH6.60 Total22.00

▽ROUND2-G1

2位 井上 晴喜 (埼玉栄) アーナン
TEC17.36 ATH7.32 Total24.68

▽ROUND3-G1

6位 井上 晴喜 (埼玉栄) チャタンヤラクーサンクー
TEC16.38 ATH7.08 Total23.46

□個人組手

▽2回戦

金井 龍生 (埼玉栄) 8 - 1 田室 光我 (山口県鴻城)

市原 征吾 (埼玉栄) 9 - 0 平塚 星羽 (宮城県水産)

▽3回戦

金井 龍生 (埼玉栄) 8 - 1 当間 盛飛 (沖縄尚学)

市原 征吾 (埼玉栄) 7 - 2 川原 征起 (高岡第一)

▽4回戦

金井 龍生 (埼玉栄) 0 - 1 町田虎太郎 (日本航空)

市原 征吾 (埼玉栄) 1 - 4 岩野 太郎 (真颯館)

□団体組手

▽1回戦 埼玉栄 5 - 0 徳島科学技術 (徳島)

▽2回戦 埼玉栄 1 - 4 光明学園相模原 (神奈川)

空手道専門部 県内大会結果報告

令和5年度 関東高等学校空手道大会埼玉県予選会				団体					
男子	1位	2位	3位	4位	5位~8位				
形	埼玉栄	栄北	立教新座	慶應義塾志木	杉戸	花咲徳栄			
組手	花咲徳栄	埼玉栄	栄北	浦和実業学園	伊奈学園総合	松山			
女子	1位	2位	3位	4位	5位~8位				
形	埼玉栄	栄北	伊奈学園総合	秀明英光	花咲徳栄	松山女子			
組手	花咲徳栄	埼玉栄	栄北	浦和実業学園	杉戸	坂戸			
令和5年度 関東高等学校空手道大会埼玉県予選会				個人					
男子	1位	2位	3位	4位	5位~8位				
形	井上 晴喜	近藤 拓人	藤野 蓮	小林 龍生					
	埼玉栄	埼玉栄	栄北	埼玉栄					
組手	金井 龍生	山田 和弥	東 勇作	五百川 昌優	笈沼 知広	岡崎 健汰	市原 征吾	木村 蓮	
	埼玉栄	栄北	花咲徳栄	埼玉栄	伊奈学園総合	花咲徳栄	埼玉栄	埼玉栄	
女子	1位	2位	3位	4位	5位~8位				
形	佐藤 歌南	新城 花音	宇都宮 令奈	井上 璃音					
	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄					
組手	花井 杏霞	廣瀬 歌音	田中 詩	渡辺 笑理	小花 美月	竹見 希叶	大久保 力エウ	小室 琴葉	
	花咲徳栄	花咲徳栄	花咲徳栄	埼玉栄	花咲徳栄	花咲徳栄	花咲徳栄	埼玉栄	

空手道

空手道専門部 県内大会結果報告

令和5年度インターハイ空手道競技埼玉県予選会				団体				
男子	1位	2位	3位	4位	5位~8位			
形	埼玉栄	立教新座	栄北	杉戸	花咲徳栄	松山		
組手	埼玉栄	花咲徳栄	栄北	浦和実業学園				
女子	1位	2位	3位	4位	5位 ~ 8位			
形	埼玉栄	栄北	花咲徳栄	秀明英光	伊奈学園総合	浦和実業学園		
組手	花咲徳栄	埼玉栄	浦和実業学園	栄北				
令和5年度インターハイ空手道競技埼玉県予選会				個人				
男子	1位	2位	3位	4位	5位~8位			
形	井上 晴喜	藤野 蓮	小林 龍生	近藤 拓人	北村 優英	細田 悠斗	新井 彪翔	新妻 遥斗
	埼玉栄	栄北	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄
組手	金井 龍己	市原 征吾	五百川 邑優	東 勇作	小林 瀬七	初山 龍大	笈沼 知広	岡崎 健汰
	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	花咲徳栄	花咲徳栄	埼玉栄	伊奈学園総合	花咲徳栄
女子	1位	2位	3位	4位	5位~8位			
形	宇都宮 令奈	佐藤 歌南	新城 花音	新城 凜聖	遠井 乙姫	小杉 咲楽	栗原 遥	藤原 純華
	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	栄北	埼玉栄	埼玉栄
組手	廣瀬 歌音	渡辺 笑理	竹見 希叶	関 心葉	小村 凜	小林 温奈	田中 詩	吉野 梨瑚
	花咲徳栄	埼玉栄	花咲徳栄	埼玉栄	花咲徳栄	埼玉栄	花咲徳栄	栄北

空手道専門部 県内大会結果報告

令和5年度 埼玉県高等学校空手道新人大会											
種目		順位									
		1	2	3	3	5	6	7	8		
男子	個人形	藤野 蓮 栄北	北村 優英 埼玉栄	山本 勸太 埼玉栄	細田 悠斗 埼玉栄	並木 護 埼玉栄	榎本 嵩大 立教新座	吉澤 輝 立教新座	空山 愛斗 埼玉栄		
	個人組手	-55KG級	中村 秀 埼玉栄	小林 弘誠 花咲徳栄	倉持 善 杉戸	菅原 侑真 浦和実業学園					
		-61KG級	佐藤 柊太 花咲徳栄	西倉 啓介 浦和実業学園	奥野 陽翔 松山	村橋 伊織 花咲徳栄					
		-68KG級	初山 龍大 埼玉栄	林 遥人 浦和実業学園	辻本 大成 坂戸	山岸 華也 花咲徳栄					
		-76KG級	清水 春 埼玉栄	大内 風虎 花咲徳栄	大館 一心 杉戸	大西 峻月 伊奈学園総合					
		+76KG級	嶋田 寿玖斗 埼玉栄	水村 璃人 埼玉栄							
	団体形	埼玉栄	栄北	立教新座	杉戸	川越西	松山				
	団体組手	埼玉栄	浦和実業学園	栄北	花咲徳栄	慶應義塾志木	富士見	杉戸	松山		
	団体組手【3人制】	伊奈学園総合	浦和東	秀明英光	西武学園文理						
	女子	個人形	井上 璃音 埼玉栄	栗原 遥 埼玉栄	藤原 純華 埼玉栄	新城 凜聖 埼玉栄	小杉 咲楽 栄北	白木 温葉 栄北	遠井 乙姫 埼玉栄	石川 妃菜 栄北	
個人組手		-48KG級	渡辺 笑理 埼玉栄	小林 紗奈 花咲徳栄	鈴木 里瀬 浦和実業学園	小俣 文音 栄北					
		-53KG級	花井 杏霞 花咲徳栄	吉山 愛悠里 埼玉栄	金子 麗 浦和実業学園	松山 茉紘 浦和実業学園					
		-59KG級	小室 琴葉 埼玉栄	関 心葉 埼玉栄	森下 菜月 浦和東	石崎 かの 浦和実業学園					
		-66KG級	吉野 梨瑚 栄北	竹見 希叶 花咲徳栄							
		+66KG級	清水 倫 埼玉栄	堤 悠歌 伊奈学園総合							
団体形		埼玉栄	栄北	秀明英光	杉戸	松山女子	浦和実業学園				
団体組手		花咲徳栄	埼玉栄	栄北	浦和実業学園	浦和東	杉戸	松山女子	伊奈学園総合		
団体組手【3人制】		川越西	秀明英光								



年間のまとめと抱負

専門委員長 後藤孝雄

今年度の行事も、残すところ令和6年3月の県協会主催公認記録会と全国選抜大会の2大会のみとなりました。これまでの諸行事を無事終了することに尽力いただいた関係各位に、この場をお借りして感謝申し上げます。また、常日頃から組織運営や指導者育成、選手の競技力向上に対する御指導や御理解、御協力いただいたことに、改めて感謝申し上げます。

1 県外各種大会結果

(1) 令和4年度全国選抜大会（令和5年3月開催）

静岡県掛川市で毎年開催されている全国選抜には、本県から男子8名、女子3名の計11名が出場しました。そのうち男子からは渡辺颯真選手（栄東）と吉岡虎太郎選手（豊岡）の2名が、シード選手としての出場を果たしました。

72射の合計点数で競う予選ラウンドを突破したのは男子3名のみでしたが、渡辺颯真選手は順調に勝ち上がり、ベスト8に入ることができました。

(2) 全国高校総体

北海道帯広市で開催された高校総体は、天候に恵まれた中での開催となりました。

本県からは、団体では男子は豊岡高校、女子は大宮開成高校が出場しました。女子団体は予選ラウンドを通過したものの初戦敗退により最終成績9位と、惜しくも入賞まであと一歩というところでした。

個人の成績では、男子は高城颯汰選手（豊岡）が県内最高順位の26位、女子では豊原優選手（大宮開成）が32位という結果でした。

(3) 国民体育大会

今年度の関東ブロック大会は埼玉県で開催され、多く

アーチェリー

専門部長



小池真也
(宮代高等学校長)

専門委員長



後藤孝雄
(越ヶ谷高等学校)

の県内高校生が補助員として活躍してくれました。

関東ブロック大会は、1名72射による1チーム3名の合計点数で競います。少年男子（高城颯汰・森本大介（栄東）・渡辺颯真）は4位、少年女子（椎名美幸（大宮開成）・大賀樹里（所沢中央）・秋山要（栄東））は5位でした。今年度の少年チームは4位までに本国体への出場権が与えられるため、男子は2年連続で本国体に出場することができました。

10月14日～16日に鹿児島県で行われた「燃ゆる感動かごしま国体」は新型コロナウイルス感染症により延期となった大会であり、「国民体育大会」の名では最後となる特別国民体育大会でした。少年男子は、予選ラウンドでの点数は、関東ブロック大会で記録した点数を大きく上回るなどの成長を見せて7位で決勝トーナメントに進出することができましたが、1回戦で敗退し最終順位は9位となりました。

(4) 関東大会

東京都江東区夢の島公園アーチェリー場での開催となりました。

団体出場校は、男女ともに大宮開成と豊岡でした。団体では大宮開成が男女ともに5位入賞を果たしました。豊岡は男女とも9位と、入賞まであと一歩でした。個人での入賞は1名のみで、男子の浅井陽亮選手（大宮開成）が5位でした。

(5) 関東選抜大会

埼玉県宮代町はらっパーク宮代で行われました。2日間とも快晴で、良いコンディションの中で競技することができました。また、関東ブロック大会同様、県内高校生が会場準備に始まり大会終了後の片付けまで、補助員の仕事を全うしてくれました。

入賞の結果を振り返りますと、男子では森本大介選手が5位、女子では豊原優選手と茂木果穂選手（大宮開成）がともに5位でした。総勢24名の県内選手が参加しましたが、県外との差を縮められていないと実感する大会でもありました。

2 指導者の負担軽減と指導技術・方法の工夫・改善

大会運営が新型コロナウイルス感染症対策実施期間の従前に戻り、ここからが再スタートではないかと感じています。しかし、人事による顧問異動等、各校の顧問が定着しにくい状況に変わりありません。特に、アーチェリー未経験の顧問にとって、指導者としての負担は非常に大きいものです。そのため、県高体連の事業にある「指導者講習会」等を利用することで、指導者の育成や指導方法の共有を図るような仕組みを構築することが、喫緊の課題であると考えております。

3 危険防止の徹底

全国高体連専門部では、各都道府県専門部に対して毎年2回の安全指導講習会を義務付けております。埼玉県では関東大会県予選と新人大会のときに安全指導を実施しました。アーチェリーは、弓矢という狩猟で使用する道具を用いた競技であることの特性上、命に係わる重大な事故がいつ起こってもおかしくありません。顧問、生徒問わず、常に細心の注意を払って競技に取り組む必要があると考えています。

上級大会の記録(全国)

全国高校総体

種目 オリリンピックラウンド 団体・個人
 期日 8月9日～10日 場所 北海道帯広市 帯広の森陸上競技場

団体							
予選ラウンド				予選ラウンド			
順位	学校名 (選手名)	得点	結果	順位	学校名 (選手名)	得点	結果
28	豊岡 (水藤・津田・高城)	1627	予選落ち	15	大宮開成 (椎名・茂木・豊原)	1559	通過
決勝トーナメント							
1回戦				1回戦	大宮開成	4	第9位
準々決勝				準々決勝	大分東明 (大分)	5	
準決勝				準決勝			
3位決定戦				3位決定戦			
決勝				決勝			
個人							
70mラウンド							
順位	選手名	学校名	得点	順位	選手名	学校名	得点
26	高城 颯汰	豊岡	604	32	豊原 優	大宮開成	566
32	森本 大介	栄東	600	54	茂木 果穂	大宮開成	542
124	水藤 天翔	豊岡	529	85	山田 亜珠	春日部共栄	514
150	津田 蒼空	豊岡	494	131	椎名 美幸	大宮開成	451

国民体育大会 関東ブロック大会

種目 70mラウンド団体予選
 期日 8月19日～20日 場所 埼玉県南埼玉郡宮代町 はらっパーク宮代多目的広場

男子				女子			
順位	選手名 (学校名)	得点	結果	順位	選手名 (学校名)	得点	結果
4	高城 颯汰 (豊岡)	1708	通過	5	椎名 美幸 (大宮開成)	1422	予選落ち
	森本 大介 (栄東)				大賀 樹里 (所沢中央)		
	栗原 優輝 (所沢中央)				秋山 要 (栄東)		

特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体

種目 オリリンピックラウンド
 期日 10月14日～16日 場所 鹿児島県鹿児島市 鹿児島ふれあいスポーツランド運動広場

団体							
予選ラウンド				予選ラウンド			
順位	選手名 (学校名)	得点	結果	順位	選手名 (学校名)	得点	結果
7	高城 颯汰 (豊岡)	1802	通過				
	森本 大介 (栄東)						
	渡辺 颯真 (栄東)						
個人							
予選ラウンド							
順位	選手名	得点	順位	選手名	得点	順位	選手名
23	高城 颯汰	606					
28	森本 大介	602					
35	渡辺 颯真	594					
決勝トーナメント							
1回戦	埼玉県	4	第9位	1回戦	青森県	5	

全国選抜大会

種目 オリリンピックラウンド 個人
 期日 令和5年3月26日～28日 場所 静岡県掛川市 彩の郷リゾート「つま恋」

個人							
予選ラウンド				予選ラウンド			
順位	選手名	学校名	得点	結果	順位	選手名	学校名
24	高城 颯汰	豊岡	595	通過	84	横瀬 世莉菜	豊岡
26	渡辺 颯真	栄東	594	通過	85	金田 侑映希	越ヶ谷
53	大磯 晴斗	大宮開成	565	通過	105	小林 由季	栄東
60	浅井 陽亮	大宮開成	559				
76	高山 幹人	大宮開成	547				
84	吉岡 虎太郎	豊岡	542				
108	孫 得軒	栄東	503				
111	森本 大介	栄東	492				
決勝トーナメント							
1/32	高城 颯汰	1	第33位	1/32			
	白神 陽都 (莞道)	7					
	大磯 晴斗	6					
1/16	池田 阜晟 (星槎湘南)	2	1/16へ	1/16			
	渡辺 颯真	6					
	佐藤 凛太郎 (鶴岡中央)	2					
1/8	大磯 晴斗	0	第17位	1/8			
	富澤 僚亮 (高崎商大附)	6					
	渡辺 颯真	6					
1/4	谷田部 敦也 (水城)	4	1/4へ	1/4			
	渡辺 颯真	6					
	河野 大翔 (草津東)	5					
Semi	渡辺 颯真	2	第8位	Semi			
	富吉 優心 (近大附)	6					
Gold				Gold			

上級大会の記録(関東)

関東大会

種目 オリピックラウンド 団体・個人
 期日 6月10日～6月11日 場所 東京都江東区 夢の島公園アーチェリー場

団体									
予選ラウンド									
〈男子〉					〈女子〉				
順位	学校名 (選手名)	得点	結果	順位	学校名 (選手名)	得点	結果	順位	学校名 (選手名)
5	大宮開成 (浅井・高山・魏)	1693	通過	7	大宮開成 (椎名・豊原・矢上)	1490	通過		
10	豊岡 (高城・吉岡・成合)	1585	通過	11	豊岡 (竹村・坂田・横瀬)	1408	通過		
決勝トーナメント									
1回戦	大宮開成 6 甲府城西 (山梨) 0 豊岡 1 星槎国際高校湘南 (神奈川) 5	2回戦へ		1回戦	豊岡 3 東海大学付属相模 (神奈川) 5 大宮開成 5 鳥山 (栃木) 4	第9位			
2回戦	大宮開成 2 横須賀総合 (神奈川) 6	第5位		2回戦	大宮開成 0 横須賀総合 (神奈川) 6	第5位			
準決勝				準決勝					
3位決定戦				3位決定戦					
決勝				決勝					
個人									
予選ラウンド									
〈男子〉					〈女子〉				
順位	選手名	学校名	得点	結果	順位	選手名	学校名	得点	結果
5	高城 颯汰	豊岡	601	通過	19	竹村 優那	豊岡	531	通過
8	浅井 陽亮	大宮開成	592	通過	20	金田 侑咲希	越ヶ谷	527	通過
11	栗原 優輝	所沢中央	573	通過	21	坂田 桃菜	豊岡	522	通過
25	高山 幹人	大宮開成	553	通過	23	椎名 美幸	大宮開成	517	通過
31	魏 宸旭	大宮開成	548	通過	25	豊原 優	大宮開成	502	通過
37	大磯 晴斗	大宮開成	523	予選落ち	32	矢上 美花	大宮開成	471	通過
43	吉岡 虎太郎	豊岡	510	予選落ち	33	近藤 億実	大宮開成	466	予選落ち
51	成合 陸	豊岡	474	予選落ち	54	横瀬 世莉菜	豊岡	355	予選落ち
63	松本 陽平	豊岡	415	予選落ち	60	相澤 采佳	豊岡	330	予選落ち
決勝トーナメント									
1回戦	浅井 陽亮 6 高山 幹人 0 高城 颯汰 2 長谷川 裕亮 (日工大学駒場) 2 栗原 優輝 4 池田 卓哉 (星槎湘南) 6 魏 宸旭 2 河西 大心 (獨協) 6	2回戦へ		1回戦	矢上 美花 0 五関 美花 (足立新田) 6 豊原 優 1 坂井 祥華 (第四商業) 7 坂田 桃菜 6 長原 智夏 (磯辺) 0 金田 侑咲希 0 相川 乃羽 (千葉英和) 6 竹村 優那 0 瑞 伊織 (水城) 6 椎名 美幸 7 羽鳥 心蔭 (高崎商大附) 3	第17位			
2回戦	浅井 陽亮 7 小西 慧斗 (横須賀総合) 1 高城 颯汰 2 千葉 善 (千葉黎明) 6	準々決勝へ		2回戦	坂田 桃菜 2 森永 風生 (水城) 6 椎名 美幸 4 林 優奈 (横須賀総合) 6	第9位			
準々決勝	浅井 陽亮 0 野田 慶一郎 (成立学園) 6	第5位		準々決勝					
準決勝				準決勝					
3位決定戦				3位決定戦					
決勝				決勝					

関東選抜大会

種目 オリピックラウンド 個人
 期日 11月18日～11月19日 場所 埼玉県南埼玉郡宮代町 はらっパーク宮代多目的広場
 クオリフィケーションラウンド (最終順位を兼ねる)

〈男子〉				〈女子〉			
順位	選手名	学校名	得点	順位	選手名	学校名	得点
5	森本 大介	栄東	620	8	茂木 果穂	大宮開成	560
10	佐久間 清春	豊岡	596	20	山田 亜珠	春日部共栄	509
14	野本 寛太	栄東	593	27	豊原 優	大宮開成	488
37	栗原 優輝	所沢中央	556	28	椎名 美幸	大宮開成	488
39	芝野 文哉	大宮開成	556	35	秋山 要	栄東	438
41	孫 徳軒	栄東	555	41	分銅 美香	栄東	417
42	井上 雄斗	越ヶ谷	555				
45	齋藤 万葉	春日部共栄	548				
47	津田 蒼空	豊岡	542				
48	横山 柊	豊岡	541				
50	尾野 孝太	豊岡	541				
52	貝岐 恵修	大宮開成	534				
53	高城 颯汰	豊岡	532				
60	関野 遥音	春日部共栄	521				
72	西本 悠真	越ヶ谷	485				
80	高野 歩生	豊岡	457				
87	笹岡 飛呂	栄東	420				
88	野々村 宏太	大宮開成	410				

上級大会の記録(関東)

決勝トーナメント					
1/48	森本 大介	1/24へ	1/48		
	Bye				
	横山 稔	7 1/24へ			
	小林 陽仁(浅野)	1			
	佐久間 清春	1/24へ			
	Bye				
	栗原 優輝	5 1/24へ			
	猿谷 陽(高崎商大附)	0			
	齋藤 万葉	6 1/24へ			
	長谷川 蒼太(太田)	0			
	孫 徳軒	6 1/24へ			
	西本 悠真	2 第57位			
	野本 寛太	1/24へ			
	Bye				
	井上 雄斗	6 1/24へ			
	山崎 泰喜(横浜緑ヶ丘)	4			
	高城 颯汰	6 1/24へ			
	関野 遥音	2 第57位			
	貝岐 恵修	6 1/24へ			
	高橋 優斗(早大学院)	0			
	芝野 文哉	6 1/24へ			
	市瀬 康陽(津田沼)	2			
	野々村 宏太	5 第57位			
	大河原 宏入(高崎商大附)	6			
高野 歩生	4 第57位				
千葉 善(千葉黎明)	6				
津田 蒼空	4 第57位				
水井 悠英(横浜緑ヶ丘)	6				
尾野 孝太	3 第57位				
李 宏睿(県立船橋)	7				
笹岡 飛呂	0 第57位				
小宮 悠杜(獨協)	6				
1/24	森本 大介	1/16へ	1/24		
	Bye				
	横山 稔	6 1/16へ			
	田村 菜土(水城)	5			
	佐久間 清春	7 1/16へ			
	野口 瑛太(津田沼)	3			
	栗原 優輝	7 1/16へ			
	山本 瑠伊斗(甲府城西)	3			
	齋藤 万葉	5 1/16へ			
	八須 優也(流山OM)	3			
	孫 徳軒	3 第33位			
	倉田 遼平(千葉黎明)	7			
	野本 寛太	3 第33位			
	西川 結太郎(東海大相模)	7			
	井上 雄斗	3 第33位			
	エメリー小澤 莉亜武(ASIJ)	7			
	高城 颯汰	0 第33位			
	関口 滉都(千葉黎明)	6			
	貝岐 恵修	0 第33位			
	チャン プレングダン(千葉英和)	6			
	芝野 文哉	0 第33位			
	小宮 悠杜(獨協)	6			
	1/16	森本 大介		6 1/8へ	1/16
		栗原 優輝		0 第17位	
横山 稔		6 1/8へ			
山本 雅月(横浜修悠館)		0			
佐久間 清春		3 第17位			
エメリー小澤 莉亜武(ASIJ)		7			
齋藤 万葉		0 第17位			
チャン プレングダン(千葉英和)		6			
1/8		森本 大介	7 1/4へ	1/8	
		関口 滉都(千葉黎明)	3		
		横山 稔	0 第9位		
		谷田部 敦也(水城)	6		
	1/4	森本 大介	2 第5位		1/4
		武内 俊秀(星槎湘南)	6		
準決勝			準決勝		
3位決定戦			3位決定戦		
決勝			決勝		
1/16		茂木 果穂	1/16へ	1/16	
	Bye				
	豊原 優	6 1/16へ			
	渡辺 菜月(磯辺)	4			
	山田 亜珠	6 1/16へ			
	竹内 萌桃(沼田女子)	0			
	椎名 美幸	6 1/16へ			
	佐藤 有彩(水城)	2			
	秋山 要	4 第33位			
	天野 美優(甲府第一)	6			
	分銅 美香	3 第33位			
	榎本 ゆい(ヨコエイツ)	7			
1/8	茂木 果穂	6 1/8へ	1/8		
	大竹 陽南乃(沼田女子)	2			
	豊原 優	6 1/8へ			
	林 優奈(横須賀総合)	4			
	山田 亜珠	7 1/8へ			
	内山 心菜(山脇学園)	1			
	椎名 美幸	2 第17位			
	相川 乃羽(千葉英和)	6			
	1/4	茂木 果穂		6 1/4へ	1/4
		榎本 ゆい(ヨコエイツ)		2	
		豊原 優		6 1/4へ	
		小西 愛莉(東海大相模)		2	
山田 亜珠		0 第9位			
古庄 日和子(足立新田)		6			
1/4	茂木 果穂	5 第5位	1/4		
	大田 楓子(成立学園)	6			
	豊原 優	0 第5位			
	古庄 千陽子(足立新田)	6			

令和5年度 各種埼玉県大会入賞記録

大会名	種目	期日	団体順位	学校名 (4-6得点)	選手名	得点 TOTAL	個人順位	選手名	学校名	得点 TOTAL	70m 1S	70m 2S
関東大会	70m ラウンド	4月	1	大宮開成 (1552)	豊原 優	528	1	森田 侑咲希	越ヶ谷	554	269	285
					近藤 悠実	527	2	坂田 桃菜	豊岡	535	257	278
					椎名 美幸	497	3	豊原 優	大宮開成	528	276	252
					坂田 桃菜	535	4	近藤 悠実	大宮開成	527	272	255
					相澤 采佳	476	5	椎名 美幸	大宮開成	497	264	233
					榎瀬 世莉菜	472	6	秋山 要	栄東	497	239	258
					秋山 要	497	7	寺西 希望	越ヶ谷	494	262	232
					山下 葵	476	8	大貫 樹里	所沢中央	486	242	244
小林 由季 464 会場 はらっパーク宮代												
学校総体兼全国予選	70m ラウンド	6月	1	大宮開成 (1621)	豊原 優	557	1	豊原 優	大宮開成	557	280	277
					茂木 果穂	541	2	茂木 果穂	大宮開成	541	266	275
					椎名 美幸	523	3	山田 亜珠	春日部共栄	524	268	256
					坂田 桃菜	505	4	椎名 美幸	大宮開成	523	249	274
					竹村 優那	491	5	矢上 美花	大宮開成	509	247	262
					齋藤 瑞維	413	6	坂田 桃菜	豊岡	505	238	267
					山田 亜珠	524	7	森田 侑咲希	越ヶ谷	502	258	244
					小池 紗央	445	8	近藤 悠実	大宮開成	494	266	228
小泉 千星 422 会場 上尾橋高校グラウンド												
新人兼県民総体	オリソン ピッ ク ラ ウ ン ド	11月	1	春日部共栄	山田 亜珠		1	茂木 果穂	大宮開成	566	277	289
					小池 紗央		2	山田 亜珠	春日部共栄	527	256	271
					安達 めいな		3	沖井 茉生	豊岡	525	259	266
					茂木 果穂		4	豊原 優	大宮開成	515	257	258
					豊原 優		5	椎名 美幸	大宮開成	493	239	254
					椎名 美幸		6	佐藤 亜香里	栄東	488	220	268
					沖井 茉生		7	小池 紗央	春日部共栄	486	234	252
					若松 奏心		8	矢上 美花	大宮開成	467	256	211
草刈 琉華 会場 上尾橋高校グラウンド												

大会名	種目	期日	団体順位	学校名 (4-6得点)	選手名	得点 TOTAL	個人順位	選手名	学校名	得点 TOTAL	70m 1S	70m 2S
関東大会	70m ラウンド	4月	1	豊岡 (1730)	高城 颯汰	586	1	栗原 優輝	所沢中央	599	302	297
					吉岡 虎太郎	585	2	魏 宸旭	大宮開成	593	291	302
					松本 陽平	559	3	高城 颯汰	豊岡	586	311	275
					魏 宸旭	593	4	吉岡 虎太郎	豊岡	585	298	287
					高山 幹人	567	5	野本 寛太	栄東	582	293	289
					大磯 晴斗	563	6	森本 大介	栄東	569	275	294
					野本 寛太	582	7	高山 幹人	大宮開成	567	291	276
					森本 大介	569	8	大磯 晴斗	大宮開成	563	273	290
孫 徳軒 550 会場 はらっパーク宮代												
学校総体兼全国予選	70m ラウンド	6月	1	豊岡 (1679)	高城 颯汰	590	1	高城 颯汰	豊岡	590	294	296
					水藤 天翔	549	2	森本 大介	栄東	589	296	293
					津田 蒼空	540	3	浅井 陽亮	大宮開成	580	293	287
					浅井 陽亮	580	4	吉田 秀誓	所沢中央	573	306	267
					魏 宸旭	549	5	栗原 優輝	所沢中央	569	279	290
					芝野 文哉	543	6	関野 遥音	春日部共栄	567	279	288
					森本 大介	589	7	野本 寛太	栄東	553	276	277
					野本 寛太	553	8	魏 宸旭	大宮開成	549	273	276
孫 徳軒 519 会場 上尾橋高校グラウンド												
新人兼県民総体	オリソン ピッ ク ラ ウ ン ド	11月	1	春日部共栄	関野 遥音		1	栗原 優輝	所沢中央	554	281	273
					齋藤 万葉		2	関野 遥音	春日部共栄	551	277	274
					山口 凱		3	芝野 文哉	大宮開成	548	260	288
					濱田 一心		4	齋藤 万葉	春日部共栄	532	280	252
					町田 悠良		5	仲野 諒星	大宮開成	527	268	259
					野村 健一郎		6	貝岐 恵修	大宮開成	524	263	261
					井上 雄斗		7	濱田 一心	豊岡	524	247	277
					高橋 陸		8	井上 雄斗	越ヶ谷	520	270	250
高森 隼士 会場 上尾橋高校グラウンド												



令和5年度を振り返って

専門委員長 會田浩二

令和5年度の諸行事は、各学校顧問の先生方、県高体連、県カヌー協会の方々の御支援並びに御協力により無事終了することができました。この場をおかりして心より御礼申し上げる次第であります。

カヌー専門部では毎年、関東大会県予選・全国高校総体県予選を兼ねた県総体と、関東選抜大会県予選を兼ねた高校新人大会を実施しています。

今年度の県総体は5月14日（日）行幸湖カヌー競技場（権現堂調節池）にて、男子37名、女子11名の計48名が参加し、9種目全18レースを行いました。競技終了後、関東大会・全国高校総体の出場選手選考会議を経て、県代表選手を決定しました。出場艇数の増減はあるものの競い合うことができる環境が維持できているので、他校にも意識を向け切磋琢磨することができています。各学校の顧問の先生方には部員確保のために、御尽力をいただいていることに対し感謝しております。

令和5年度関東高等学校カヌー大会は6月10日（土）、11日（日）に山梨県富士河口湖町精進湖カヌー競技場で9種目の競技が行われ、女子カヤックシングルを除いた8種目で決勝進出を果たすことができました。シングル3艇・ペア5艇・フォア7艇が入賞し、特に男子カヤックペアは2位と上位入賞し全国高校総体へ向けて弾みをつけることができた大会となりました。

7月2日（日）には、精進湖カヌー競技場にて特別国民体育大会関東ブロック大会が開催されました。昨年度に引き続き、少年男子 K-1で、越谷東高校3年の滝澤がブロックを通過してくれました。

令和5年度全国高等学校総合体育大会（第39回全国高等学校カヌー選手権大会）は8月2日（水）から6日（日）まで、山形県月山湖カヌースプリント競技場にて開催されました。男子カヤックシングル500mでは、県立浦和高校3年の山田雄飛が8位入賞、男子カヤックペ

専門部長



中山 望
(越谷東高等学校長)

専門委員長



會田 浩二
(越谷東高等学校)

アでは県立浦和高校3年の山田雄飛・大森昊輝のペアが500mで9位、200mでは6位入賞を果たしてくれました。埼玉県勢として全国高校総体での入賞は、平成26年度以来の快挙となりました。今年度に入りコロナが5類に緩和されましたが、7月下旬のインターハイ直前強化事業では、感染対策を行いながらの練習でした。コロナ禍以前の練習に比べると、十分な練習強度を確保することができませんでした。しかし、限られた練習環境の中でも競技力を向上させ、十二分に力を発揮してくれました。

8月27日（日）行幸湖で開催された、第36回県民総合スポーツ大会兼高校新人大会兼関東高等学校カヌー選手権選抜大会県予選会には、男子30名、女子10名の40名が参加し、9種目18レースを実施しました。競技終了後には関東選抜大会への出場選手選考会議を行い、県代表選手を決定しました。

令和5年度関東高等学校カヌー選手権選抜大会は、9月16日（土）、17日（日）に山梨県富士河口湖町精進湖カヌー競技場で開催されました。男女とも、シングルでの決勝進出を果たすことができませんでした。全てにおいて、力不足を実感した大会となりました。決勝に進んだ、ペア・フォアは男女合わせて7艇ありましたが、3位に入った女子カヤックペアの記録も2位との差が大きく、反省の多い大会となりました。

鹿児島特別国体は、10月13日（金）から16日（月）まで伊佐市菱刈カヌー競技場で開催されました。2年連続出場の越谷東高3年の滝澤でしたが、準決勝敗退と昨年度の成績を上回ることができませんでした。

各校の選手や顧問の先生方のおかげで、活気ある大会が行われています。今後も、全国でも通用する競技力を身につけるために、合同練習や記録会を開催し切磋琢磨できる環境を整えていこうと考えます。専門部が中心となり県カヌー協会との連携を密に図っていくことにより、競技力向上のための強化練習等を実施できるよう、今後も努力していく所存であります。

《活動の記録》

様式(記)-3

令和5年度学校総合体育大会兼関東高等学校力又一選手権大会県予選会
兼全国高等学校総合体育大会力又一競技県予選会

競技委員長		審判部長	
會	田 浩 二	保	坂 善 彦

2023/5/14
行幸遊力又一競技場

500m

成績一覽表

種目	Deta	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位
		全国・関東	関東	関東	関東	関東	関東	関東	関東	関東
K-1	選手名	山田 雄飛	滝澤 空明	大森 昊輝	関 敦士	山中 健太郎	高田 孝太郎	渡辺 泰雅	田村 正大	志田 千裕
	学校名	浦和高等学校	越谷東高等学校	浦和高等学校	浦和高等学校	大宮北高等学校	浦和高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校
	Time	1.57.778	2.01.168	2.03.349	2.04.677	2.08.039	2.13.203	2.13.347	2.15.158	2.29.336
C-1	選手名	松崎 龍哉	福島 直弥	藤森 裕太	石川 寿一	池津 惣一郎	花輪 優人	赤津 勇瑠	氏家 涼介	朝倉 諒
	学校名	浦和高等学校	越谷東高等学校	大宮北高等学校	大宮北高等学校	浦和高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校
	Time	2.13.235	2.17.369	2.32.781	2.33.456	2.37.890	2.42.368	2.44.734	2.44.894	2.46.080
WK-1	選手名	宮崎 友菜	中村 雪乃	橋本 心花	棚橋 佳穂	萩野 南菜	福田 愛子	加藤 梨佳	橋本 みなみ	山田 愛
	学校名	越谷東高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校
	Time	2.29.407	2.33.007	2.37.241	2.40.002	2.42.591	2.44.578	2.45.016	2.48.791	2.49.856
K-2	選手名	山田 雄飛 大森 昊輝	滝澤 空明 渡辺 泰雅	関 敦士 高田 孝太郎	田村 正大 志田 千裕	新井 孔明 白鳥 隼人	菊地 真也 中村 俊太	小林 俐央 立石 光	グエン チュン 岩崎 元	
	学校名	浦和高等学校	越谷東高等学校	浦和高等学校	越谷東高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校	浦和高等学校	越谷東高等学校	
	Time	1.47.888	1.51.531	2.00.059	2.02.511	2.08.188	2.19.441	2.21.066	2.40.908	
C-2	選手名	松崎 龍哉 池津 惣一郎	花輪 優人 赤津 勇瑠	石川 寿一 坂巻 暉	氏家 涼介 執行 空翔	朝倉 諒 水村 駿希	大城 洋平 中川 貴斗			
	学校名	浦和高等学校	越谷東高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校			
	Time	2.09.766	2.18.874	2.26.202	2.28.050	2.40.483	3.02.138			
WK-2	選手名	萩野 南菜 宮崎 友菜	橋本 心花 福田 愛子	棚橋 佳穂 清水 里穂	竹口 愛菜 橋本 みなみ					
	学校名	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校					
	Time	2.20.548	2.24.410	2.28.738	2.34.237					
K-4	選手名	関 敦士 小林 俐央	滝澤 空明 志田 千裕	山中 健太郎 新井 孔明	岩崎 元 グエン チュン					
	学校名	浦和高等学校	越谷東高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校					
	Time	1.43.722	1.47.129	1.55.493	2.04.118					
C-4	選手名	福島 直弥 赤津 勇瑠	朝倉 諒 執行 空翔	藤森 裕太 齋藤 岳						
	学校名	越谷東高等学校	越谷東高等学校	大宮北高等学校						
	Time	2.07.438	2.13.031	2.29.162						
WK-4	選手名	萩野 南菜 橋本 心花	清水 里穂 竹口 愛菜							
	学校名	越谷東高等学校	越谷東高等学校							
	Time	2.09.861	2.10.981							

学校対抗

男子			女子		
順位	高等学校名	得点	順位	高等学校名	得点
1位	越谷東高等学校	85	1位	越谷東高等学校	70
2位	浦和高等学校	66	2位	大宮北高等学校	7
3位	大宮北高等学校	37			

◎関東高等学校力又一選手権大会

6月10日(土)～11日(日)
山梨県富士河口湖町精進湖カヌー競技場

男子 K-1

7位 滝澤 空明 越谷東高 2' 03"52
8位 大森 昊輝 浦和高 2' 05"70

男子 K-2

2位 大森・山田 浦和高 1' 49"13
6位 滝澤・渡辺 越谷東高 1' 58"23
8位 関・高田 浦和高 1' 59"97

男子 K-4

5位 志田・滝澤 越谷東高 1' 49"09
田村・渡辺
6位 関・小林 浦和高 1' 49"10
高田・大森

男子 C-1

4位 松崎 龍哉 浦和高 2' 11"76

男子 C-2

5位 赤津・花輪 越谷東高 2' 15"78
7位 松崎・池津 浦和高 2' 16"69

男子 C-4

5位 赤津・氏家 越谷東高 2' 08"42
花輪・福島
7位 朝倉・執行 越谷東高 2' 26"27
水村・中川
8位 藤森・坂巻 大宮北高 2' 33"27
齋藤・藤原

女子 K-2

9位 萩野・宮崎 越谷東高 2' 29"23

女子 K-4

5位 加藤・萩野 越谷東高 2' 17"09
橋本・福田
8位 清水・竹口 越谷東高 2' 19"80
橋本・宮崎

様式(記)-3

第36回県民総合スポーツ大会 兼 令和5年度高等学校新人大会 兼 関東高等学校カヌー選手権選抜大会県予選会

競技委員長		審判部長	
會	田 浩 二	保	坂 善 彦

500m

成績一覽表

2023.8.27
行幸湖カヌー競技場

種目	Deta	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位
K-1	選手名	中村 俊太	グエン チュン	太田 龍義	菊地 真也	立石 光	岩寄 元	小林 俐央	町田 慧人	上森 結人
	学校名	越谷東高等学校	越谷東高等学校	浦和高等学校	越谷東高等学校	浦和高等学校	越谷東高等学校	浦和高等学校	浦和高等学校	浦和高等学校
	Time	2.24.103	2.25.233	2.28.750	2.28.980	2.34.273	2.38.334	2.38.703	2.40.345	2.50.154
C-1	選手名	中川 貴斗	内山 遥介	大島 周誠	大城 淳平	林 照文	嶋崎 祐一郎	古橋 祥太郎	日野 太耀	國也 侑来
	学校名	越谷東高等学校	浦和高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	浦和高等学校	浦和高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校	浦和高等学校
	Time	2.50.654	2.55.585	3.13.050	3.24.209	3.43.912	3.48.484	4.00.744	4.39.348	4.39.782
WK-1	選手名	宮崎 友菜	橋本 みなみ	竹口 愛菜	橋本 心花	伊藤 温花	山田 愛	福田 愛子	岩本 星那	湯淺 理世子
	学校名	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校
	Time	2.38.351	2.38.547	2.41.891	2.41.806	2.47.788	2.48.010	2.58.490	3.05.279	3.28.782
K-2	選手名	岩寄 元 中村 俊太	菊地 真也 グエン チュン	立石 光 小林 俐央	町田 慧人 上森 結人	唐澤 柊香 宮川 葵	今西 圭吾 加藤 陽向			
	学校名	越谷東高等学校	越谷東高等学校	浦和高等学校	浦和高等学校	大宮北高等学校	大宮北高等学校			
	Time	2.11.706	2.12.723	2.14.361	2.30.412	3.00.016	3.02.025			
C-2	選手名	大城 淳平 中川 貴斗	内山 遥介 嶋崎 祐一郎	林 照文 林 真之介	田中 隆空 日野 太耀	佐藤 航太 國也 侑来	古橋 祥太郎 福島 岳	中村 瑠偉 三宮 健聖		
	学校名	越谷東高等学校	浦和高等学校	浦和高等学校	越谷東高等学校	浦和高等学校	大宮北高等学校	大宮北高等学校		
	Time	2.38.832	2.47.025	3.20.208	3.30.617	3.45.326	3.59.012	5.25.987		
WK-2	選手名	宮崎 友菜 橋本 心花	竹口 愛菜 橋本 みなみ	福田 愛子 山田 愛	伊藤 温花 岩本 星那					
	学校名	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校					
	Time	2.24.087	2.28.551	2.30.151	2.36.410					
K-4	選手名	岩寄 元 グエン チュン	小林 俐央 内藤 安紀	今西 圭吾 唐澤 柊香						
	学校名	越谷東高等学校	浦和高等学校	大宮北高等学校						
	Time	2.07.379	2.18.733	2.52.724						
C-4	選手名	大島 周誠 中川 貴斗	内山 遥介 佐藤 航太	古橋 祥太郎 中村 瑠偉						
	学校名	越谷東高等学校	浦和高等学校	大宮北高等学校						
	Time	2.29.628	2.58.692	3.42.474						
WK-4	選手名	竹口 愛菜 橋本 みなみ	伊藤 温花 川名 胡桃							
	学校名	越谷東高等学校	越谷東高等学校							
	Time	2.15.856	2.46.780							

学校対抗

男子			女子		
順位	高等学校名	得点	順位	高等学校名	得点
1位	越谷東高等学校	87	1位	越谷東高等学校	77
2位	浦和高等学校	69			
3位	大宮北高等学校	26			

◎特別国民体育大会関東ブロック大会

カヌー競技(カヌースプリント)

7月2日(日)

山梨県富士河口湖町 精進湖カヌー競技場

少年男子 K-1

4位 滝澤 空明 越谷東高 1'59"662

【関東ブロック通過】

少年男子 K-2

7位 岩寄 元 越谷東高 2'10"467

中村 俊太

少年男子 C-1

5位 福島 直弥 越谷東高 2'15"909

少年男子 C-2

4位 赤津 勇瑠 越谷東高 2'18"455

花輪 優人

少年女子 K-1

5位 宮崎 友菜 越谷東高 2'29"042

少年女子 K-2

5位 棚橋 佳穂 越谷東高 2'33"658

清水 里穂

少年女子 K-4

5位 萩野・加藤 越谷東高 2'13"862

橋本・福田

◎令和5年度全国高等学校総合体育大会

第39回全国高等学校カヌー選手権大会

8月2日(水)~6日(日)

山形県月山湖カヌースプリント競技場

男子 K-1 山田 雄飛 浦 和 高

200m 準決勝 4位 42"005

500m 決勝 8位 2'04"740

男子 K-2 大森 昊輝 浦 和 高

山田 雄飛

200m 決勝 6位 37"502

500m 決勝 9位 1'56"367

男子 K-4 大森・関 浦 和 高

高田・小林

200m 準決勝 8位 40"047

500m 準決勝 6位 1'52"915

カヌー

男子	C-1	松崎 龍哉	浦 和 高	
	200m	準決勝	6位	48"829
	500m	準決勝	5位	2'12"351
男子	C-2	松崎 龍哉	浦 和 高	
		池津惣一郎		
	200m	準決勝	8位	51"369
	500m	準決勝	5位	2'24"540
男子	C-4	赤津・氏家	越谷東高	
		花輪・福島		
	200m	準決勝	8位	47"473
	500m	準決勝	7位	2'09"110
女子	K-1	宮崎 友菜	越谷東高	
	200m	準決勝	9位	56"074
	500m	準決勝	9位	2'39"842
女子	K-2	萩野 南菜	越谷東高	
		宮崎 友菜		
	200m	準決勝	7位	58"246
	500m	準決勝	9位	2'34"488
女子	K-4	加藤・萩野	越谷東高	
		橋本・福田		
	200m	準決勝	8位	51"134
	500m	準決勝	7位	2'16"518

◎関東高等学校カヌー選手権選抜大会

9月16日(土)～17日(日)

山梨県富士河口湖町精進湖カヌー競技場

男子	K-4			
	5位	岩寄・菊地	越谷東高	1'59"62
		中村・グエン		
	7位	小林・内藤	浦 和 高	1'14"78
		上森・望月		
男子	C-4			
	5位	大島・日野	越谷東高	2'56"47
		中川・田中		
	6位	内山・佐藤	浦 和 高	2'57"14
		國谷・林		
女子	K-2			
	5位	竹口・橋本	越谷東高	2'29"65
女子	K-4			
	3位	竹口・橋本(心)	越谷東高	1'59"62
		宮崎・橋本(み)		
	7位	伊藤・岩本	越谷東高	2'32"41
		川名・湯浅		

◎特別国民体育大会 燃ゆる感動 かがしま国体

10月13日(金)～16日(月)

鹿児島県伊佐市菱刈カヌー競技場

少年男子	K-1	滝澤 空明	越谷東高	
	200m	準決勝	5位	45"338
	500m	準決勝	9位	2'05"761



今年度を振り返って

稲津 知子

今年度予定されておりましたなぎなた専門部の諸行事は、県高体連、県なぎなた連盟をはじめ関係者各位の多大なるご協力により、無事終了することができました。この場をお借りして深く感謝とお礼を申し上げます。

大会結果について

今年度も、団体の部においては各校拮抗しており、どの一戦も緊迫した試合展開となりました。4月の関東大会県予選会では、結果としては埼玉栄高校が優勝、大宮開成高校が準優勝し関東大会出場を決めましたが、埼玉栄-狭山ヶ丘戦では、狭山ヶ丘の二勝先取に埼玉栄も焦りを隠せませんでした。インターハイ予選では埼玉栄高校が8年連続インターハイ出場を決めました。新人戦においても埼玉栄高校が優勝し選抜大会出場を決めました。個人の部では、埼玉栄の鈴木（2年）、豊田（1年）を筆頭に各選手がしのぎを削りました。

男子においては、3年生の引退後、初心者の1年生の活躍に目を見張るものがありました。埼玉栄の相澤（1年）、大宮開成の佐藤（1年）が頭角を現しています。

各校が稽古に精進し、また交流を深めることによって埼玉県としてさらにレベルアップしていくことが期待されます。

令和5年度の大会結果

【県内大会】

関東大会 県予選

4月24日（月）・25日（火） 入間市武道館

団体

- 第1位 埼玉栄高等学校
- 第2位 大宮開成高等学校
- 第3位 浦和東高等学校

専門部長



齋藤 明博
(浦和東高等学校長)

専門委員長



稲津 知子
(浦和東高等学校)

女子個人

- 第1位 鈴木 志穂 (埼玉栄高等学校)
- 第2位 豊田ひなた (埼玉栄高等学校)
- 第3位 阿部 杏純 (埼玉栄高等学校)

演技

- 第1位 鈴木 志穂・豊田ひなた (埼玉栄高等学校)
- 第2位 駒田 羽奏・森田 愛衣 (埼玉栄高等学校)
- 第3位 高道麻亜紗・佐藤 愛莉 (浦和東高等学校)

男子個人

- 第1位 倉島 星央 (埼玉栄高等学校)
- 第2位 竹田 光寿 (埼玉栄高等学校)
- 第3位 福島 寛登 (大宮開成高等学校)

全国高校総体 県予選

6月14日（水） 県立武道館

団体

- 第1位 埼玉栄高等学校
- 第2位 大宮開成高等学校
- 第3位 浦和東高等学校

女子個人

- 第1位 鈴木 志穂 (埼玉栄高等学校)
- 第2位 豊田ひなた (埼玉栄高等学校)
- 第3位 高橋 真菜 (大宮開成高等学校)

演技

- 第1位 鈴木 志穂・豊田ひなた (埼玉栄高等学校)
- 第2位 駒田 羽奏・森田 愛衣 (埼玉栄高等学校)
- 第3位 高道麻亜紗・佐藤 愛莉 (浦和東高等学校)

男子個人

- 第1位 倉島 星央 (埼玉栄高等学校)
- 第2位 福島 寛登 (大宮開成高等学校)
- 第3位 竹田 光寿 (埼玉栄高等学校)

新人大会 兼 全国選抜大会予選

11月15日（水） 県立武道館

団体

- 第1位 埼玉栄高等学校
- 第2位 大宮開成高等学校
- 第3位 浦和東高等学校

個人

- 第1位 鈴木 志穂（埼玉栄高等学校）
- 第2位 豊田ひなた（埼玉栄高等学校）
- 第3位 井原 朱里（埼玉栄高等学校）

男子個人

- 第1位 相澤 直生（埼玉栄高等学校）
- 第2位 佐藤幸太郎（大宮開成高等学校）
- 第3位 小久保怜士（狭山ヶ丘高等学校）

演技

- 第1位 鈴木 志穂・豊田ひなた（埼玉栄高等学校）
- 第2位 佐々木美緒・大塚 沙紀（大宮開成高等学校）
- 第3位 金井 友里・中山 満喜（埼玉栄高等学校）

【県外記録】

令和4年度全国高等学校なぎなた選抜大会

3月25日（土）26日（日）

兵庫県・伊丹市立伊丹スポーツセンター体育館

男子個人

- 第2位 倉島 星央（埼玉栄高等学校）

関東高等学校なぎなた競技大会

6月3日（土）4日（日）

神奈川県・秩父宮記念体育館

個人

- ベスト8 鈴木 志穂（埼玉栄高等学校）

演技

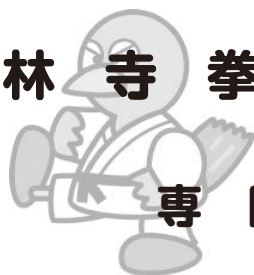
- ベスト8 駒田 羽奏・森田愛衣（埼玉栄高等学校）

男子オープン

- 第2位 倉島 星央（埼玉栄高等学校）
- ベスト8 竹田 光寿（埼玉栄高等学校）

少林寺拳法

少林寺拳法



専門部

東部支部専門委員長

内木雄飛
(羽生実業高等学校)

南部支部専門委員長

飯野直道
(いずみ高等学校)

専門部長



中里尚樹
(小川高等学校長)

専門委員長



雨宮義一
(狭山清陵高等学校)

西部支部専門委員長

谷嶋良夫
(城北埼玉高等学校)

北部支部専門委員長

原淳一
(深谷第一高等学校)

令和5年度を振り返って

委員長 雨宮 義一

1：専門部概況

少林寺拳法専門部4年目の若輩者ですが、長年務められた前任の原淳一先生を引継ぎ、今年度専門委員長となりました。埼玉県少林寺拳法連盟の方々や専門部の先生方に助けられ1年間運営を行ってまいりました。

埼玉県は昨年度12月の関東選抜大会に引き続き、今年の6月3日、4日に行われた関東大会の主管県となりました。5月8日には新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが「5類」と移行し、コロナ禍が明けようとした中でも感染者数が横ばいの中、徹底した感染防止対策をして数年間行われていなかった開・閉会式を実施するなど、コロナ前の通常時に戻す取り組みを行いました。台風の上陸があり当日、交通の影響で到着が遅れる学校もありましたが、大きな事故等もなく大会を終えることができました。

県大会や講習会等の運営は、生徒の参加人数制限をなくしたり観客入場を無制限にするなど感染対策をした上で実施し、コロナ前の状況に戻すことができました。

2：令和5年度インターハイ

昨年度のインターハイは、選手が新型コロナウイルスに罹患してしまい出場辞退する種目もあるなど、選手の頑張りも及ばず、埼玉県としては過去最低の結果となってしまいました。今年度は減少傾向にある部員数の確保や、感染予防に努めながらの大学生との合同練習、講習会等を実施して強化を図ってきました。

インターハイ県1次予選兼関東大会県予選は4月に行われました。男子に関しては、例年インターハイでの活躍も期待できる川越東高校が、組演武で上位3位までを

独占し、男子2種目を制するなどの強さをみせました。

単独演武では城北埼玉高校の渡辺選手が川越東高校の栗原選手に競り勝ち優勝しました。一方女子に関しては、和光国際高校、越ヶ谷高校、小川高校が上位の成績をおさめ、和光国際高校が女子総合優勝をしました。

6月に行われた関東大会では、男子に関しては川越東高校が活躍しました。単独演武の栗原選手が3位、組演武の梶谷選手・櫻井選手組が優勝、団体演武で準優勝し、実力どおり、男子総合優勝を果たしました。女子は善戦するも及ばず、最上位が団体演武で越ヶ谷高校の6位にとどまりました。

同じく6月に行われたインターハイ県2次予選は男子は順当な結果となりました。女子では和光国際の2年生が躍進しました。単独演武の川田選手が優勝、組演武の多田選手・千葉選手組が優勝、熊木選手・名田選手組が準優勝でインターハイ進出を勝ち取り、組演武の2組は競い合いながら実力をつけてきました。

北海道インターハイでは、男子単独演武で川越東高校の栗原選手が4位入賞し、男子団体演武は善戦するも8位で入賞を逃しました。女子は単独演武で川越女子高校の遠藤選手、団体演武で越ヶ谷高校が準決勝ラウンドに進みましたが惜しくもそこで敗退しました。

出場した選手は、各々よく頑張り、全力を尽くして演武をしてくれました。しかし、結果としては惨敗した昨年度から飛躍する結果とはなりません。この悔しさをバネに、更に選手強化に努めていきます。

3：全国選抜大会、令和6年度インターハイにむけて

代替わりが行われ、各校新たな布陣で臨んだ11月の県新人大大会。男子は小川高校が躍進し、常勝校の川越東高校と男子総合優勝を分け合いました。女子は他校を引き離したかたちで5種目全制覇した和光国際高校が総合優勝しました。男女とも、越ヶ谷高校、小川高校、いずみ

高校も徐々に力をつけており、春とは明らかに違う、レベルの高さを感じられる演武を見ることが出来ました。

12月の関東選抜大会は、神奈川県寒川市でおこなわれました。結果としては、男子では川越東高校が団体演武で3位に入賞しましたが、5年連続での男子総合優勝とはなりませんでした。女子では、和光国際高校が規定組演武で藤田選手・山口選手組が優勝、団体演武で準優勝、自由組演武の多田選手・千葉選手組が3位、自由単独演武の川田選手が3位など計8組の入賞により女子総合優勝となりました。越ヶ谷高校も着々と力をつけ、女子規定組演武の内山選手・星野選手組が準優勝するなど、4組が入賞するという健闘をみせました。県新人大会の時点より、各校レベルを上げていて、埼玉県レベルの高さを示すことが出来ました。

県新人大会の優勝者に加え、この関東選抜大会においても新たに16組が全国選抜大会へと駒を進めることとなりました。各都県で争われる選抜枠をほぼフルに獲得できたことは、現在の埼玉県レベルの高さを示すことが出来たように思います。3月に行われる全国選抜大会、そして、北部九州で行われる令和6年度インターハイにむけて、更なる向上を目指して努力していきます。

最後に、合同練習や講習会の機会は単に競技力向上目的だけでなく、学校や年齢の垣根を超えて共に少林寺拳法を修練している仲間達との交流を行える場になります。「人づくりの行」である少林寺拳法の楽しさや奥深さを共に実感できる充実した時間としても大切にしていきたいと思います。

令和5年度大会結果

【令和5年度関東大会予選】

4月30日(日) [会場 小川高校]

男子組演武				女子組演武			
順位	学校	氏名	氏名	順位	学校	氏名	氏名
1位	川越東	梶谷流星	櫻井公稀	1位	小川	田島菜里	屋良明実
2位	川越東	長谷鷹平	仲居太一	2位	小川	新井杏佳	浅見桃香
3位	川越東	三森有吾	石藤太一	3位	和光国際	高林亜衣	井上 心
4位	越ヶ谷	大場千渚	後藤慈温	4位	和光国際	熊木 咲	名田珠希
5位	小川	飯野龍海	小松崎翔太	5位	和光国際	太田菜結	澤田明果
6位	城北埼玉	山本啓斗	三浦 龍	6位	和光国際	多田 梓	千葉優莉香

男子単独演武		
順位	学校	氏名
1位	城北埼玉	渡辺海太
2位	川越東	栗原大輔
3位	和光国際	山田幸斗
4位	熊谷工業	村田龍信
5位	川越東	山崎晴登
6位	川越東	野崎公一郎

女子単独演武		
順位	学校	氏名
1位	和光国際	堀田実那
2位	越ヶ谷	石川菜優
3位	和光国際	川田磨凜
4位	川越女子	遠藤 緋
5位	和光国際	増田ゆら
6位	いずみ	木村朝美

男子団体演武	
順位	学校名
1位	川越東
2位	越ヶ谷
3位	いずみ

女子団体演武	
順位	学校名
1位	和光国際
2位	越ヶ谷
3位	山村学園

組演武、単独演武は6位までは関東大会出場

団体演武は3位までは関東大会出場

【令和5年度第54回関東高等学校少林寺拳法大会】

6月2日(土)～6月3日(日) [会場 深谷ビクタートル]

男子組演武				女子組演武			
順位	学校	氏名	氏名	順位	学校	氏名	氏名
1位	川越東	梶谷流星	櫻井公稀	7位	和光国際	多田 梓	千葉優莉香

男子単独演武		
順位	学校	氏名
3位	川越東	栗原大輔
4位	城北埼玉	渡辺海太

女子単独演武		
順位	学校	氏名
7位	和光国際	川田磨凜
8位	川越女子	遠藤 緋

男子団体演武	
順位	学校名
2位	川越東
6位	越ヶ谷

女子団体演武	
順位	学校名
6位	越ヶ谷
8位	和光国際

【令和5年度インターハイ少林寺拳法競技埼玉県予選大会】

6月18日(日) [会場 小川高校]

男子組演武				女子組演武			
順位	学校	氏名	氏名	順位	学校	氏名	氏名
1位	川越東	梶谷流星	櫻井公稀	1位	和光国際	多田 梓	千葉優莉香
2位	川越東	長谷鷹平	仲居太一	2位	和光国際	熊木 咲	名田珠希
3位	いずみ	松本銀太	高坂優心	3位	小川	新井杏佳	浅見桃香

男子単独演武		
順位	学校	氏名
1位	川越東	栗原大輔
2位	城北埼玉	渡辺海太
3位	和光国際	山田幸斗

女子単独演武		
順位	学校	氏名
1位	和光国際	川田磨凜
2位	川越女子	遠藤 緋
3位	越ヶ谷	阿武弥里

男子団体演武	
順位	学校名
1位	川越東
2位	いずみ
3位	

女子団体演武	
順位	学校名
1位	越ヶ谷
2位	和光国際
3位	山村学園

組演武、単独演武は2位まではインターハイ出場

団体演武は1位がインターハイ出場

【令和5年度北海道総体 少林寺拳法競技大会】

7月20日(木)～7月23日(日) [会場 北海道旭川市 道北アークス大雪アリーナ]

男子単独演武		
順位	学校	氏名
4位	川越東	栗原大輔

男子団体演武	
順位	学校名
8位	川越東

【令和5年度埼玉県高等学校少林寺拳法新人大会】

11月23日(木) [会場 城北埼玉高校]

男子規定組演武				女子規定組演武			
順位	学校	氏名	氏名	順位	学校	氏名	氏名
1位	川越東	矢野陽大	藤原圭汰	1位	和光国際	藤田 渚	山口詩絵
2位	越ヶ谷	平石峻多	野呂倅叶	2位	越ヶ谷	三浦咲菜	吉武千耀
3位	いずみ	横塚千大	川野裕聖	3位	越ヶ谷	内山優奈	星野有珂

男子規定単独演武		
順位	学校	氏名
1位	小川	新家谷煌
2位	山村学園	島崎晃羽
3位	小川	鈴木洸貴

女子規定単独演武		
順位	学校	氏名
1位	和光国際	高橋麻希
2位	和光国際	上原弓奈
3位	いずみ	和泉七凧

男子自由組演武				女子自由組演武			
順位	学校	氏名	氏名	順位	学校	氏名	氏名
1位	小川	小松崎翔太	飯野龍海	1位	和光国際	熊木 咲	名田珠希
2位	川越東	粕谷叶和	石藤太一	2位	和光国際	多田 梓	千葉優莉香
3位	川越東	光森有吾	熊谷惟吹	3位	小川	新井杏佳	浅見桃香

男子自由単独演武		
順位	学校	氏名
1位	和光国際	竹内友維
2位	越ヶ谷	海老澤賢
3位	和光国際	長峯魁児

女子自由単独演武		
順位	学校	氏名
1位	和光国際	川田磨凜
2位	和光国際	横井咲乃
3位	越ヶ谷	阿武弥里

男子団体演武	
順位	学校名
1位	川越東
2位	小川

女子団体演武	
順位	学校名
1位	和光国際
2位	越ヶ谷

組演武、単独演武は1位が全国選抜へ、3位までは関東選抜への出場権を獲得した。

団体演武は1位が全国選抜へ、2位までが関東選抜への出場を獲得した。

【令和5年度第25回関東高等学校少林寺拳法選抜大会】

12月17日(日) [神奈川県 会場 シンコースポーツ寒川アリーナ]

男子規定組演武				女子規定組演武			
順位	学校	氏名	氏名	順位	学校	氏名	氏名
9位	いずみ	横塚千大	川野裕聖	1位	和光国際	藤田 渚	山口詩絵
11位	川越東	矢野陽大	藤原圭汰	2位	越ヶ谷	内山優奈	星野有珂
12位	越ヶ谷	平石峻多	野呂倭叶	7位	越ヶ谷	三浦咲菜	吉武千燿

男子規定単独演武		
順位	学校	氏名
7位	小川	新家谷煌
13位	山村学園	島崎晃羽

女子規定単独演武		
順位	学校	氏名
4位	和光国際	高橋麻希
5位	和光国際	上原弓奈

男子自由組演武				女子自由組演武			
順位	学校	氏名	氏名	順位	学校	氏名	氏名
12位	川越東	粕谷叶和	石藤太一	3位	和光国際	多田 梓	千葉優莉香
14位	小川	小松崎翔太	飯野龍海	4位	和光国際	熊木 咲	名田珠希
15位	川越東	光森有吾	熊谷惟吹	11位	小川	新井杏佳	浅見桃香

男子自由単独演武		
順位	学校	氏名
12位	越ヶ谷	海老澤賢
14位	和光国際	竹内友維
15位	和光国際	長峯魁児

女子自由単独演武		
順位	学校	氏名
3位	和光国際	川田磨凜
4位	越ヶ谷	阿武弥里
8位	和光国際	横井咲乃

男子団体演武	
順位	学校名
3位	川越東
8位	小川

女子団体演武	
順位	学校名
2位	和光国際
4位	越ヶ谷

ダンス



副委員長 嶋田 敦子
(西武学園文理高等学校)

令和5年度をふりかえって

委員長 稲垣 夏

令和5年度は新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、コロナ禍以前に近い活動に戻った1年だった。縮小せざるを得なかった状況を経験したが、その経験から、以前の内容を見直すきっかけにもなった。新たな基礎を築く上で、考えながら活動した1年ではあったものの、今年度の行事を終了することができたのも、常任委員、各校顧問の先生方、関係の先生方のご協力があったからこそであり、関係各所に深く感謝申し上げたい。

2024年開催のパリオリンピックでプレイキンが競技種目で採用され、ダンスはますます盛り上がりを見せている。しかしながら、個人・チームなどの人数が大会ごとに異なったり、ジャズ、ヒップホップ、コンテンポラリーダンスなど種類も多様であったりするなど、ダンス領域は一括りにできないほど広範囲に渡っている。県内のダンス事情も非常に混沌としているが、本専門部は創作ダンスの全国大会を目標に、平成12年に県高体連に設置が認められた。本県は、毎年神戸で行われている全日本高校大学ダンスフェスティバルで、ほぼ入賞をおさめており（ベスト16以上という位置づけ）、全国的にみて高いレベルにいる。一方、ストリートダンスを主体として活動する学校も、民間の大会や全国高体連が共催する全国ダンス選手権などで優秀な成績を収めている学校が多数ある。このように、県内のダンス部は二極化しているが、県のダンスレベルはどちらも全国で高く評価されている。専門部として、初心を忘れることなく、多岐にわたるダンスが一同に活躍できる環境を整えていきたいと考えている。今後も様々な社会的事象に対応すべく一同が協力し、生徒たちの貴重な作品発表の場を整えていくことが使命と考えている。

専門部長



須藤 崇夫
(大宮商業高等学校長)

専門委員長



稲垣 夏
(大宮商業高等学校)

副委員長 津坂 美和子
(大妻嵐山高等学校)

○令和5年度学校総合体育大会 第26回埼玉県高等学校ダンス発表会・第22回ダンスコンクール兼 第35回全日本高校大学ダンスフェスティバル県予選会

創作コンクール部門の結果と参加校、参加作品は表1の通りである。最優秀賞は秋草学園高校の作品『金継ぎ～カケラを継ぐ。心を繋ぐ～』だった。全国大会では入賞こそ逃したが、他県に引けをとらない秀逸なダンスだった。今大会のコンクール出場校はそれぞれ独自の作品を創作し、入賞を目指し懸命に取り組む姿がうかがえた。創作ダンスの永遠のテーマである「思いを伝える」というダンスの原点を押さえ、安易な動きに流れず、作品にふさわしい動きを見つけるたゆまぬ努力が大切である。部員同士で話し合い、顧問と協力しながら時間をかけて創り上げた作品であることが、その発表を通して表現されており、観客の心に響いていた。本県は県代表以外の学校も全国大会へオープン参加しており、県代表の秋草学園、埼玉栄、西武学園文理、本庄第一が入選、さらに西武学園文理は審査員賞（上位12校）を受賞した。（作品名『「大海」を知っている蛙 ～閉鎖的な世界に生きる私達～』）切磋琢磨し県全体のダンス部レベルアップを図っていきたい。

○令和5年度埼玉県高等学校ダンス新人合同発表会

午前・午後に各5部門、合計10部門、2部開催としてより多くの生徒が参加できるようにした。2時間の講習の成果を発表しあう大会で、年々質の高い大会になっている。生徒同士がお互いにいい刺激となり、有意義な大会となった。参加状況は表2に、講師の方々は以下の通りである。

- 1) ジャズダンス 指導：久保田舞
- 2) ヒップホップ 指導：中野凜香・小林隼大
中村里奈・吉田瑞稀
- 3) ロック 指導：駒崎光・小久保波留
- 4) 創作ダンス 指導：大川采恵
- 5) リーダー育成 指導：岡本樹

令和5年度学校総合体育大会 埼玉県高等学校第22回ダンスコンクール

○最優秀賞 金継ぎ ～カケラを継なく。心を繋ぐ～
秋草学園高等学校



○優秀賞 種の起源
埼玉栄高等学校



○優秀賞 「大海」を知っている蛙
～閉鎖的な世界に生きる私達～
西武学園文理高等学校



○特別賞 20世紀をつくる ～トーマス・エジソン～
本庄第一高等学校



新人合同発表会



指導者講習会



表1 令和5年度学校総合体育大会第26回埼玉県高等学校ダンス発表会・第23回ダンスコンクール
兼 第35回全日本高校・大学ダンスフェスティバル県予選会 結果

- 1 日時 令和5年5月12日(金) <開場> 11:40 <開演> 12:10
 2 会場 さいたま市文化センター大ホール
 3 参加校数 35校(コンクール部門13作品 参加発表部門33作品)
 4 コンクール審査結果
 最優秀賞 作品名 金継ぎ～カケラを継なく。心を繋ぐ～ 秋草学園高校
 優秀賞 作品名 種の起源 埼玉栄高等学校
 優秀賞 作品名 「大海」を知っている蛙 ～閉鎖的な世界に生きる私達～
 西武学園文理高等学校
 特別賞 作品名 20世紀をつくる～ トーマス・エジソン～ 本庄第一高等学校

5 参加校並びに出品作品 *部門:「コン」はコンクールの部 部門:「参加」は参加発表の部

	学校名	部門	作品名	人数
1	芸術総合高校	コン	「TADATKA」 20XX	12
2	熊谷西高校	コン	この子たちの夏	20
3	栄北高校	コン	Resolu ～ジャンヌ・ダルクの勇姿より～	15
4	大妻嵐山高校	コン	それは勇気か、傲慢か…～『Icarus』より～	16
5	埼玉栄高校	コン	種の起源	22
6	西武文理高校	コン	「大海」を知っている蛙 ～閉鎖的な世界に生きる私達～	6
7	本庄東高校	コン	燼滅の炎 ～『燃え落ちる蝶』より～	9
8	本庄第一高校	コン	20世紀をつくる～ トーマス・エジソン～	20
9	上尾南高校	コン	piece	17
10	朝霞西高校	コン	Don't Drink the Kool-Aid	18
11	秋草学園高校	コン	金継ぎ～カケラを継なく。心を繋ぐ～	14
12	大宮商業高校	コン	空が大好きだったあなたに～荒井由美「ひこうき雲」より～	16
13	越ヶ谷高校	コン	燦	20
コンクール 計				205
1	山村国際高校	参加	タンゴ	35
2	大宮高校	参加	International Love	27
3	浦和商業高校	参加	I	24
4	草加西高校	参加	謝辞	25
5	武南高校	参加	ともに	36
6	草加東高校	参加	紅蓮	23
7	桶川高校	参加	細胞	15
8	開智未来高校	参加	Bloom Of Youth	5
9	聖望学園高校	参加	Parallel	19
10	坂戸高校	参加	蝶	45
11	岩槻北稜高校	参加	人形を捨てた少女の末路	7
12	所沢高校	参加	PBS	16
13	山村学園高校	参加	奏者	35
14	熊谷女子高校	参加	永縁	11
15	蕨高校	参加	The・dance	18
16	川口市立高校	参加	LOSER	38
17	川越南高校	参加	J☆CATS	22
18	花咲徳栄高校	参加	FBI ～特別捜査班～	29
19	大宮北高校	参加	Kill this	28
20	伊奈学園総合高校	参加	Stand out fit in	46
21	川越西高校	参加	BRIGHT	26
22	大宮東高校	参加	derniere fete	12
23	芸術総合高校	参加	羽なんか、いらないよ。	12
24	栄北高校	参加	踊る 踊れ 踊りだせ!	15
25	大妻嵐山高校	参加	バリキヤリ	16
26	埼玉栄高校	参加	しわあわせ	25
27	西武文理高校	参加	This is me ～自分に自信を持って～	6
28	本庄東高校	参加	That's Jazz!	9
29	本庄第一高校	参加	企業戦士ジャパニーズビジネスマン	26
30	上尾南高校	参加	150%	17
31	朝霞西高校	参加	あなたに居てほしいから	24
32	大宮商業高校	参加	Re:VIVAL	16
33	越ヶ谷高校	参加	Follow my instruction	7
参加発表 計				715

表2 令和5年度埼玉県高等学校ダンス新人合同発表会

1 日 時 令和5年12月16日(土) 9:30~16:30
 2 会 場 県立スポーツ総合センター
 3 参加校数 33校 263名
 4 内 容 各分野の内容と参加人数は、以下の表のとおり

	学校名	1			2			3			4			5			合計			
		ジャズダンス			ヒップホップ			ロック			創作ダンス			リーダー育成						
		男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	
東部	1 越ヶ谷	AM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	0	9	9	
		PM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1				
	2 草加西	AM	1	1		1	1		1	0		1	1		1	1	0	8	8	
		PM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1				
東部	3 草加東	AM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	1	8	9	
		PM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1				
	4 花咲徳栄	AM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	0	9	9	
		PM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1				
西部	5 秋草学園	AM	1	1		1	1		2	2		1	1		1	1	0	10	10	
		PM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1				
	6 朝霞西	AM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	1	8	9	
		PM	1	1		1	1		1	1	1	1	1		1	1				
	7 大妻嵐山	AM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	0	7	7	
		PM	1	1		0	0		1	1		1	1		1	1		(5)		
	8 川越西	AM	1	1	1		1	1	1	1		1	1		1	1	3	6	9	
		PM	1	1	1		1	1	1	1		1	1		1	1				
	9 川越南	AM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	0	9	9	
		PM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1				
	10 芸術総合	AM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	0	10	10	
		PM	1	1		2	2		1	1		1	1		1	1				
	11 坂戸	AM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	0	9	9	
		PM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1				
	12 西武文理	AM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	0	8	8	
		PM	1	1		1	1		0	0		1	1		1	1				
13 聖望学園	AM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	1	8	9		
	PM	1	1		1	1	1	1	1		1	1		1	1					
14 所沢	AM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	2	7	9		
	PM	1	1		1	1	1	1	1		1	1		1	1					
15 山村学園	AM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	0	9	9		
	PM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1					
16 山村国際	AM	1	1		1	1		1	0		1	1		1	1	0	5	5		
	PM	1	0		0	0		1	1		1	0		1	0					
南部	17 上尾南	AM	1	1		1	1		1	1	1	1		0	0	1	3	4		
		PM	1	0		0	0		0	0		0	0		0					
	18 伊奈学園総合	AM	1	1		1	1		0	0		0	0		1	1	0	4	4	
		PM	1	0		1	1		0	0		0	0		1	1	0	5	5	
	19 岩槻北陵	AM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	0	5	5	
		PM	1	1		1	1		0	0		0	0		1	1				
	20 浦和明の星女子	AM	2	2		1	1		1	1		1	1		1	1	0	10	10	
		PM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1				
	21 大宮	AM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	0	8	8	
		PM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1				
	22 大宮商業	AM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	0	9	9	
		PM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1				
	23 大宮東	AM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	1	6	7	
	PM	1	1		0	0		1	1	1	1	1		1	1					
24 桶川	AM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	1	8	9		
	PM	1	1		1	1		1	1	1	1	1		1	1		(8)			
25 川口市立	AM	1	1		1	1		0	0		1	1		1	1	1	4	5		
	PM	1	0		0	0		1	1		1	0		1	0					
26 埼玉栄	AM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	3	6	9		
	PM	1	1		1	1		1	1	1	1	1		1	1					
27 栄北	AM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	0	11	11		
	PM	2	2		1	1		1	1		2	2		1	1					
28 秀明英光	AM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	1	8	9		
	PM	1	1	1	1	1		1	1		1	1		1	1					
29 蕨	AM	1	1		1	1		0	0		0	0		1	1	1	2	3		
	PM	1	0		0	0	1	1	1		0	0		1	0					
北部	30 熊谷女子	AM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	0	9	9	
		PM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1				
	31 熊谷西	AM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	0	9	9	
		PM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1				
32 本庄第一	AM	1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	0	11	11		
	PM	2	2		2	2		1	1		1	1		1	1					
33 本庄東	AM	1	1		0	0		0	0		1	1		1	1	0	3	3		
	PM	1	1		0	0		0	0		0	0		1	0		(2)			
合計			2	58	60	3	57	60	7	49	56	5	50	55	0	32	32	17	246	263

ライフル射撃



令和5年度をふりかえって

委員長 松田信義

本年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行した5月上旬以降、5月の関東大会県予選、6月の全国選手権埼玉県予選、11月の新人戦の県内大会を予定通り制限のないかたちで実施することができた。また、上位大会である関東大会、全国選手権等の大会も同様に実施され、3月の全国選抜大会を残し、すべての予定を恙なく終えることができた。この数年、多くの生徒が練習に打ち込めず、大会がなくなることで悔しい気持ちを抱いて卒業していった。生徒たちに対して、多くの先生方が掛ける言葉を悩んだのではないだろうか。このような経験をしたことで、「普通にできる」ということがこんなに嬉しいことかと理解できた。生徒と射撃を楽しめることに感謝した一年であった。

6月の関東高校大会は、千葉県主催で埼玉県の高瀬町（長瀬射撃場）で開催された。高校射撃界では、コロナ禍前と比べて得点率は完全には回復していないが、練習量が回復する中で徐々に高得点が見られるようになってきた。学校対抗戦では、栄北高校が女子AR（エア・ライフル）団体と男子BR（ビームライフル）団体で優勝し、国際学院高校の男子AR団体と栄北高校の女子BR団体が準優勝に輝いた。特に注目すべきなのは、栄北高校女子ARの団体5連覇であろう。その原動力となったのは小柄な小谷野夏希選手で、個人戦でも優勝する活躍を見せた。一応、栄北高校の男子AR団体優勝が「9」で止まったのも、残念なニュースとしてここに述べておきたい。BP（ビームピストル）の個人戦では、高校日本代表として活躍する栄北高校の横田大和が男子BPで2位に終わったが、女子BPで栄北高校の倉田萌衣が優勝した。関東大会を総括すれば、埼玉県の強さを示すことができた大会で、全国選手権での活躍を予想させる内容であったといえる。

7月下旬、全国選手権が例年通り、広島県安芸太田町（つつがライフル射撃場）で開催された。今大会では、

専門部長



大野博之
(国際学院高等学校長)

専門委員長



松田信義
(栄北高等学校)

コロナ禍と同様に弾数を60発から40発に減らし、団体戦と個人戦を兼ねることで、時間を短縮する形での実施となった。新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで以前の試合形式に戻すことも検討されたが、熱中症対策を優先課題と考えて継続した。会場となるつつがライフル射撃場にはエアコンが設置されていないため、選手は厳しい暑さの中で緊張と戦いながら厚手の射撃コートを着て射撃しなければならない。サウナの中で撃つようなものであり、まさに地獄とっていい。近年の温暖化により、猛暑、酷暑などが常態化しつつあるため、大きな事故がある前に抜本的な対策を考えたいと思っている。さて、試合結果としては、関東大会で感じた予兆通りに好成績を取めることができた。学校対抗戦では、男子BR団体で栄北高校が接戦を制した。1番手で撃った3年生の鯉沼巧光選手の貯金を、2年生の牧山依央と萩原結人が守って優勝した。高得点ではないが、暑さに負けず粘り抜いた3名に賛辞を送りたい。今大会で最も期待していたのは、大山誠道、江川翔波という好射手を擁する国際学院高校の男子AR団体であったが、惜しくも僅差で準優勝に止まった。しかし、個人戦で大山が優勝、江川が2位に輝き、団体戦をリベンジする結果を残した。「負けるわけにはいかない」という意地を見ることができた。この二人にも賛辞を送りたい。関東大会で優勝した栄北高校の女子AR団体も僅差での2位であった。3人の平均身長が148cmと小柄で、暑さに勝てるか心配であったが、小谷野夏希、小宮山和花の2枚看板が気迫を前面に出して撃ち抜き、個人戦でも5、6位に輝いた。この二人にも賛辞を送りたい。女子BR団体では、国際学院高校の3名が3位入賞を果たした。優勝を狙える実力のあるチームであったため、3位の結果に納得はいかないだろうが、全国3位という誇りに思っただけ。このように、学校対抗戦においてすべてのチームが3位入賞以上の結果を残した。個人戦では、男子BRで井上大真路（国際学院）が2位、女子BRで瀬川桜が5位、女子ARで倉田琉衣が7位など、前述した選手以外にも活躍が見られた。全国選手権を総括すれば、関東大会同様に埼玉県らしい強さを見せることができた内容であった。

ライフル射撃

また、ピストル種目に夏の全国大会がないことを考慮し、この大会直前に同射撃場で第1回となる全日本高校ピストル大会が開催された。栄北高校の横田大和がA P（エアピストル）とB Pの2種目入賞、倉田萌衣がA Pで準優勝という結果を残したが、今後も大会を継続し、ピストル選手の夢の舞台となることを期待したい。

11月下旬、関東選抜が栃木県真岡市で開催された。女子A Rでは、国際学院高校の入江瑞枝が優勝、瀬川桜が準優勝と他を圧倒した。全国選手権では女子B R団体が優勝を逃し、悔しい思いをした二人であるが、その悔しさをバネに練習に励み高い射撃技術を身につけた。全国選抜大会でも活躍することが予想される。また、男子B Pでは栄北高校の横田大和が連覇を果たした。彼はA PでJ O Cジュニアオリンピックで2位に入賞するなど、すでにジュニアのトップ選手である。この横田と前述した入江はともにプラチナキッズであり、小学生の時から射撃という競技に触れてきた。出会った当時の頃を思うと、立派に成長した姿に頼もしさを感じる。3月に広島県で開催される全国選抜大会には5名の選手が参加する。活躍を期待するとともに、出場できなかった選手が練習に励み、春に才能を開花させていることに期待したい。

前述した大会以外にも、J O Cジュニアオリンピックカップ、国民体育大会等の国内大会でも埼玉の選手が躍動した。また、12月に栃木県で開催された国際大会、東アジアユースエアガンの日本代表として、国際学院高校の大山誠道、江川翔波、栄北高校の横田大和の3名が日本代表として出場した。

本年度は、このように大きな成果を残すことができた一年であった。非常に小さな専門部であるが、一致団結して運営や競技に臨んだ結果だと自負する。来年度は関東大会の主催県でもあるので、より一層団結して臨んでいきたい。最後に、西武学園文理高校の顧問として活躍された塩旗園香先生が、今年度から専門部を離れた。熱心に指導される姿や大会運営などで尽力される姿から、多くのことを学ばせていただいた。先生の功績に感謝するとともに、「一段落したら、ぜひ戻って来てください」とここで強く伝言したい。

1、県内大会

<関東大会県予選>

令和5年5月3日（水）・5日（金）

於 国際学院高校

◎エアライフル

A R 60 J（男子）

団体戦 優勝 国際学院高校 1836.6点

2位	栄北高校	1809.8点
個人戦 優勝	江川 翔波 国際学院	617.3点
2位	大山 誠道 国際学院	616.8点
3位	中田 柁平 栄 北	610.8点
4位	小山 祐生 栄 北	605.7点
5位	粕谷 優真 栄 北	602.5点
6位	吉野 蓮二 国際学院	600.6点
7位	津田隆乃介 栄 北	598.4点
8位	鯉沼 巧光 栄 北	598.2点

A R 60W J（女子）

団体戦 優勝	栄北高校	1825.2点
2位	国際学院高校	1813.4点
3位	西武学園文理高校	615.3点
4位	自由の森学園高校	605.5点
個人戦 優勝	坂本 蒼良 西武文理	615.3点
2位	小谷野夏希 栄 北	614.9点
3位	入江 瑞枝 国際学院	610.7点
4位	鈴木 優杏 栄 北	609.1点
5位	鯉沼 汐 自由の森	605.5点
6位	本田みなも 国際学院	603.0点
7位	大橋 柚咲 栄 北	601.2点
8位	小宮山和花 栄 北	599.8点

◎ビームライフル

B R 60 J（男子）

団体戦 優勝	栄北高校	1862.3点
2位	国際学院高校	1853.4点
3位	西武学園文理高校	1814.9点
個人戦 優勝	齋藤 清貴 栄 北	634.5点
2位	江川 翔波 国際学院	632.2点
3位	大山 誠道 国際学院	632.1点
4位	村上 隆人 西武文理	624.4点
5位	中田 柁平 栄 北	622.4点
6位	田口 歩武 栄 北	622.2点
7位	萩原 結人 栄 北	621.1点
8位	小山 祐生 西武文理	619.5点

B R 60W J（女子）

団体戦 優勝	西武学園文理高校	1858.8点
2位	国際学院高校	1856.0点
3位	栄北高校	1855.9点
個人戦 1位	坂本 蒼良 西武文理	626.6点
2位	小谷野夏希 栄 北	625.4点
3位	石井 柚葉 西武文理	624.3点
4位	関 美空 国際学院	624.0点

ライフル射撃

5位	瀬川 桜	国際学院	623.4点
6位	小宮山和花 栄	北	621.9点
7位	倉田 琉衣 栄	北	621.4点
8位	大橋 柚咲 栄	北	620.4点

7位	石井 柚葉	西武文理	597.0点
8位	北村 倅江 栄	北	595.8点

◎ビームピストル

B P 60 J (男子)

個人戦	優勝	横田 大和 栄	北	552点
	2位	神谷 康成	国際学院	525点
	3位	ジャビン ハスナット	国際学院	519点
	4位	赤羽根 輝 栄	北	516点
	5位	高松 大翔	国際学院	454点
	6位	山下 夏空	国際学院	451点

B P 60W J (女子)

個人戦	優勝	倉田 萌衣 栄	北	532点
	2位	大野 望叶 栄	北	497点
	3位	関 美空	国際学院	417点

<全国高校選手権大会県予選>

令和5年6月17日(土)・18日(日)
於 国際学院高校

◎エアライフル

A R 60 J (男子)

団体戦	優勝	国際学院高校	1825.5点	
	2位	栄北高校	1824.0点	
	3位	西武文理学園高校	606.3点	
個人戦	優勝	大山 誠道	国際学院	620.3点
	2位	中田 柁平 栄	北	610.2点
	3位	江川 翔波	国際学院	610.1点
	4位	津田隆乃介 栄	北	608.3点
	5位	小山 祐生	西武文理	606.3点
	6位	土方 勇人 栄	北	605.5点
	7位	鯉沼 巧光 栄	北	598.0点
	8位	萩原 結人 栄	北	597.8点

A R 60W J (女子)

団体戦	優勝	栄北高校	1816.3点	
	2位	国際学院高校	1798.7点	
	3位	自由の森学園高校	613.1点	
	4位	西武文理学園高校	597.0点	
個人戦	優勝	小谷野夏希 栄	北	620.4点
	2位	鯉沼 汐	自由の森	613.1点
	3位	入江 瑞枝	国際学院	610.2点
	4位	倉田 琉衣 栄	北	604.3点
	5位	小宮山和花 栄	北	601.5点
	6位	本田みなも	国際学院	599.8点

◎ビームライフル

B R 60 J (男子)

団体戦	優勝	栄北高校	1853.6点	
	2位	国際学院高校	1852.9点	
	3位	西武文理学園高校	1801.3点	
個人戦	優勝	中田 柁平 栄	北	630.1点
	2位	江川 翔波	国際学院	628.3点
	3位	大山 誠道	国際学院	623.6点
	4位	牧山 依央 栄	北	619.8点
	5位	鈴木 勝喜	国際学院	618.5点
	6位	日永田志恩	国際学院	617.8点
	7位	鯉沼 巧光 栄	北	617.2点
	8位	小山 祐生	西武文理	616.6点

B R 60W J (女子)

団体戦	優勝	国際学院高校	1872.2点	
	2位	栄北高校	1851.8点	
	3位	西武文理学園高校	1646.1点	
個人戦	優勝	瀬川 桜	国際学院	626.9点
	2位	関 美空	国際学院	624.0点
	3位	倉田 琉衣 栄	北	621.7点
	4位	入江 瑞枝	国際学院	621.3点
	5位	小川 輝里 栄	北	620.4点
	6位	北村 倅江 栄	北	617.5点
	7位	石井 柚葉	西武文理	617.4点
	8位	山口さくら	国際学院	617.3点

<新人戦兼関東高校選抜大会県予選>

令和5年11月4日(土)・11月5日(日)
於 国際学院高校

◎エアライフル

A R 60 J (男子)

個人戦	優勝	山岸 直人	国際学院	615.6点
	2位	田口 歩武 栄	北	609.5点
	3位	萩原 結人 栄	北	600.1点
	4位	牧山 依央 栄	北	593.1点
	5位	高松 大翔	国際学院	590.6点
	6位	稲村 陽輝 栄	北	590.5点
	7位	白石 惺也 栄	北	585.4点
	8位	齋藤 清貴 栄	北	585.2点

A R 60W J (女子)

個人戦	優勝	瀬川 桜	国際学院	620.0点
	2位	倉田 琉衣 栄	北	611.2点

ライフル射撃

3位	入江 瑞枝	国際学院	606.5点
4位	飯塚 美羽	栄 北	596.9点
5位	石井 柚葉	西武文理	594.6点
6位	大橋 柚咲	栄 北	587.5点

A R 60 J (男子)			
団体戦	2位	国際学院高校	1785.8点
	3位	栄北高校	1774.5点
個人戦	3位	大山 誠道 国際学院	F218.2点
	4位	津田隆乃介 栄 北	F198.0点
	7位	小山 祐生 西武文理	F137.7点

◎ビームライフル

B R 60 J (男子)

個人戦	優勝	深見 蒼空	国際学院	625.6点
	2位	田口 歩武	栄 北	625.3点
	3位	村上 隆人	西武文理	624.9点
	4位	稲村 陽輝	栄 北	622.5点
	5位	山岸 直人	国際学院	621.4点
	6位	白石 惺也	栄 北	619.1点
	7位	萩原 結人	栄 北	617.1点
	8位	倉持 碧	栄 北	611.3点

A R 60W J (女子)			
団体戦	優勝	栄北高校	1812.2点
	2位	国際学院高校	1781.1点
個人戦	優勝	小谷野夏希 栄 北	F244.9点
	*決勝大会新記録		
	3位	鯉沼 汐 自由の森	F222.8点
	4位	入江 瑞枝 国際学院	F138.4点
	5位	坂本 蒼良 西武文理	F116.9点

B R 60W J (女子)

個人戦	1位	入江 瑞枝	西武文理	631.1点
	2位	倉田 琉衣	栄 北	626.1点
	3位	大橋 柚咲	栄 北	625.5点
	4位	瀬川 桜	国際学院	624.2点
	5位	伊藤 優花	栄 北	621.2点
	6位	石井 柚葉	西武文理	620.2点
	7位	大野 望叶	国際学院	613.9点
	8位	飯塚 美羽	栄 北	613.3点

◎ビームライフル *個人戦は入賞者のみ

B R 60 J (男子)

団体戦	優勝	栄北高校	1853.8点
	2位	国際学院高校	1838.8点
個人戦	3位	関野 大成 栄 北	F225.1点
	4位	萩原 結人 栄 北	F204.8点
	5位	村上 隆人 西武文理	F184.5点
	7位	田口 歩武 栄 北	F139.8点
	8位	鈴木 勝喜 国際学院	F118.8点

B R 60W J (女子)

団体戦	2位	栄北高校	1847.9点
	3位	国際学院高校	1846.6点
	4位	西武文理高校 *入賞なし	1826.0点
個人戦	2位	倉田 琉衣 栄 北	F248.7点
	3位	瀬川 桜 国際学院	F226.1点

◎ビームピストル

B P 60 J (男子)

個人戦	優勝	横田 大和	栄 北	557点
	2位	ジャピンハスナツ	国際学院	534点
	3位	神谷 康成	国際学院	533点
	4位	一瀬 蒼大	栄 北	526点
	5位	中田 遥紀	国際学院	504点
	6位	渋谷 哲志	栄 北	472点
	7位	今井 健太	国際学院	394点

◎ビームピストル *個人戦は入賞者のみ

B P 60 J (男子)

個人戦	2位	横田 大和 栄 北	F232.8点
-----	----	-----------	---------

B P 60W J (女子)

個人戦	優勝	平沢 美織	栄 北	524点
	2位	大野 望叶	国際学院	512点
	3位	飯塚 真彩	国際学院	492点
	4位	大塚 乃愛	栄 北	473点

B P 60W J (女子)

個人戦	優勝	倉田 萌衣 栄 北	F225.1点
-----	----	-----------	---------

<関東高等学校ライフル射撃競技選抜大会>

令和5年11月18日(土)・20日(日)

於 栃木県真岡市

2、関東大会(高体連主催)

<関東高等学校ライフル射撃競技大会>

令和5年6月9日(金)~11日(日)

於 埼玉県長瀬町

◎エアライフル *個人戦は入賞者のみ

◎エアライフル

A R 60 J (男子) *入賞者のみ

個人戦	3位	山岸 直人 国際学院	612.7点
	4位	田口 歩武 栄 北	603.0点

ライフル射撃

5位	萩原 結人 栄 北	602.4点
7位	牧山 依央 栄 北	590.8点
A R 60W J (女子) *入賞者のみ		
個人戦	優勝 入江 瑞枝 国際学院	615.9点
	3位 瀬川 桜 国際学院	612.7点
	5位 飯塚 美羽 栄 北	603.6点
	6位 倉田 琉衣 栄 北	603.0点

◎チームライフル

B R 60 J (男子) *入賞者のみ		
個人戦	5位 村上 隆人 西武文理	618.7点
B R 60W J (女子) *入賞者のみ		
個人戦	6位 大橋 袖咲 栄 北	620.4点

◎チームピストル

B P 60 J (男子)		
個人戦	優勝 横田 大和 栄 北	554点
	4位 ジャパンハスナツ 国際学院	536点
B P 60W J (女子)		
個人戦	4位 大野 望叶 国際学院	513点
	8位 平沢 美織 栄 北	498点

3、全国大会 (高校生)

<第1回全日本高校生ピストル射撃競技選手権大会>

令和5年7月25日(火)～27日(木)
於 広島県安芸太田町

◎エアピストル

A P 60 J (男子) *入賞者のみ		
個人戦	6位 横田 大和 栄 北	F146.9点
A P 60W J (女子) *入賞者のみ		
個人戦	2位 倉田 萌衣 栄 北	F227.8点

◎チームライフル *入賞者のみ

B R 60 J (男子)		
個人戦	7位 横田 大和 栄 北	F128.5点

<第63回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会>

令和5年7月28日(木)～31日(日)
於 広島県安芸太田町

◎エアライフル

A R 60 J (男子) *個人戦は入賞者のみ		
団体戦	2位 国際学院高校	1210.0点
個人戦	優勝 大山 誠道 国際学院	F243.2点
	2位 江川 翔波 国際学院	F241.2点
	5位 中田 柁平 栄 北	F181.3点

A R 60W J (女子) *個人戦は入賞者のみ

団体戦	2位 栄北高校	1208.5点
個人戦	5位 小谷野夏希 栄 北	F177.1点
	6位 小宮山和花 栄 北	F158.5点
	7位 倉田 琉衣 栄 北	F137.9点

◎チームライフル *個人戦は入賞者のみ

B R 60 J (男子)

団体戦	優勝 栄北高校	1225.2点
個人戦	2位 井上大真路 国際学院	F243.9点
	8位 鯉沼 巧光 栄 北	F117.9点

B R 60W J (女子) *個人戦は入賞者のみ

団体戦	3位 国際学院	1240.9点
個人戦	5位 瀬川 桜 国際学院	F186.0点

<第43回全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会>

令和5年3月22日(金)～24日(日)
於 広島県安芸太田町

出場予定選手

A R 60 J (男子) 個人戦	
山岸 直人 国際学院	
田口 歩武 栄 北	

A 60W J (女子) 個人戦

入江 瑞枝 国際学院
瀬川 桜 国際学院

B P 60 J (男子) 個人戦

横田 大和 栄 北

4、全国大会 (ジュニア・一般)

<2023年度全日本ライフル射撃競技選手権大会 (チームライフル/チームピストル) 共生大会>

令和5年7月15日(土)～17日(月)
於 宮城県石巻市

◎チームライフル

B R 60/W男女総合順位 *入賞者のみ

個人戦	3位 大山 誠道 国際学院	629.8点
	5位 江川 翔波 国際学院	628.1点
	6位 倉田 琉衣 栄 北	625.2点

B R 60 *入賞者のみ

個人戦	2位 鈴木 勝喜 国際学院	F248.7点
	4位 大山 誠道 国際学院	F206.0点
	5位 山岸 直人 国際学院	F185.0点
	6位 江川 翔波 国際学院	F164.3点

ライフル射撃

B R 60W *入賞者のみ
 個人戦 5位 大橋 柚咲 栄 北 F184.5点
 6位 倉田 琉衣 栄 北 F163.6点

◎ビームピストル

B P 60/W男女総合順位 *入賞者のみ
 個人戦 優勝 横田 大和 栄 北 559点
 B P 60 *入賞者のみ
 個人戦 4位 横田 大和 栄 北 F185.5点

<JOCジュニアオリンピックカップ>

令和5年9月8日(金)～10日(日)
 於 埼玉県長瀬町

◎エアライフル

A R 60 J /W J 男女総合順位 *入賞者のみ
 個人戦 3位 大山 誠道 国際学院 620.1点
 A R 60 J (男子) *入賞者のみ
 個人戦 7位 大山 誠道 国際学院 F138.9点

◎ビームライフル

B R 60 J (男子) *入賞者のみ
 個人戦 3位 井上大真路 国際学院 F225.5点
 6位 鈴木 勝喜 国際学院 F159.7点
 7位 鯉沼 巧光 栄 北 F116.9点
 B R 60W J (女子) *入賞者のみ
 個人戦 4位 入江 瑞枝 国際学院 F206.1点

◎エアピストル

A P 60 J /W J 男女総合順位 *入賞者のみ
 個人戦 2位 横田 大和 栄 北 558点
 A P 60 J (男子) *入賞者のみ
 個人戦 2位 横田 大和 栄 北 558点
 A P 60W J (女子) *入賞者のみ
 個人戦 8位 倉田 萌衣 栄 北 532点

<特別国民体育大会>

令和5年10月8日(日)～11日(火)
 於 鹿児島県

◎エアライフル

A R 60 J (男子)
 個人戦 4位 大山 誠道 国際学院 F198.5点
 A R 60W J (女子)
 個人戦 11位 小谷野夏希 栄 北 602.5点

◎ビームライフル

B R 60 J (男子)

個人戦 7位 江川 翔波 国際学院 F142.1点

B R 60W J (女子)

個人戦 17位 瀬川 桜 国際学院 620.7点

B R M I X (男女ミックス)

M I X 優勝 江川 翔波 国際学院
 瀬川 桜 国際学院
 *決勝 埼玉 17-15 徳島

◎ビームピストル

B R 60 J (男子)

個人戦 5位 横田 大和 栄 北 F169.7点

B R 60W J (女子)

個人戦 16位 倉田 萌衣 栄 北 513点

5、国際大会

<2023 東アジアユースエアガン大会>

令和5年12月13日(水)
 於 栃木県

◎エアライフル

A R 60 J

団体戦 2位 日本チーム (江川・大山 他1名)
 個人戦 5位 江川 翔波 国際学院 F181.4点
 6位 大山 誠道 国際学院 F160.6点

A R M I X

M I X 4位 江川 翔波 国際学院 他1名
 8位 大山 誠道 国際学院 他1名

◎エアピストル

A P 60 J

団体戦 2位 日本チーム (横田 他2名)
 個人戦 6位 横田 大和 栄 北 F150.2点

A P M I X

M I X 5位 横田 大和 栄 北 他1名

以上